令和7年度

入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事

仕　様　書

第九管区海上保安本部

第一章　工　事　概　要

１－１ 工　事　名　称	入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事
１－２ 工　事　場　所	入埼灯台（新潟県佐渡市） 北狄港第二防波堤灯台（新潟県佐渡市） 佐渡大埼灯台（新潟県佐渡市） 高瀬港沖防波堤北灯台（新潟県佐渡市） 稲鯨港西防波堤灯台（新潟県佐渡市） 佐渡二見港防波堤灯台（新潟県佐渡市） 沢根港防波堤灯台（新潟県佐渡市） 真野湾消波堤灯台（新潟県佐渡市） 佐渡浦川港東防波堤灯台（新潟県佐渡市） 入桑港北防波堤灯台（新潟県佐渡市） 両津漁港沖防波堤南灯台（新潟県佐渡市） 両津港北防波堤灯台（新潟県佐渡市） 水津港第二沖防波堤南灯台（新潟県佐渡市） 豊岡港北防波堤灯台（新潟県佐渡市） 小木港内ノ澗防波堤灯台（新潟県佐渡市） 江積港沖防波堤灯台（新潟県佐渡市）
１－３ 工　事　期　間	契約締結の翌日から、令和８年２月２７日　まで
１－４ 工　事　概　要	ＬＥＤ灯器交換、各種配線撤去・取付
１－５ 管　理　事　務　所	事務所名：新潟海上保安部　交通課 所 在 地：〒９５０－００７２ 新潟県新潟市中央区竜が島１－５－４　新潟港湾合同庁舎 電　　話：０２５－２４４－１００８
１－６ 官　給　品	「官給品内訳書」のとおり 引渡（官給）場所 事務所名：新潟海上保安部 ①　官給品を受領した際は、「官給品受領書」を提出する。 ②　保管場所、保管方法等について監督職員から指示を受けた場合、必要な措置を施す。 ③　官給品を使用したときは「官給品精算書」を提出する。
１－７ 注　意　事　項	施工場所への立ち入りは、事前に監督職員に連絡し、打合せを行う。 工程等から電源断等、標識の機能に障害を与えるおそれがある作業を行う場合は、事前に監督職員・管理事務所と協議のうえ、実施する。 監督職員と十分連絡を取りながら実施する。 仕様等に疑義が生じた場合、請負者のみの判断によらず、監督職員と協議のうえ対応を決定する。

第二章　一　般　共　通　事　項

２－１総　　則

（１）適用範囲

本仕様書、関係法令に適合するように施工するものとし該当事項の無いものには適用しない。

特に指示していない一般事項については、法令・条例・関係電力会社の内外線工事規定・その他諸関係法規等によるものとする。

本仕様書に記載されていない事項でも、当然行わなければならない付帯工事は、請負工事の範囲内で施工しなければならない。

（２）設計図書

設計図書とは、図面及び仕様書（現場説明書及び現場説明に対する質問回答書を含む）をいう。

（３）監督職員

監督職員とは、「第九管区海上保安本部長」が任命する職員で、工事請負契約書に規定する監督職員をいう。

（４）疑義に対する協議

設計図書に明記のない場合又は疑いを生じた場合は、一方的な解釈や変更をすることなく、監督職員と協議し、その指示に従う。

（５）諸　　届

工事の着手、施行、完成に当たり関係官公署その他電力会社、電話会社等への必要な届出手続等は速やかに実施し、工事工程に支障を及ぼさないように注意する。

また、これに要する諸費用も負担する。

（６）別契約の関連工事

別契約の関連工事がある場合は、監督職員の指示により、当該工事関係者と協力し、工事全体の円滑な進捗を図る。

（７）撤去品の処理

撤去品は、関係法令に従い請負者の責任において適切に処理する。

２－２工事現場管理

（１）現場代理人及び主任技術者

現場代理人及び主任技術者とは、工事請負契約書に規定する現場代理人及び主任技術者をいう。

建設業法第２６条に定める主任技術者（監理技術者）は、その資格を証明する資料を監督職員に提出し承諾を受ける。

（２）工事現場の安全衛生管理

工事現場の安全衛生に関する管理は、現場代理人が責任者となり、関係法令に従ってこれを行う。

ただし、別に責任者が定められた場合は、これに協力する。

（３）災害及び公害の防止

施工に伴う災害及び公害の防止は、関係法令に従い適切に処理するものとする。

① 第三者に災害を及ぼしてはならない。

② 公害の防止につとめる。

③ 善良な管理者の注意をもってしても、なお災害又は公害の発生のおそれがある場合の処置については、監督職員と協議する。

④ 気象、海上気象の変化に注意し、事故の防止に努める。

⑤ 機械器具等の取り扱いに注意し、事故の防止に努める。

第三者に対して損害を与えた場合は、請負者は適正な補償をしなければならない。

（４）その他

① 電子データの提出は、ウィルス対策を実施したうえで提出しなければならない。また、ウィルスチェックソフトは、常に最新データに更新しなければならない。

② 第九管区海上保安本部が運用している海の緊急情報の配信サービスでは、津波、気象及び海上の各警報等について、携帯電話メールによる迅速な入手が可能となり、本工事の安全管理に有効な手段であるため、左記の二次元コードからアドレスを登録のうえ、安全対策のツールとして活用する。

（５）臨機の処置

災害又は公害が発生した場合は、速やかに適切な処置をとり、直ちにその経緯を監督職員に報告する。

（６）養生

在来部分、施工済部分、未使用機器、材料などで汚染又は損傷のおそれのあるものは、適切な方法で養生及び保護を行う。

２－３施工計画

着工に先立ち、現場代理人及び主任技術者を定め、その氏名等を監督職員に書面にて通知する。現場代理人は実施工程表を作成し、監督職員の承諾を受ける。

ただし、作成の必要性の少ないものは、監督職員の承諾を受けて省略することが出来る。

２－４施工図

施工図、現寸図、見本などは、必要に応じて速やかに提出し、監督職員の承諾を受ける。

２－５職方への指示

２－３．４．により作成した図書などは、関係する職方に周知徹底する。

２－６機器及び材料

（１）機器及び材料

① 機器及び材料（以下「機材」という。）は、新品とする。

② 機材は、電気用品安全法、日本産業規格等による一級品もしくは、これと同等のものとする。

③ 機材の品質が明示されていない場合は、均衡を得た品質のものとする。

④ 調合を要する材料は、調合表を監督職員に提出し承諾を受ける。
ただし、軽易な事項については、監督職員の承諾を受けて、省略することができる。

（２）機材搬入の報告

機材搬入ごとに、その機材が設計図書に定められた条件に適合することを確認し、必要に応じ、証明となる資料を添えて、監督職員に文書で速やかに報告する。
ただし、軽易な事項については、監督職員の承諾を受けて、省略することができる。

（３）機材の検査

① 機材種別ごとに監督職員の検査を受ける。
ただし、軽易な事項については、監督職員の承諾を受けて、省略することができる。

② 合格した機材と同じ種別の機材は、監督職員が特に指示した場合を除き、以後の使用を承諾されたものとする。

（４）試験

① 試験は、下記の場合に行う。

ア 設計図書に定められた場合

イ 試験によらなければ、設計図書に定められた条件に適合することが証明できない場合

② 試験方法は、ＪＩＳ（日本産業規格）、ＪＥＣ（電気学会電気規格調査会標準規格）、ＪＥＭ（日本電機工業会規格）などに定めのある場合はそれによる。

③ 試験が完了したときは、その試験成績書を速やかに監督職員に提出する。

２－７施　工

（１）施工

① 施工は、すべて設計図書に示された設備がその機能を完全に発揮するよう誠実に行う。

② 施工は、設計図書及び監督職員の承諾を受けた工程表、施工計画書、製作図、施工図などに従って行う。

（２）施工確認及び報告

施工の一工程を完了したときは、その施工が設計図書に定められた条件に適合することを確認する。

（３）施工の検査

設計図書に定められた場合及び監督職員が特に指示する場合は、監督職員の検査を受ける。

（４）施工の立会い

設計図書に定められた場合及び監督職員が特に指示する場合は、監督職員の立ち会いを受ける。

（５）施工検査に伴う試験

① 試験は、下記の場合に行う。

ア 設計図書に定められた場合

イ 試験によらなければ、設計図書に定められた条件に適合することが証明できない場合

② 試験が完了したときは、その試験成績書を速やかに監督職員に提出する。

２－８記　録

（１）記録

監督職員が指示した場合には工事の進捗、材料の搬入・搬出、作業員の作業状況、気象状況等を記載した文書を原則として毎週作成し、監督職員に提出する。

（２）完成図その他

① 工事が完成したときは、監督職員の指示により完成図、保全に関する説明書、試験成績書、工事写真などを作成し、Ａ４版ファイルに整理し、第九管区海上保安本部交通部及び管理事務所、各１部を提出する。

② 保全に関する説明書は、下記のものとする。

ア 機器取扱い及び保守に関する説明

イ 官公署届出書類

ウ その他

③ 工事写真については、各工種工程毎に、施工前、施工中、施工後と記録し、特に完成後、検査により確認できない事項については、その施工内容が確認できるように、スケール等をあてて記録する。

④ 工事完成後、正面・側面等２～３方向から撮影した完成写真を提出する。

２－９その他	
（１）竣工検査	完成検査とし、現場代理人は検査に立ち会うものとする。 また、検査に必要な資機材及び労務等を提供する。
（２）管理事務所	施工に際し、前もって所管の管理事務所と協議し、航路標識業務に支障を与えないように配慮する。 航路標識業務に支障をきたした場合又はそのおそれのある場合は、監督職員と協議し施工を中止し、対応策を講ずる。
（３）灯火等	施工に際し、灯火に直接影響を及ぼす作業については、監督職員の許可、又は立会のうえ行う。
（４）施設等の保全	施工にあたっては、付帯設備に損傷を与えてはならない。 万一、損傷を与えた場合、請負者の責任において速やかに原形に復旧する。
（５）監督職員等の海上運送	工事の履行に際し、海上運送が必要になる場合は、自社船、不定期航路事業で使用する船舶又は定期傭船契約した船舶等を利用して監督職員、検査職員等を運送するものとする。事前に船舶検査証、船舶操縦免許証、不定期航路事業の許可書の写し、用船との契約書の写し等を提出する。
（６）工数調査	本工事は航路標識機器等設置工事に係る工数調査の対象とする。 調査票及び説明等については、監督職員から配布する。

第三章　工　事　共　通　事　項

３－１ 電　線　の　接　続　等	①　金属管、合成樹脂管、可とう電線管、フロアダクト等の内部での電線接続は行わない。 ②　絶縁被覆の剥ぎ取りは、芯線を傷つけないように行う。 芯線相互の接続は、原則として圧着スリーブあるいは電線コネクタ、圧着端子など、電線に適合した接続金具及び工具を用いて行う。 ③　絶縁電線相互及び絶縁電線とケーブルとの接続部分は、絶縁テープ等により、絶縁被覆と同等以上の効力があるように巻き付けるか、又は同等以上の効力を持つ絶縁物をかぶせる等の方法により絶縁処理を行う。 ④　電線と機器端子との接続は、圧着端子を使用するものとし、接続点に張力が加わらないようにする。また、接続は十分締め付け、振動等により緩むおそれのある場合は、二重ナット又はバネ座金を使用する。 なお、電線の両端に線名札等にて接続箇所を明示し、増締めの確認を行う。
３－２ 配　管　工　事	①　電線管の太さは、設計図書に規定したものを使用し、端口及び内面は、電線被覆を傷つけないよう面取り等を行い、滑らかなものとすること。 ②　付属品は、管及び施設場所に適合するものとし、接続にはコネクタを使用し、エントランスやボックス以外の管端には必ずブッシングを用いること。 ③　管の曲げ半径は、管内径の６倍以上とし、曲げ角度は９０度を超えないようにすること。また、合成樹脂管を加熱する場合は、過度にならないようにし、焼け焦げが生じないようにすること。 ④　管を造営材及び壁面に取り付ける場合は、サドル（ステンレス製）、ハンガーなどを利用し取り付けること。ただし、管端、管相互の接続点、管とボックスの接続点では、結合点に近いところで管を固定すること。

第四章　工　事　仕　様

図示及び下記事項に基づき、他の航路標識業務用施設及び機器等に注意するとともに船舶通航に支障をきたすことのないよう施工する。

なお、本仕様書に記載されていない事項や詳細については、工事一般共通事項、国土交通省大臣官房技術調査課電気通信室編集「電気通信設備工事共通仕様書」及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」による。

４－１　入埼灯台

ＬＥＤ灯器交換

図面に従い、次の機器を交換する。

品名	規格	数量	単位	備考
【既設】				
ＬＥＤ灯器	高光度	1	個	撤去廃棄　約80kg
高速回線避雷ユニット	ALPK-VN2P(PWA30100)	1	個	撤去廃棄　約2.4kg
【改修】				
ＬＥＤ灯器	高光度	1	式	官給、設置 27kg 付属品 取付具（六角ボルト SUS304 M20-80,スプリングワッシャ,プレートワッシャ,ナット）4組 ゴムパッキン 1個 鳥除け金物 1個 ケーブルグランド　1個
スペーサー	SUS304	1	式	製作、設置 調達品 取付具（六角ボルト SUS304 M20-80,スプリングワッシャ,プレートワッシャ,ナット）4組 ゴムパッキン　1個
高速回線避雷ユニット	ALPK-VNJ2P(PWA30100)又は同等品	1	個	調達品、設置　約2.4kg

４－２　北狄港第二防波堤灯台

ＬＥＤ灯器交換

図面に従い、次の機器を交換する。

品名	規格	数量	単位	備考
【既設】				
ＬＥＤ灯器	Ⅱ型緑	1	個	撤去廃棄　約23kg
高速回線避雷ユニット	ALPK-VN2P(PWD1012)	2	個	撤去廃棄　約2.4kg
プラボックス	日東P18-43C	1	個	撤去廃棄　約2.4kg
【改修】				
ＬＥＤ灯器	Ⅱ型緑	1	式	官給、設置 9kg 付属品 取付具（六角ボルト SUS304 M16-80,スプリングワッシャ,プレートワッシャ,ナット）4組 ゴムパッキン 1個 鳥除け金物 1個 ケーブルグランド　1個

４－３　佐渡大埼灯台

蓄電池交換

図面に従い、次の機器を交換する。

品名	規格	数量	単位	備考
【既設】				
蓄電池	CS250	12	個	撤去廃棄　約23kg
【改修】				
蓄電池	MSE-300	12	個	官給、設置 21.5kg

４－４　高瀬港沖防波堤北灯台

ＬＥＤ灯器交換

図面に従い、次の機器を交換する。

品名	規格	数量	単位	備考
【既設】				
ＬＥＤ灯器	Ⅱ型赤	1	個	撤去廃棄　約23kg
【改修】				
ＬＥＤ灯器	Ⅱ型赤	1	式	官給、設置 9kg 付属品 取付具（六角ボルト SUS304 M16-80,スプリングワッシャ,プレートワッシャ,ナット）4組 ゴムパッキン 1個 鳥除け金物 1個 ケーブルグランド　1個

４－５　稲鯨港西防波堤灯台

ＬＥＤ灯器交換、
蓄電池交換

図面に従い、次の機器を交換する。

品名	規格	数量	単位	備考
【既設】				
ＬＥＤ灯器	Ⅱ型緑	1	個	撤去廃棄　約23kg
蓄電池	MSE-50-12	1	個	撤去廃棄　約23kg
【改修】				
ＬＥＤ灯器	Ⅱ型緑	1	式	官給、設置 9kg 付属品 取付具（六角ボルト SUS304 M16-80,スプリングワッシャ,プレートワッシャ,ナット）4組 ゴムパッキン 1個 鳥除け金物 1個 ケーブルグランド　1個
蓄電池	MSE-50-12	1	個	官給、設置 23kg

４－６　佐渡二見港防波堤灯台

ＬＥＤ灯器交換

図面に従い、次の機器を交換する。

品名	規格	数量	単位	備考
【既設】				
ＬＥＤ灯器	Ⅲ型緑	1	個	撤去廃棄　約15kg
灯器台	SUS304	1	個	撤去廃棄　約10kg
高速回線避雷ユニット	ALPK-VN2P(PWD1012)	2	個	撤去廃棄　約2.4kg
プラボックス	日東P18-43C	2	個	撤去廃棄　約2.4kg
【改修】				
ＬＥＤ灯器	Ⅲ型緑	1	式	官給、設置 9kg 付属品 取付具（六角ボルト SUS304 M16-80,スプリングワッシャ,プレートワッシャ,ナット）4組 ゴムパッキン 1個 鳥除け金物 1個 ケーブルグランド　1個
スペーサー	SUS304	1	式	製作、設置 調達品 ゴムパッキン　1個

４－７　沢根港防波堤灯台

ＬＥＤ灯器交換、
蓄電池交換

図面に従い、次の機器を交換する。

品名	規格	数量	単位	備考
【既設】				
ＬＥＤ灯器	Ⅱ型緑	1	個	撤去廃棄　約23kg
蓄電池	MSE-50-12	1	個	撤去廃棄　約23kg
【改修】				
ＬＥＤ灯器	Ⅱ型緑	1	式	官給、設置 9kg 付属品 取付具（六角ボルト SUS304 M16-80,スプリングワッシャ,プレートワッシャ,ナット）4組 ゴムパッキン 1個 鳥除け金物 1個 ケーブルグランド　1個
蓄電池	MSE-50-12	1	個	官給、設置 23kg

４－８　真野湾消波堤灯台

ＬＥＤ灯器交換、
蓄電池交換

図面に従い、次の機器を交換する。

品名	規格	数量	単位	備考
【既設】				
ＬＥＤ灯器	Ⅱ型緑	1	個	撤去廃棄　約23kg
蓄電池	MSE50-12	1	個	撤去廃棄　約23kg
【改修】				
ＬＥＤ灯器	Ⅱ型緑	1	式	官給、設置 9kg 付属品 取付具（六角ボルト SUS304 M16-80,スプリングワッシャ,プレートワッシャ,ナット）4組 ゴムパッキン 1個 鳥除け金物 1個 ケーブルグランド　1個
蓄電池	MSE-50-12	1	個	官給、設置 23kg

４－９　佐渡浦川港東防波堤灯台

ＬＥＤ灯器交換、
蓄電池交換
ポリカーボネート板交換

図面に従い、次の機器を交換する。

品名	規格	数量	単位	備考
【既設】				
ＬＥＤ灯器	Ⅱ型赤	1	個	撤去廃棄　約23kg
蓄電池	MSE50-12	1	個	撤去廃棄　約23kg
ポリカーボネート板		1	枚	撤去廃棄　約0.5kg
【改修】				
ＬＥＤ灯器	Ⅱ型赤	1	式	官給、設置 9kg 付属品 取付具（六角ボルト SUS304 M16-80,スプリングワッシャ,プレートワッシャ,ナット）4組 ゴムパッキン 1個 鳥除け金物 1個 ケーブルグランド　1個 過充電防止装置　1個
蓄電池	MSE50-12	1	個	官給、設置 23kg
ポリカーボネート板		1	枚	調達、設置　約0.5kg 付属品 ゴムパッキン　1個 参考：ポリカーボネート板及びゴムパッキン取扱いメーカー （株）ニュープロド

４－１０　入桑港北防波堤灯台

ＬＥＤ灯器交換

図面に従い、次の機器を交換する。

品名	規格	数量	単位	備考
【既設】				
ＬＥＤ灯器	Ⅱ型緑	1	個	撤去廃棄　約23kg
【改修】				
ＬＥＤ灯器	Ⅱ型緑	1	式	官給、設置 9kg 付属品 取付具（六角ボルト SUS304 M16-80,スプリン グワッシャ,プレートワッ シャ,ナット）4組 ゴムパッキン 1個 鳥除け金物 1個 ケーブルグランド　1個 過充電防止装置　1個

４－１１　両津漁港沖防波堤南灯台

ＬＥＤ灯器交換

図面に従い、次の機器を交換する。

品名	規格	数量	単位	備考
【既設】				
ＬＥＤ灯器	Ⅲ型赤	1	個	撤去廃棄　約23kg
灯器台	SUS304	1	個	撤去廃棄　約15kg
高速回線避雷ユニット	ALPK-VN2P(PWD1012)	2	個	撤去廃棄　約2.4kg
プラボックス	日東P18-43C	2	個	撤去廃棄　約2.4kg
【改修】				
ＬＥＤ灯器	Ⅲ型赤	1	式	官給、設置 9kg 付属品 取付具（六角ボルト SUS304 M16-80,スプリン グワッシャ,プレートワッ シャ,ナット）4組 ゴムパッキン 1個 鳥除け金物 1個 ケーブルグランド　1個
スペーサー	SUS304	1	式	製作、設置 調達品 ゴムパッキン　1個

４－１２　両津港北防波堤灯台

ＬＥＤ灯器交換、
蓄電池交換

図面に従い、次の機器を交換する。

品名	規格	数量	単位	備考
【既設】				
ＬＥＤ灯器	Ⅴ型赤	1	個	撤去廃棄　約30kg
蓄電池	MSE50-12	1	個	撤去廃棄　約23kg
【改修】				
ＬＥＤ灯器	Ⅴ型赤	1	式	官給、設置 10kg 付属品 取付具（六角ボルト SUS304 M16-80,スプリン グワッシャ,プレートワッ シャ,ナット）4組 ゴムパッキン 1個 鳥除け金物 1個 ケーブルグランド　1個
蓄電池	MSE50-12	1	個	官給、設置　23kg

４－１３　水津港第二沖防波堤南灯台

ＬＥＤ灯器交換、
蓄電池交換

図面に従い、次の機器を交換する。

品名	規格	数量	単位	備考
【既設】				
ＬＥＤ灯器	Ⅲ型赤	1	個	撤去廃棄　約23kg
蓄電池	MSE50-12	1	個	撤去廃棄　約23kg
【改修】				
ＬＥＤ灯器	Ⅲ型赤	1	式	官給、設置 9kg 付属品 取付具（六角ボルト SUS304 M16-80,スプリングワッシャ,プレートワッシャ,ナット）4組 ゴムパッキン 1個 鳥除け金物 1個 ケーブルグランド　1個
蓄電池	MSE50-12	1	個	官給、設置　23kg

４－１４　豊岡港北防波堤灯台

ＬＥＤ灯器交換、
蓄電池交換

ポリカーボネート板交換

図面に従い、次の機器を交換する。

品名	規格	数量	単位	備考
【既設】				
ＬＥＤ灯器	Ⅱ型赤	1	個	撤去廃棄　約23kg
蓄電池	MSE50-12	1	個	撤去廃棄　約23kg
ポリカーボネート板		1	枚	撤去廃棄　約0.5kg
【改修】				
ＬＥＤ灯器	Ⅱ型赤	1	式	官給、設置 9kg 付属品 取付具（六角ボルト SUS304 M16-80,スプリングワッシャ,プレートワッシャ,ナット）4組 ゴムパッキン 1個 鳥除け金物 1個 ケーブルグランド　1個 過充電防止装置　1個
蓄電池	MSE50-12	1	個	官給、設置　23kg
ポリカーボネート板		1	枚	調達、設置　約0.5kg 付属品 ゴムパッキン　1個 参考：ポリカーボネート板及びゴムパッキン取扱いメーカー （株）ニュープロド

４－１５　小木港内ノ澗防波堤灯台

ＬＥＤ灯器交換

図面に従い、次の機器を交換する。

品名	規格	数量	単位	備考
【既設】				
ＬＥＤ灯器	Ⅱ型緑	1	個	撤去廃棄　約23kg
高速回線避雷ユニット	ALPK-VN2P(PWD1012)	2	個	撤去廃棄　約2.4kg
プラボックス	日東P18-43C	2	個	撤去廃棄　約2.4kg
【改修】				
ＬＥＤ灯器	Ⅱ型緑	1	式	官給、設置 9kg 付属品 取付具（六角ボルト SUS304 M16-80,スプリングワッシャ,プレートワッシャ,ナット）4組 ゴムパッキン 1個 鳥除け金物 1個 ケーブルグランド　1個

４－１６　江積港沖防波堤灯台

ＬＥＤ灯器交換、
蓄電池交換

図面に従い、次の機器を交換する。

品名	規格	数量	単位	備考
【既設】				
ＬＥＤ灯器	Ⅱ型赤	1	個	撤去廃棄　約23kg
蓄電池	MSE50-12	1	個	撤去廃棄　約23kg
【改修】				
ＬＥＤ灯器	Ⅱ型赤	1	式	官給、設置 9kg 付属品 取付具（六角ボルト SUS304 M16-80,スプリングワッシャ,プレートワッシャ,ナット）4組 ゴムパッキン 1個 鳥除け金物 1個 ケーブルグランド　1個
蓄電池	MSE50-12	1	個	官給、設置

４－１７　共通

（１）その他

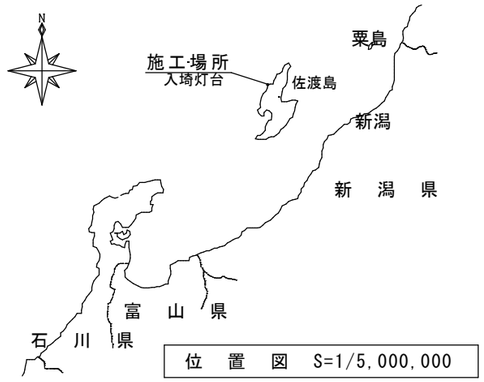
①　LED灯器は灯器取付部に灯器付属のボルトで水平に取付ける。
②　LED灯器の照度センサ（日光弁）を北に向けて取付ける。
③　LED灯器の取付は、付属のゴムパッキンを介して取付け、ゴムパッキンは両面ともシーリング材を塗布して雨水の侵入がないように施工する。
④　機器取付、配線は監督職員の立会いの下に行いその日程は事前に監督職員と協議する。
⑤　灯器設置後は機器が正常に動作し、灯火に異常がないことを監督職員の立会いの下で確認する。
⑥　蓄電池は取付前に電圧を測定し、充電不足の場合は補充電を施す。
⑦　本工事は、灯台等業務の休止を行わないので、監督職員及び管理事務所の職員と十分な打ち合わせの上施工する。
⑧　本工事にて発生した撤去品及び廃材は、請負者の責任において適法かつ確実に処分する。

官　給　品　内　訳　書

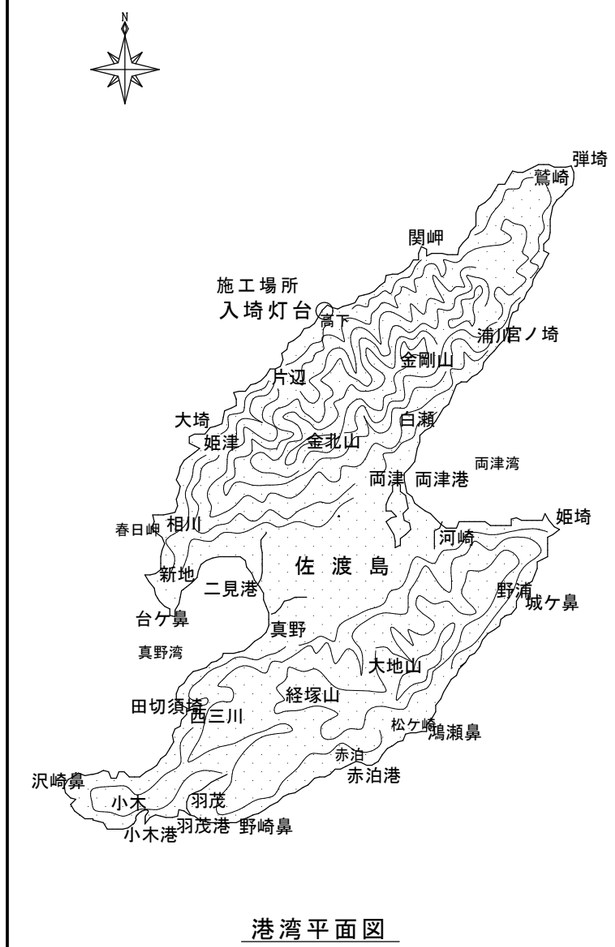
品　　名	規　　格	単 位	数 量	備　　考
LED灯器	高光度	式	1	新潟海上保安部
LED灯器	Ｖ型赤	式	1	新潟海上保安部
LED灯器	Ⅲ型緑	式	1	新潟海上保安部
LED灯器	Ⅲ型赤	式	2	新潟海上保安部
LED灯器	Ⅱ型赤	式	2	過充電防止装置あり 新潟海上保安部
LED灯器	Ⅱ型赤	式	2	過充電防止装置なし 新潟海上保安部
LED灯器	Ⅱ型緑	式	1	過充電防止装置あり 新潟海上保安部
LED灯器	Ⅱ型緑	式	5	過充電防止装置なし 新潟海上保安部
蓄電池	MSE-50-12	個	8	新潟海上保安部
蓄電池	MSE-300	個	12	新潟海上保安部

件　　名 ： 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事

引渡場所： 備考記載のとおり



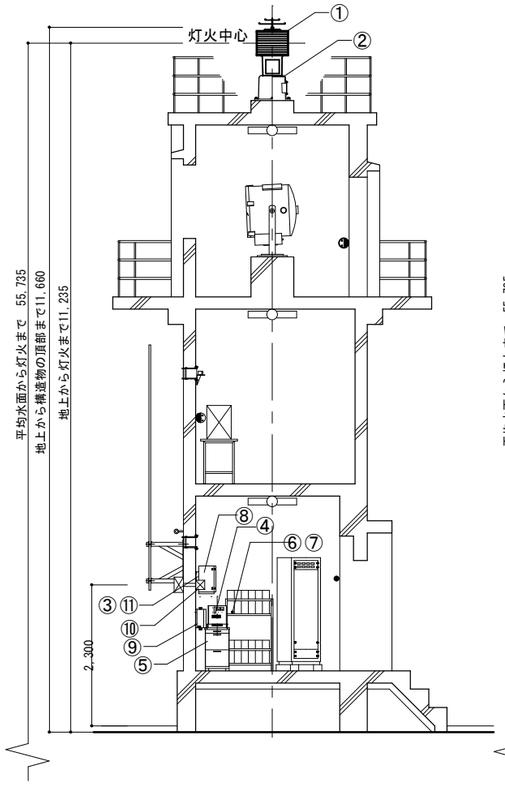
位　置　図　S=1/5,000,000



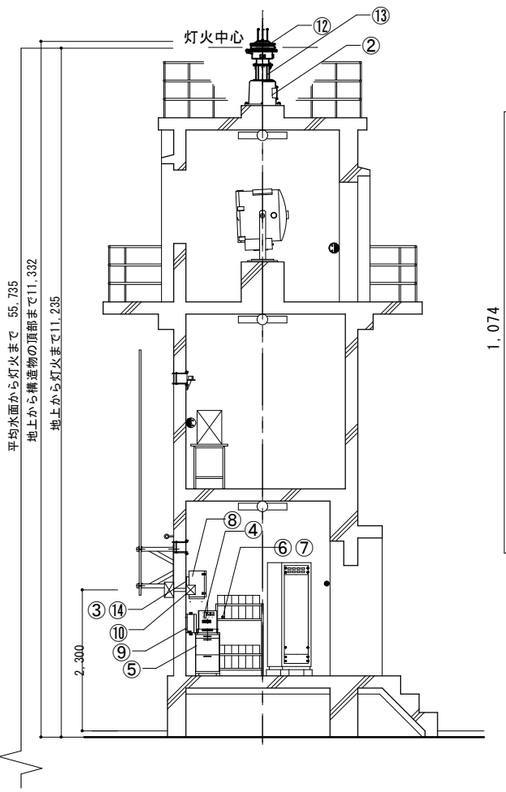
港湾平面図

工事概要

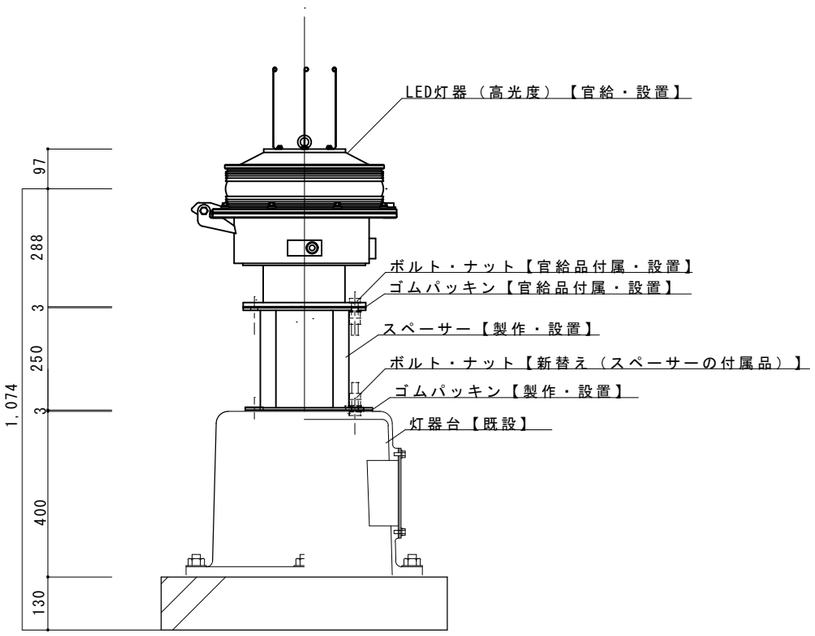
・LED灯器（高光度）交換
・高速回線避雷ユニット交換



立断面図（改修前）Ｓ＝１：１００



立断面図（改修後）Ｓ＝１：１００



※水平かつ強固に取付けた後に、シーリング材による防水処理を施す。

灯器取付図　S=1:10

LED灯器を、付属のゴムパッキン、ボルト及びナットを使用し、
スペーサー上に水平かつ強固に取付ける。

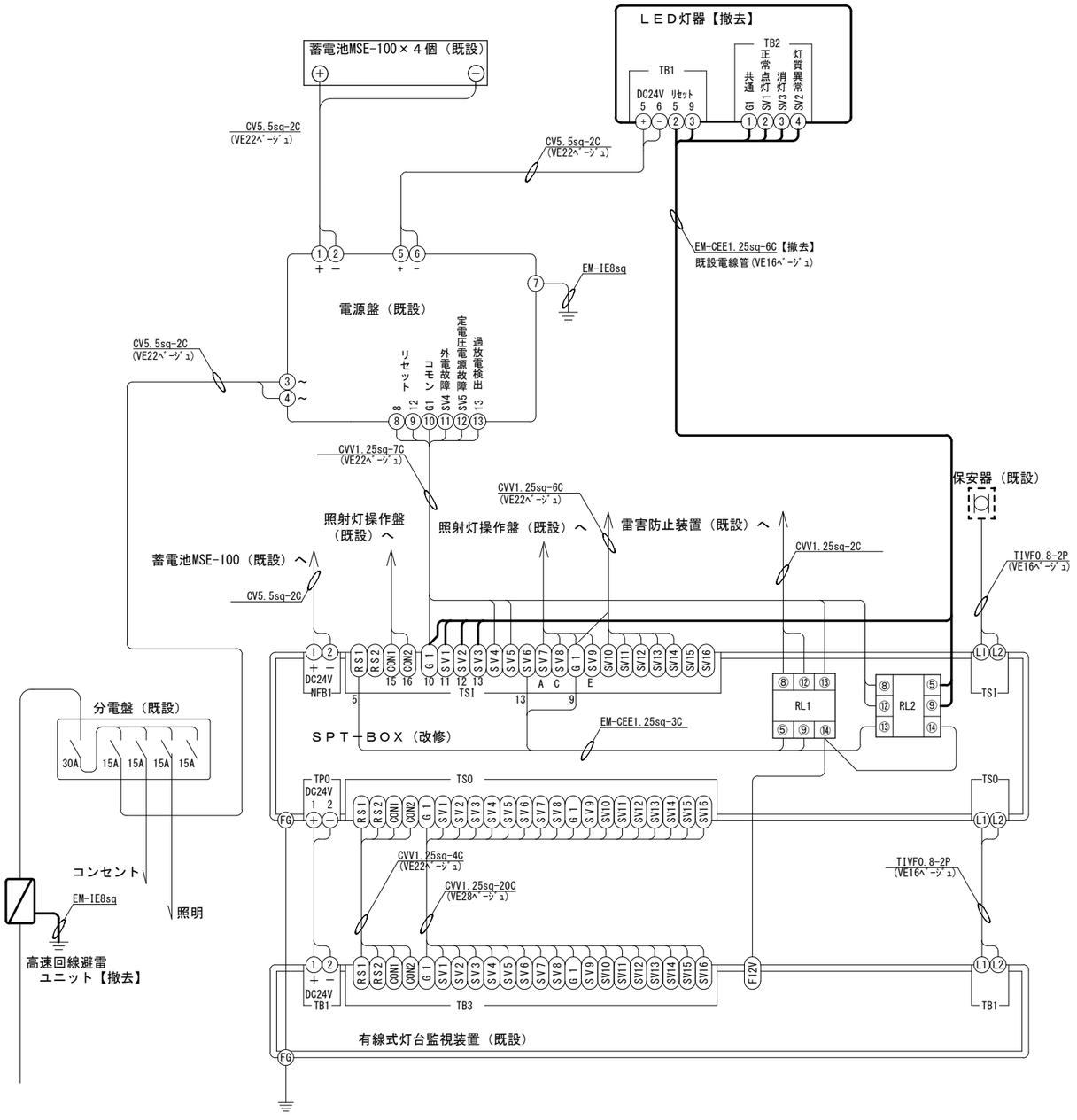
取付機器等一覧表

番号	品　名	規　格	数量	単位	撤去	設置	既設	備　考
①	ＬＥＤ灯器	高光度	1	個	○			撤去後廃棄
②	灯器台		1	個			○	
③	分電盤	2P30A*1,2P15A*4	1	個			○	
④	電源盤	LEDP-24	1	個			○	
⑤	管制器台	ｺｸﾖ SD-BDN48E T3F11	1	個			○	
⑥	蓄　電　池	MSE-100-6	4	個			○	
⑦	蓄電池架台	SUS304	1	個			○	
⑧	有線式灯台監視装置	TA-504D	1	台			○	
⑨	SPT-BOX		1	個			○	
⑩	NTT保安器		1	個			○	
⑪	高速回線避雷ユニット	ALPK-VN2P(PWA30100)	1	個	○			撤去後廃棄
⑫	ＬＥＤ灯器	高光度	1	個		○		官給品使用
⑬	スペーサー	SUS304	1	個		○		製作図参照
⑭	高速回線避雷ユニット	ALPK-VNJ2P(PWA30100)	1	個		○		AC100V用、工事内調達

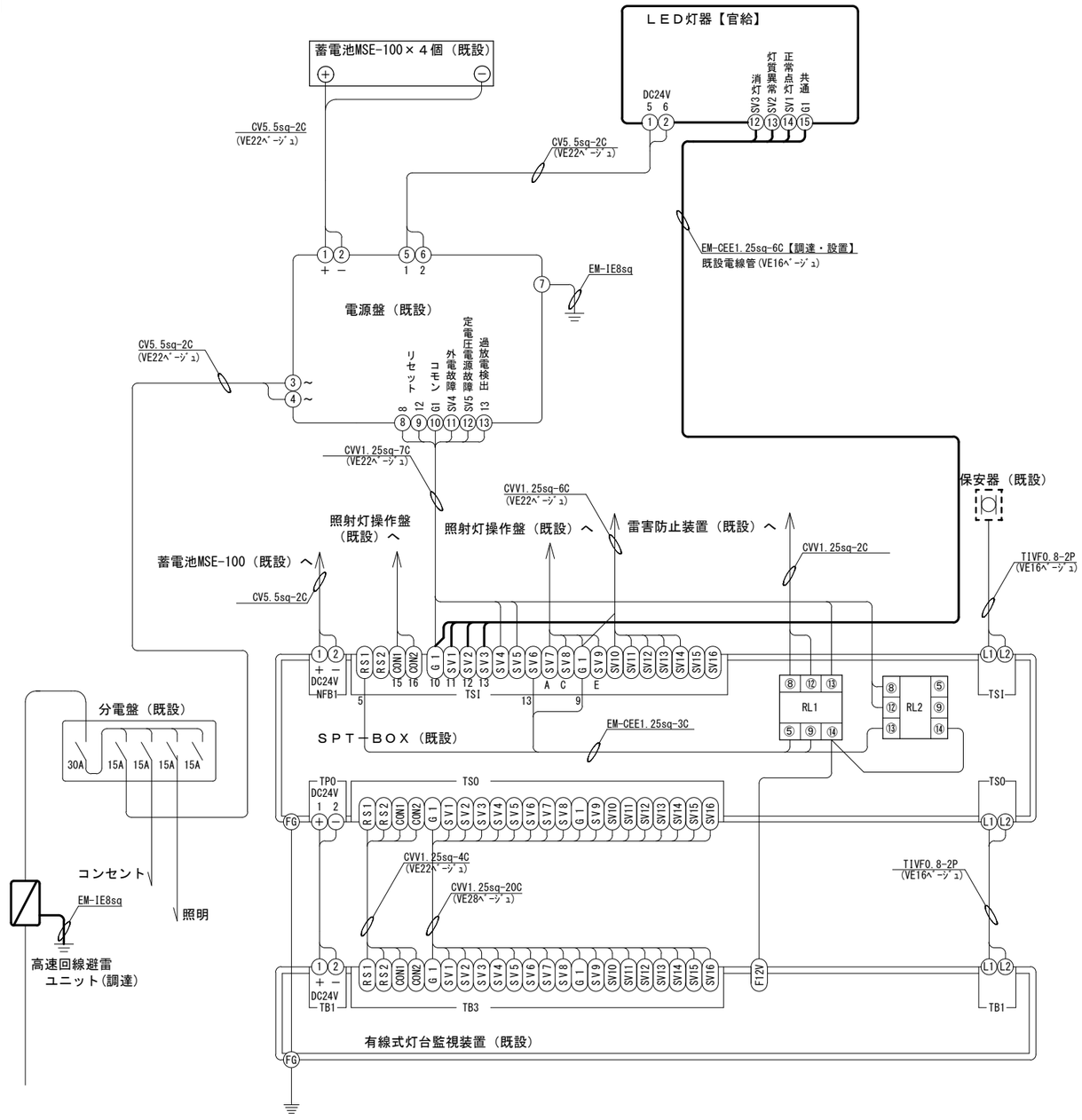
令和７年度	工事件名　入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（入埼灯台）	図面名称　位置図 港湾平面図 立断面図 取付機器等一覧表	縮　尺　図　示	第九管区海上保安本部

図面番号　１／３３

改修前



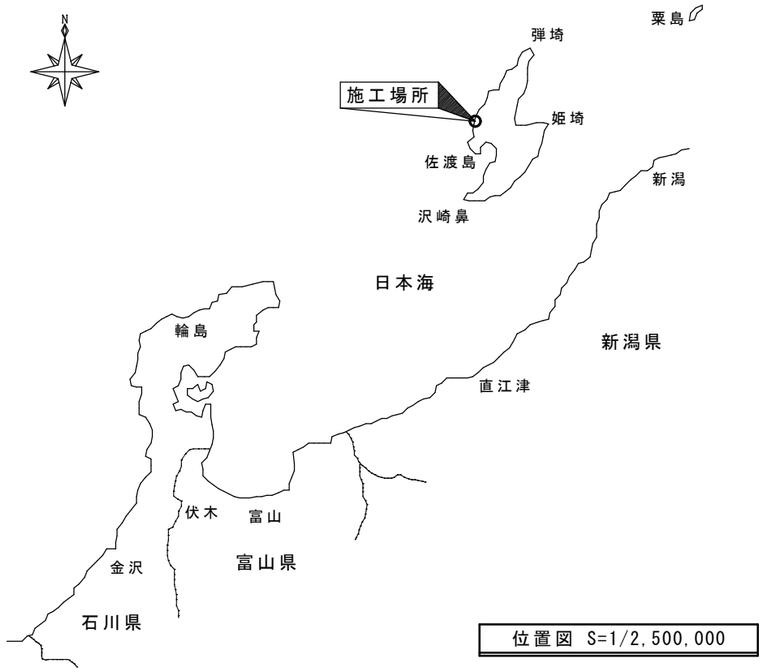
改修後



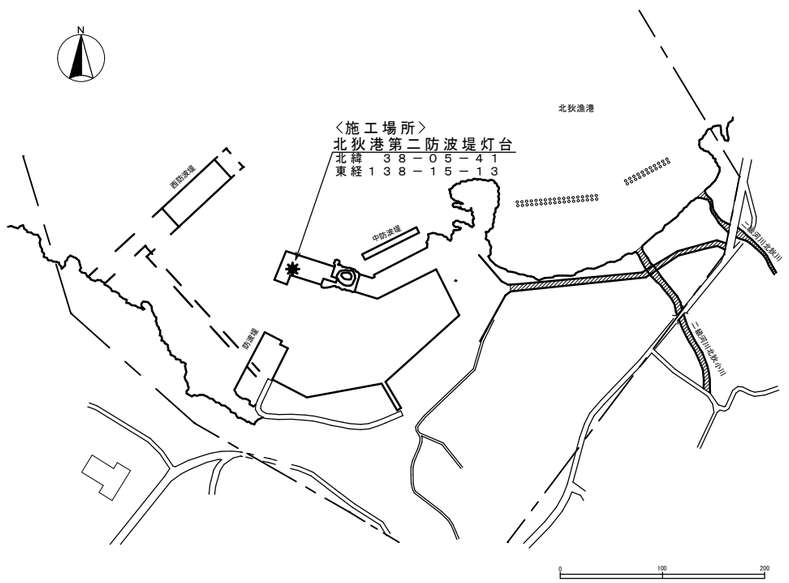
配線系統図

※電線管は既設品再使用とする。

令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（入埼灯台）	図面名称 配線系統図	縮尺 図示	第九管区海上保安本部	図面番号 2／33

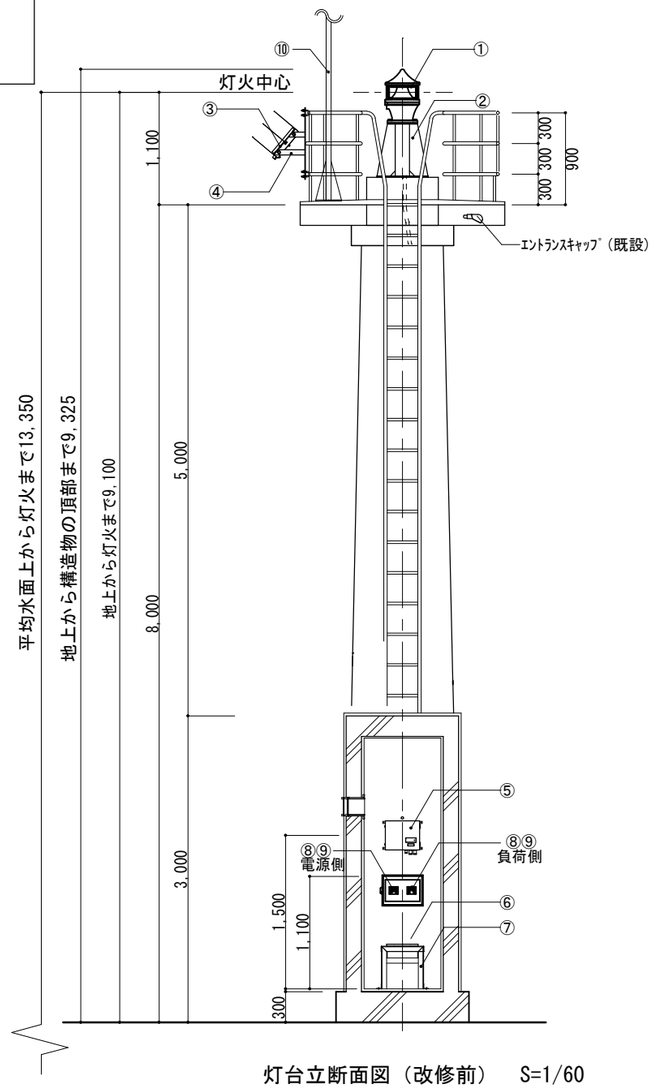


位置図 S=1/2,500,000

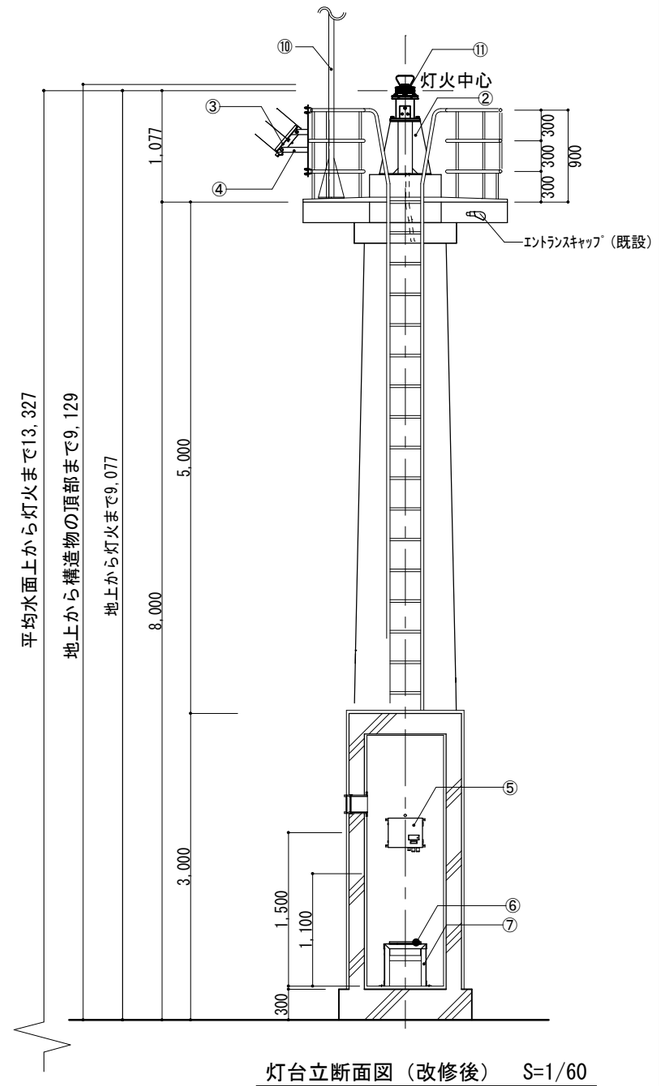


案内図 S=1/6,000

工事概要
・LED灯器（Ⅱ型緑）交換



灯台立断面図（改修前） S=1/60



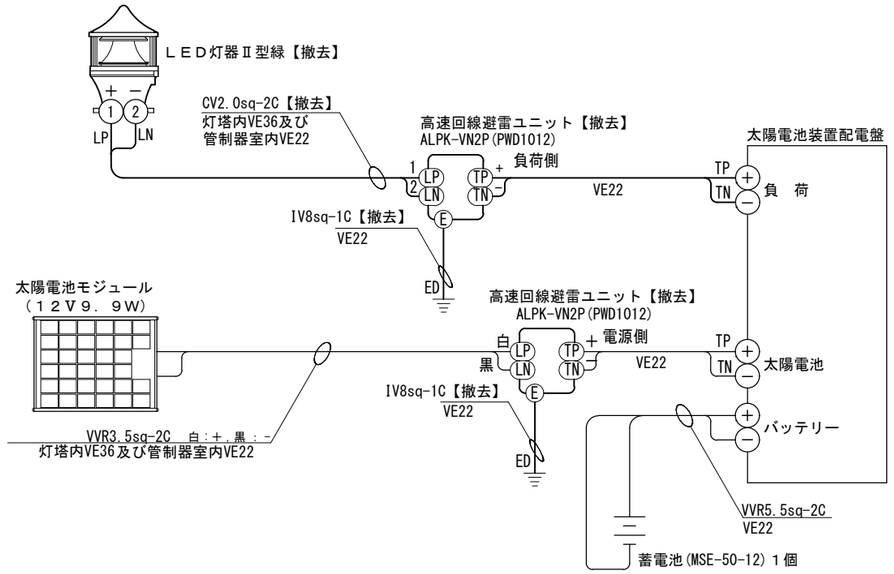
灯台立断面図（改修後） S=1/60

取付機器等一覧表

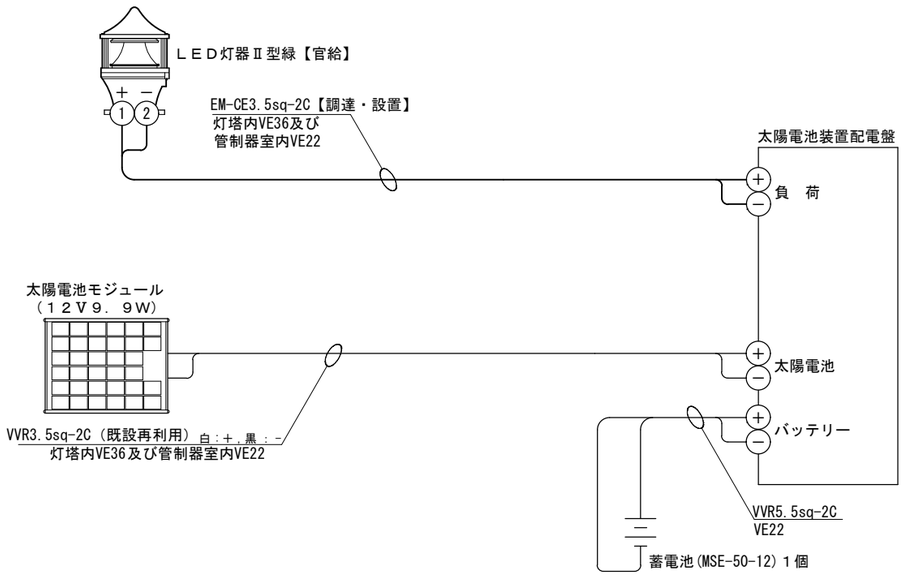
番号	品　　名	規　　格	数量	単位	撤　去	設　置	既　設	備　　考
①	ＬＥＤ灯器	Ⅱ型緑	1	個	○			撤去後廃棄
②	灯器台	SUS304	1	個			○	
③	太陽電池モジュール	12V9.9W	1	個			○	
④	太陽電池架台	SUS304	1	個			○	
⑤	配電盤	太陽電池装置Ｂ型用	1	個			○	
⑥	蓄電池	MSE-50-12（長寿命）	1	個			○	
⑦	蓄電池収納ラック	SUS304	1	個			○	
⑧	高速回線避雷ユニット	ALPK-VN2P(PWD1012)	2	個	○			撤去後廃棄
⑨	プラボックス	日東P18-43C	1	個	○			撤去後廃棄
⑩	避雷針		1	本			○	
⑪	ＬＥＤ灯器	Ⅱ型緑	1	個		○		官給品使用

令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（北狄港第二防波堤灯台）	図面名称 位置図 案内図 灯台立断面図 取付機器等一覧表	縮　尺 図　示	第九管区海上保安本部	図面番号 ３／３３

改修前

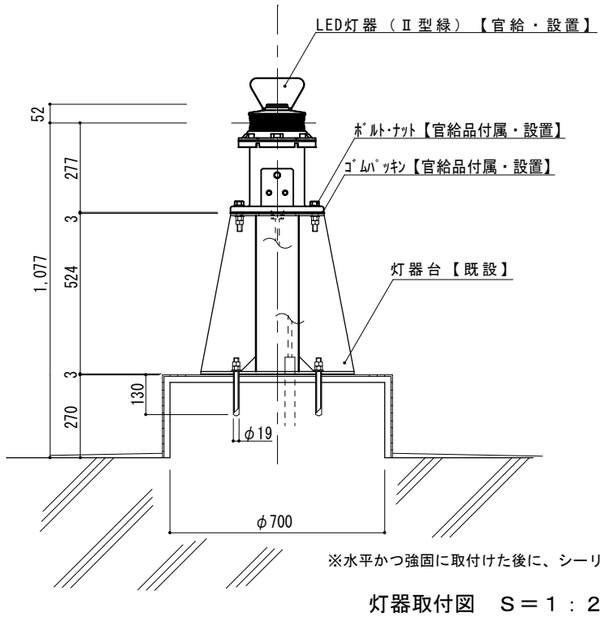


改修後



配線系統図

1．指定の電線による管内配線を実施する。
2．配電盤への電線の接続は、極性に注意し短絡させないように次の手順で行う。
　　取付時：蓄電池→太陽電池架→負　荷
　　取外時：負　荷→太陽電池架→蓄電池
3．既設配線及び配管の撤去跡は、シーリング材等で体裁よく補修する。

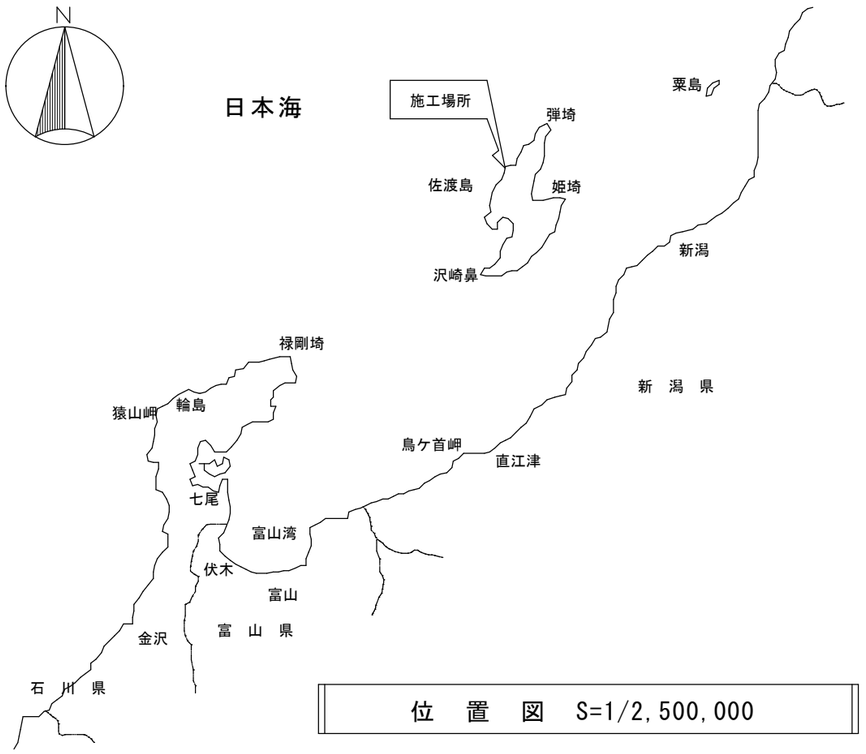


※水平かつ強固に取付けた後に、シーリング材による防水処理を施す。

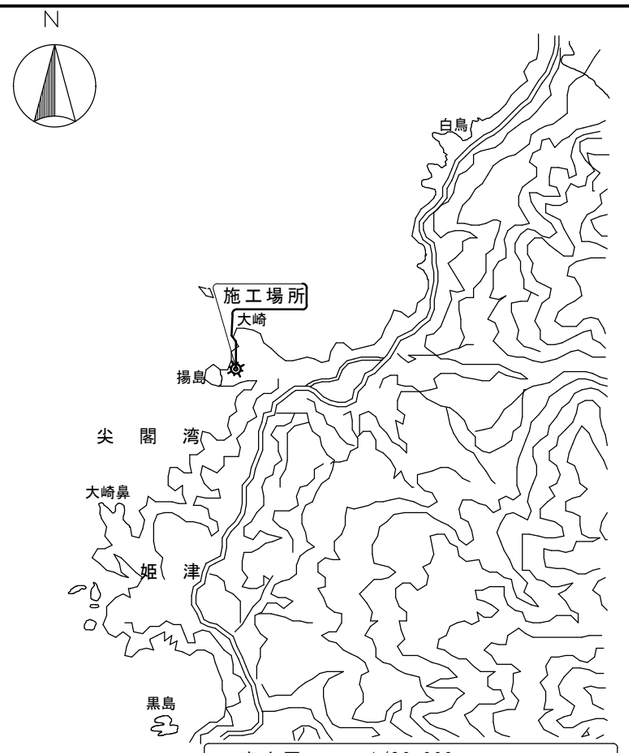
灯器取付図　Ｓ＝１：２０

LED灯器を、付属のゴムパッキン、ボルト及びナットを使用し、
灯器台上に水平かつ強固に取付ける。

令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（北狄港第二防波堤灯台）	図面名称 灯器取付図　配線系統図	縮　尺 図　示	第九管区海上保安本部	図面番号 4／３３

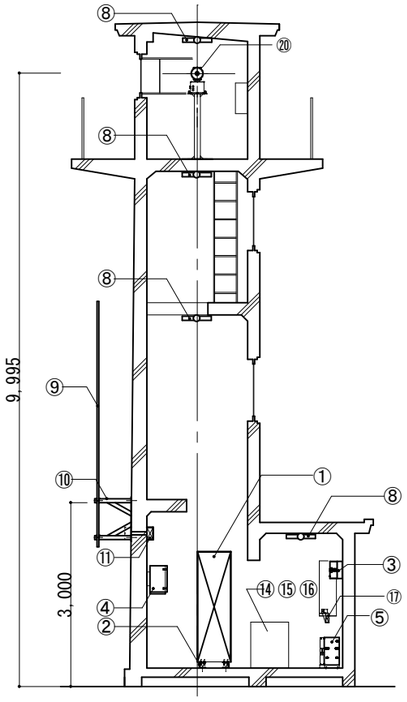


位　置　図　S=1/2,500,000

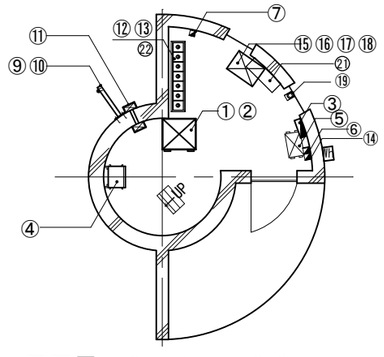


案内図　S＝1/36,000

工事概要
・蓄電池（MSE-300）交換



立断面図　S＝1：100

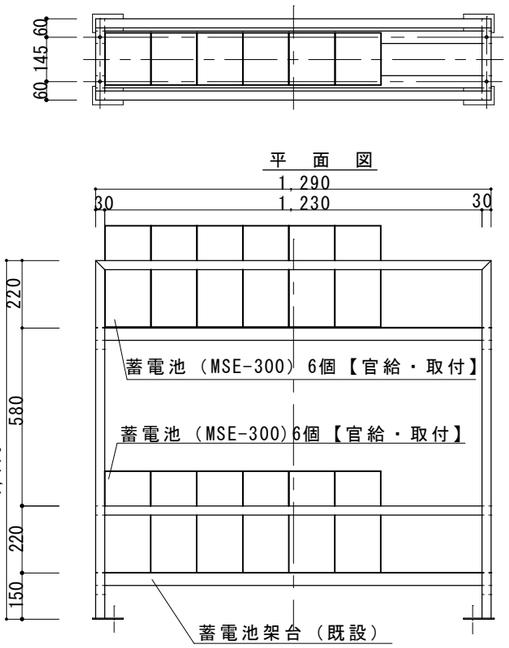


平面図　S＝1：100

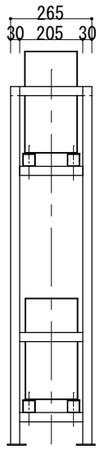
取付機器等一覧表

番号	品　名	規　格	数量	単位	撤去	設置	既設	備　考
①	雷害防止装置		1	式			○	
②	ベース	SUS304 取付具含む	1	組			○	
③	分電盤	2P30A*1,2P15A*2,2P20A*1	1	個			○	
④	有線式灯台監視装置	TA-504C	1	台			○	
⑤	避雷用電源装置	2kVA	1	個			○	
⑥	高速回線避雷ユニット	100V	1	個			○	
⑦	高速回線避雷ユニット	信号	1	台			○	
⑧	蛍光灯	20W×1	4	個			○	
⑨	雷害防止装置用アンテナ		1	個			○	
⑩	アンテナ取付金物	SUS304 取付具含む	1	個			○	
⑪	プルボックス	150×150×100	2	個			○	
⑫	蓄電池	CS250	１２	個	○			撤去後廃棄
⑬	蓄電池架台	SUS304	1	個			○	
⑭	スイッチボックス	CKS2P30A	1	個			○	
⑮	機器収容架	ITO 14-6007B（棚板付）	1	個			○	
⑯	DC/ACインバータ	SD1500-124	2	個			○	
⑰	直流安定化電源装置	P4K-80	2	個			○	
⑱	コンセント	２口	1	個			○	
⑲	LED回転型灯器（受光部）	LRL-1	1	個			○	
⑳	LED回転型灯器（本体）	LRL-1	1	個			○	
㉑	LED回転型灯器（制御盤）	LRL-1	1	個			○	
㉒	蓄電池	MSE-300（長寿命）	１２	個		○		官給品使用

令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（佐渡大埼灯台）	図面名称 位置図 案内図 立断面図 平面図 取付機器等一覧表	縮　尺 図　示	第九管区海上保安本部	図面番号 5／33



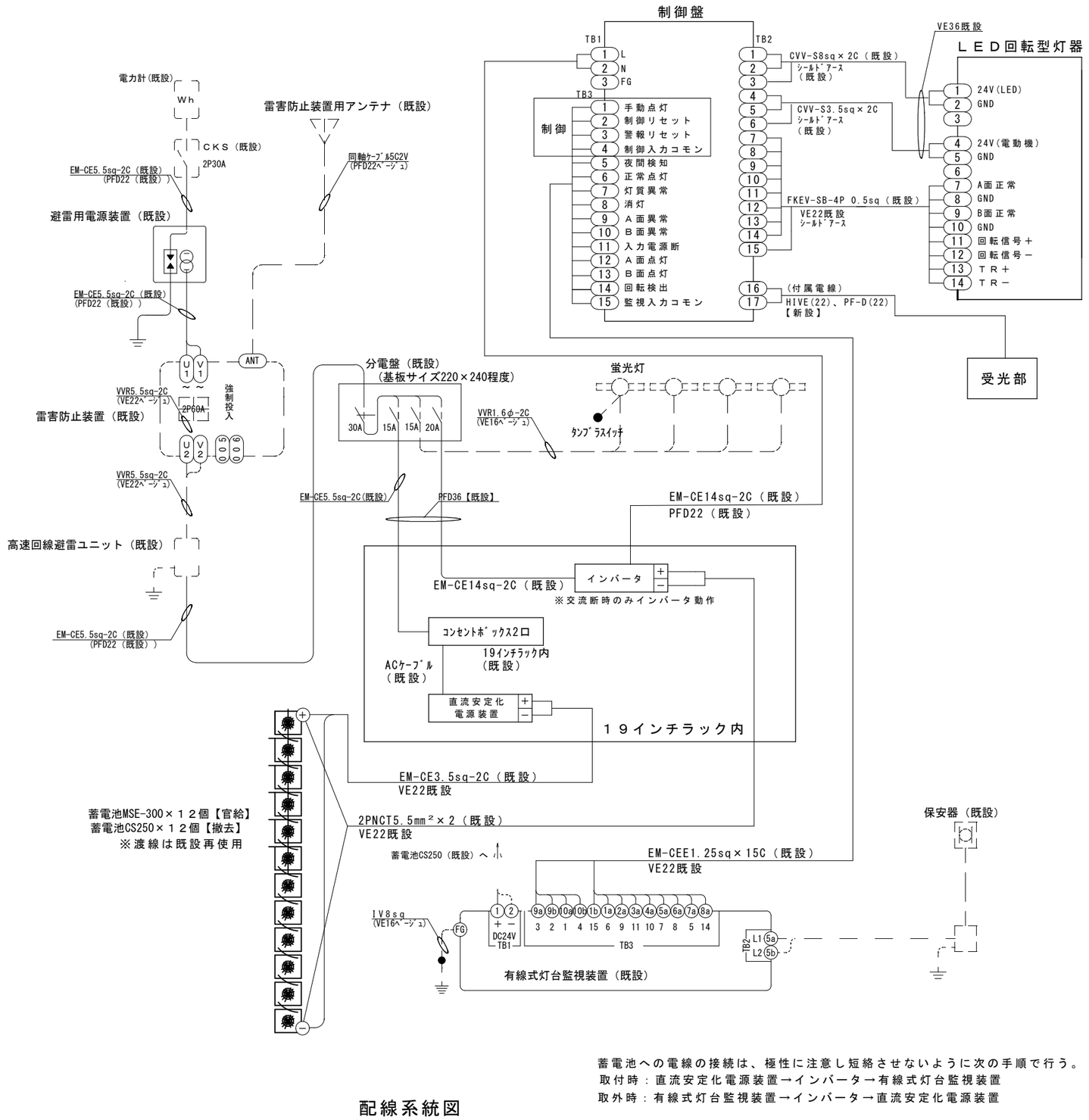
正　面　図



側　面　図

蓄　電　池　取　付　図　　S=1/10

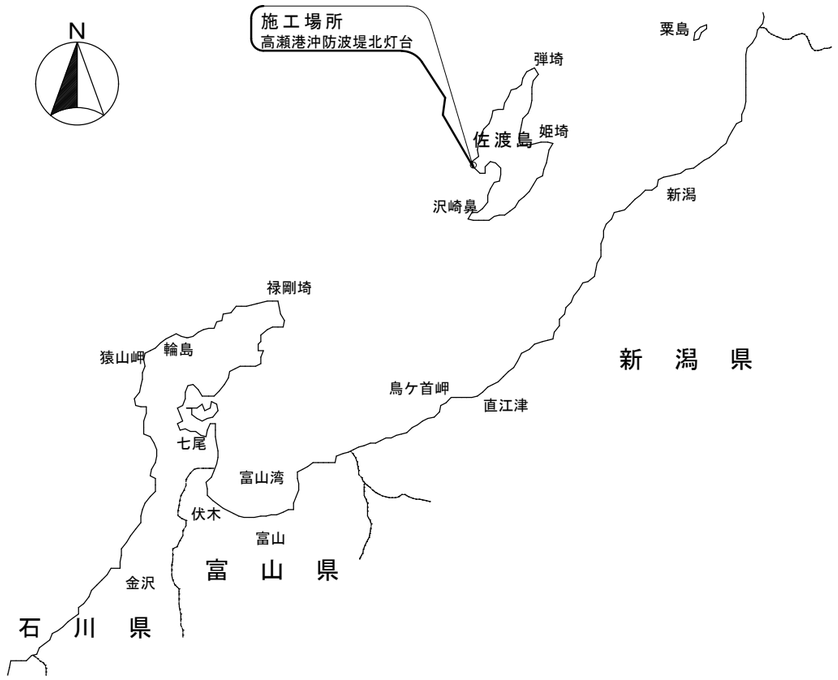
官給する蓄電池(MSE-300)を既設蓄電池架台に上段に6個
下段に6個取付ける。
蓄電池取付後、スチールバンド等で転倒防止措置を行う。



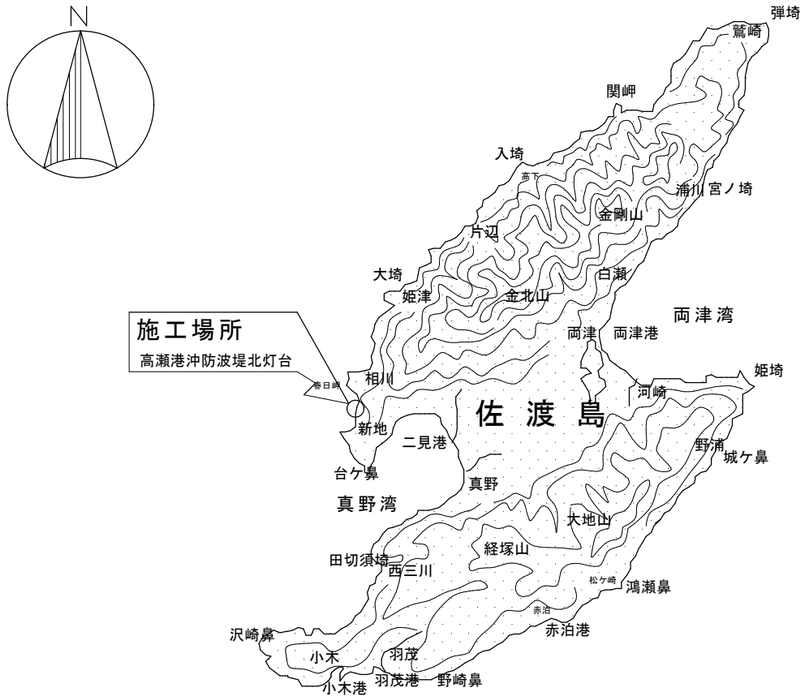
配線系統図

蓄電池への電線の接続は、極性に注意し短絡させないように次の手順で行う。
取付時：直流安定化電源装置→インバータ→有線式灯台監視装置
取外時：有線式灯台監視装置→インバータ→直流安定化電源装置

令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（佐渡大埼灯台）	図面名称 蓄電池取付図　配線系統図	縮　尺 図　示	第九管区海上保安本部	図面番号 6／33

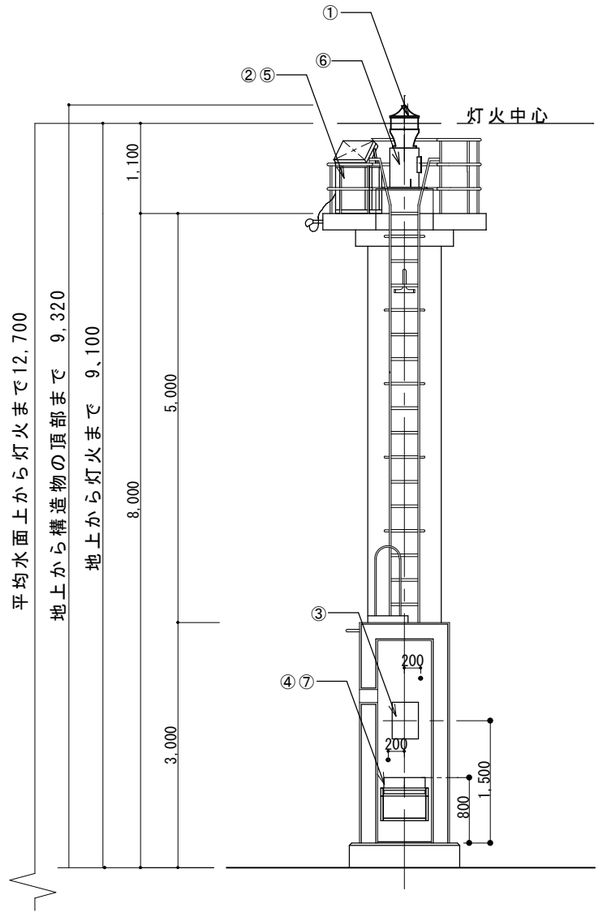


位　置　図　S=1/2,500,000

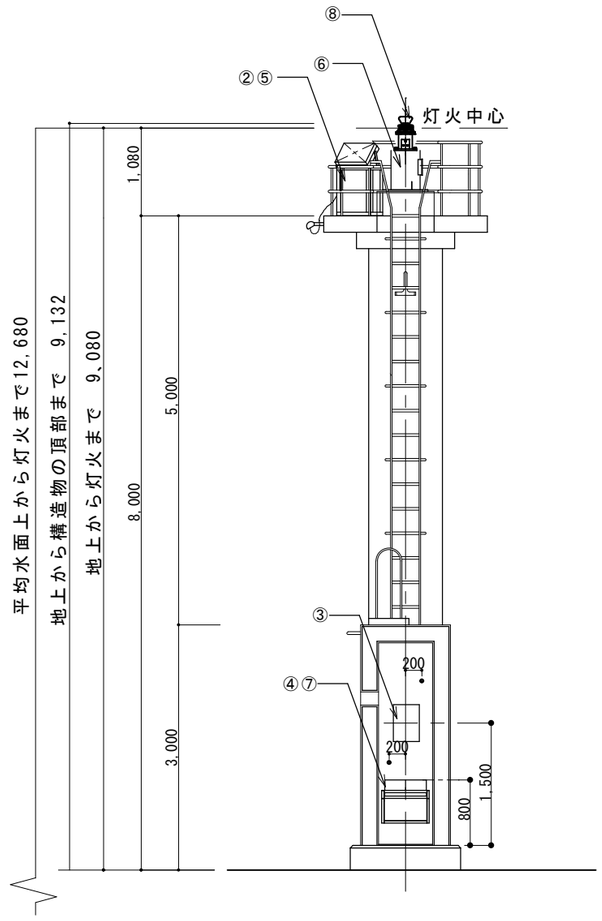


案内図　S=1/500,000

工事概要
・LED灯器（Ⅱ型赤）交換



立面図（改修前）　S=1:75

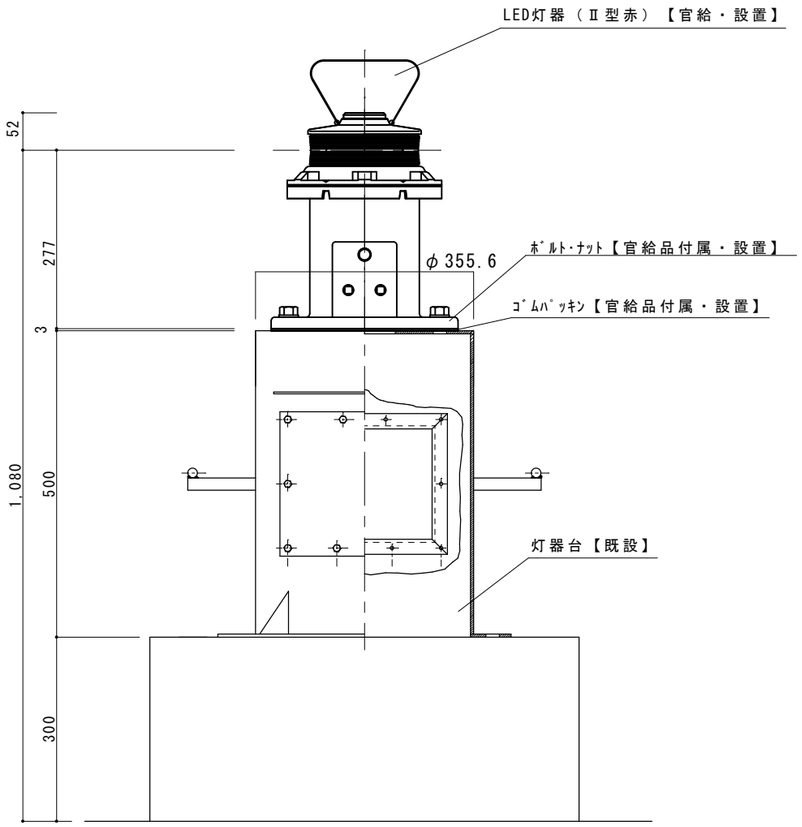


立面図（改修後）　S=1:75

取付機器等一覧表

番号	品　　名	規　　格	数量	単位	撤去	設置	既設	備　　考
①	LED灯器	Ⅱ型赤	1	式	○			撤去後廃棄
②	太陽電池モジュール	12V-9.9W	1	個			○	
③	配電盤		1	個			○	
④	蓄電池	MSE-50-12	1	個			○	
⑤	太陽電池架台		1	個			○	
⑥	灯器台		1	個			○	
⑦	蓄電池架台		1	個			○	
⑧	LED灯器	Ⅱ型赤	1	個		○		官給品使用

令和７年度	工事件名　入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（高瀬港沖防波堤北灯台）	図面名称　位置図 案内図 立面図 取付機器等一覧表	縮　尺　図　示	第九管区海上保安本部	図面番号　７／３３

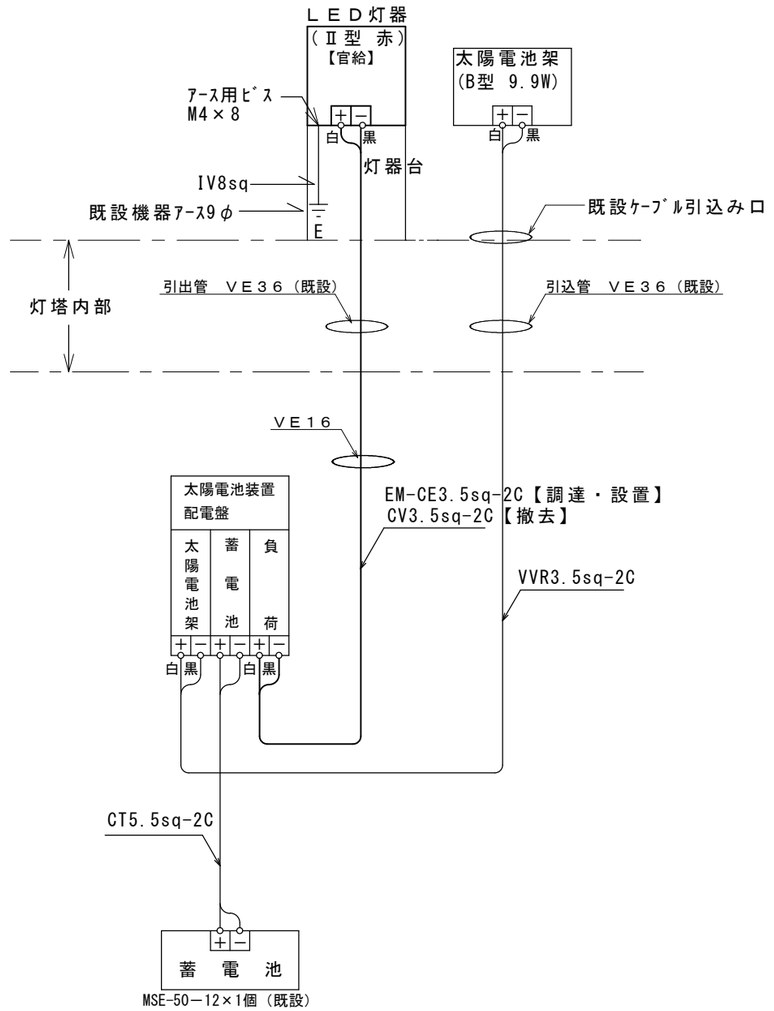


正面・断面図

※水平かつ強固に取付けた後に、シーリング材による防水処理を施す。

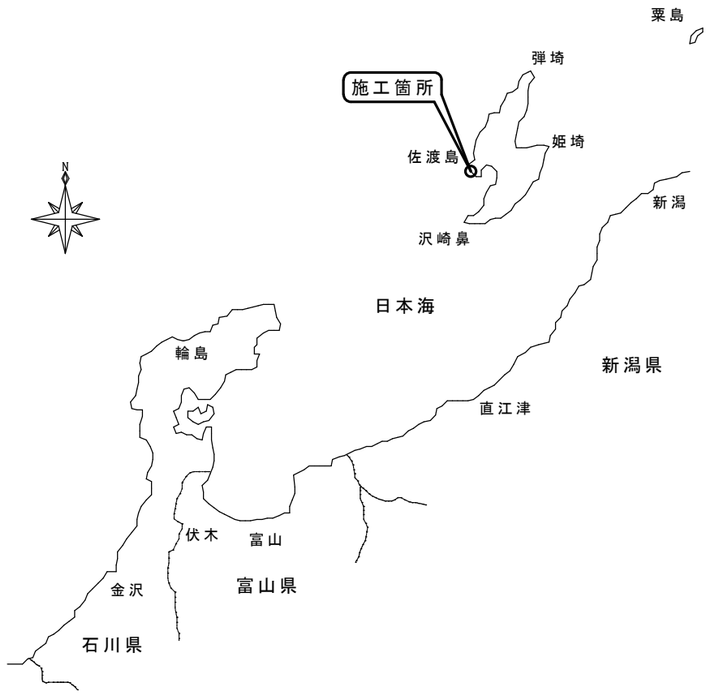
灯器取付台　Ｓ＝１／１０

LED灯器を、付属のゴムパッキン、ボルト及びナットを使用し、
灯器台上に水平かつ強固に取付ける。



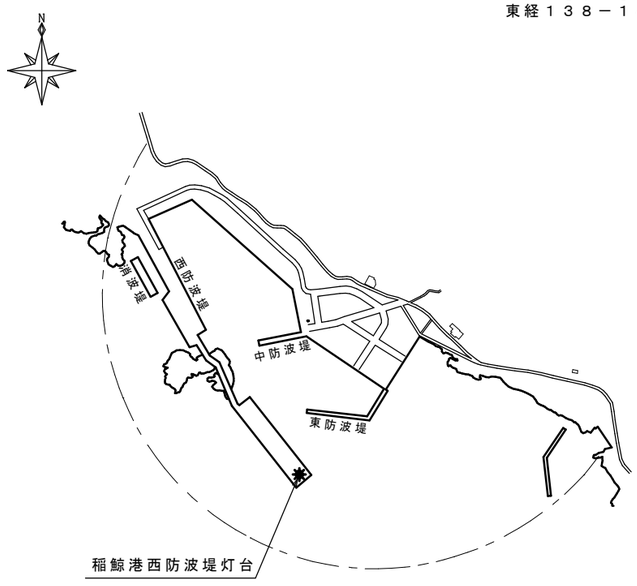
１．指定の電線による管内配線を実施する。
２．配電盤への電線の接続は、極性に注意し短絡させないように次の手順で行う。
　　取付時：蓄電池→太陽電池架→負　荷
　　取外時：負　荷→太陽電池架→蓄電池
３．既設配線及び配管の撤去跡は、シーリング材等で体裁よく補修する。

令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（高瀬港沖防波堤北灯台）	図面名称 灯器取付図　配線系統図	縮　尺 図　示	第九管区海上保安本部	図面番号 ８／３３



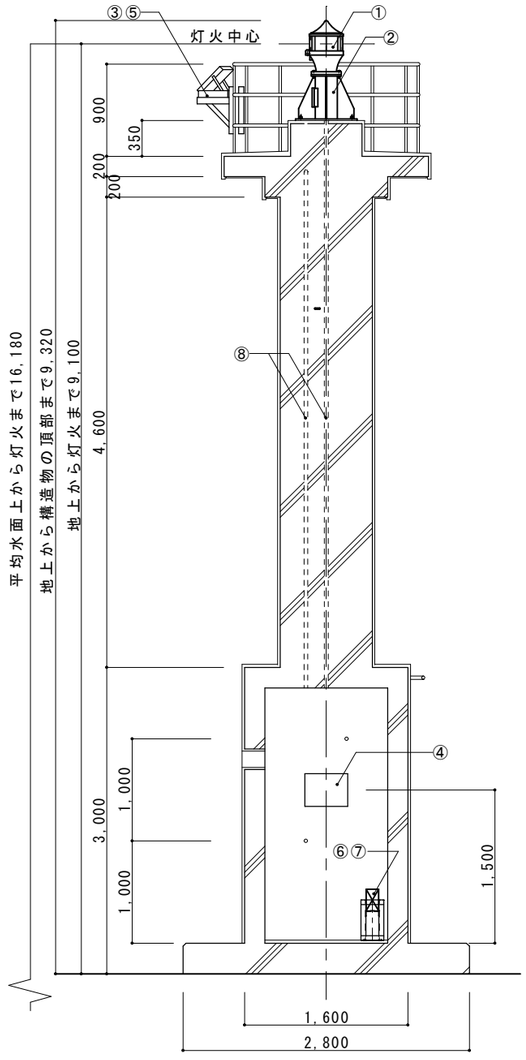
位置図 S=1/2,500,000

稲鯨港西防波堤灯台
北緯　３７－５８－１７
東経１３８－１４－１３

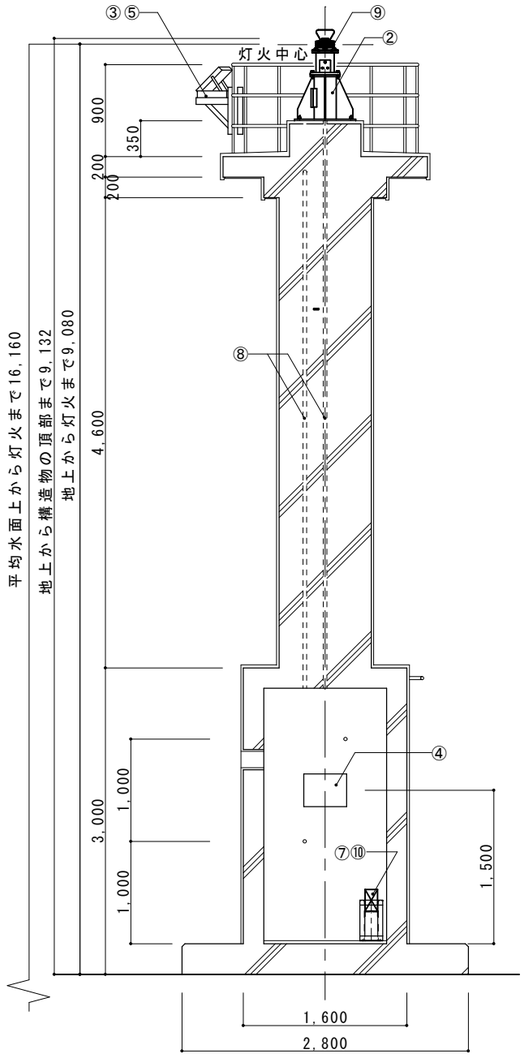


港湾平面図　　S＝1:10,000
0　100　200

工事概要
・LED灯器（Ⅱ型緑）交換
・蓄電池（MSE-50-12)交換



灯塔正面断面図（改修前） S=1/60



灯塔正面断面図（改修後） S=1/60

取付機器等一覧表

番号	品　　名	規　　格	数量	単位	撤去	設置	既設	備　　考
①	LED灯器	Ⅱ型緑	1	個	○			撤去後廃棄
②	灯器台	SUS304	1	個			○	
③	太陽電池モジュール	12V-9.9W	1	個			○	
④	太陽電池配電盤		1	面			○	
⑤	太陽電池架台	SUS304	1	個			○	
⑥	蓄　電　池	MSE-50-12	1	個	○			撤去後廃棄
⑦	蓄電池架台	SUS-304	1	個			○	
⑧	電　線　管	VE-36	2	本			○	
⑨	LED灯器	Ⅱ型緑	1	個		○		官給品使用
⑩	蓄　電　池	MSE-50-12	1	個		○		官給品使用

令和７年度

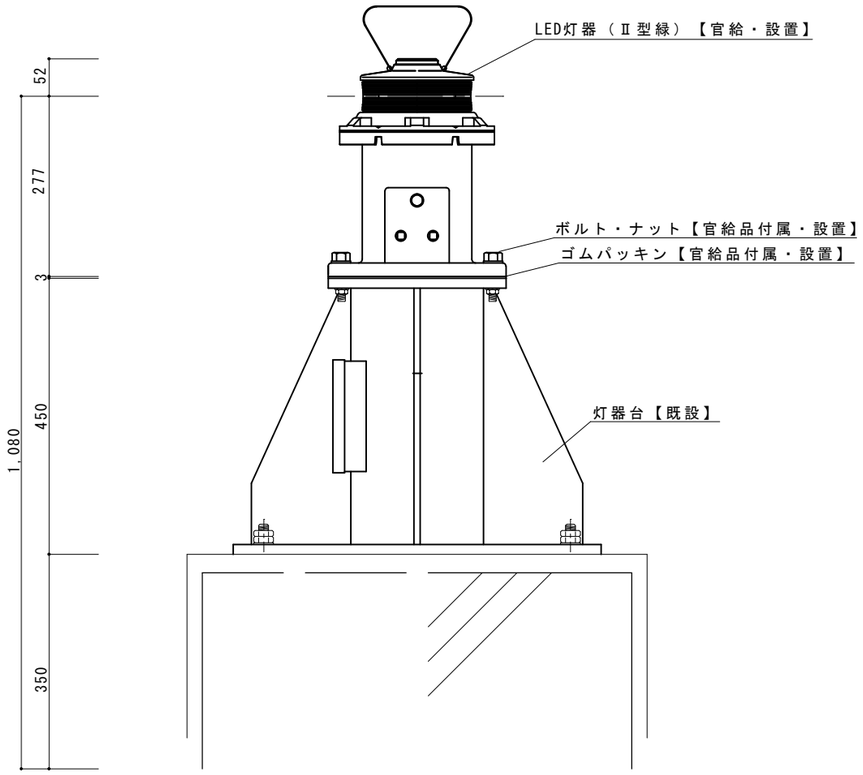
工事件名　入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事
（稲鯨港西防波堤灯台）

図面名称　位置図　港湾平面図　灯塔正面断面図　配線系統図
取付機器等一覧表

縮　尺
図　示

第九管区海上保安本部

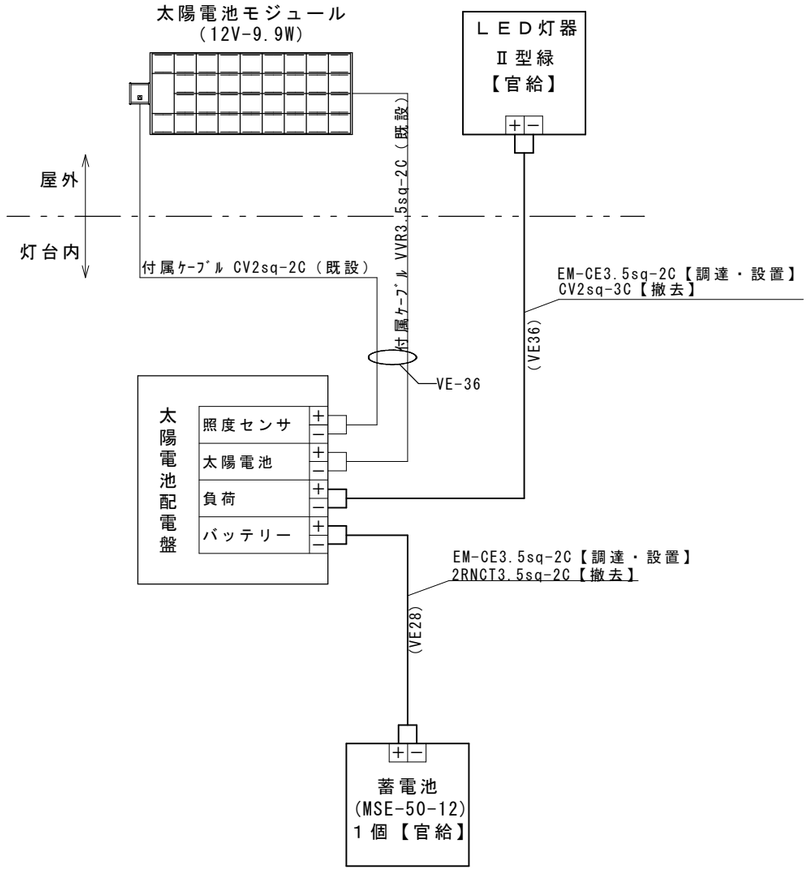
図面番号　９／３３



※水平かつ強固に取付けた後に、シーリング材による防水処理を施す。

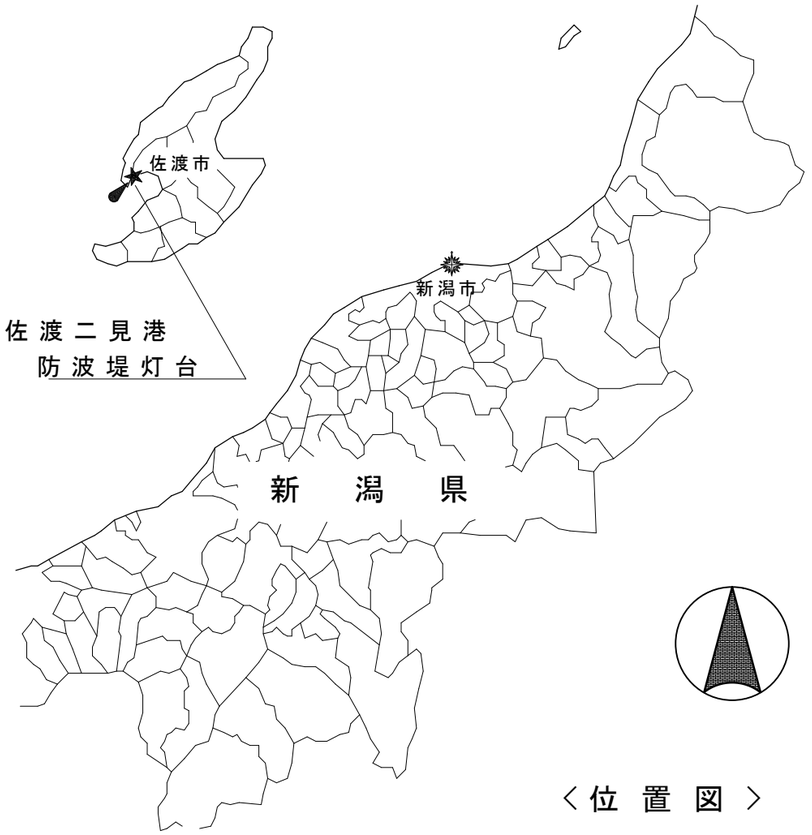
灯器取付図　S=1:10

LED灯器を、付属のゴムパッキン、ボルト及びナットを仕様し、
灯器台上に水平かつ強固に取付ける。

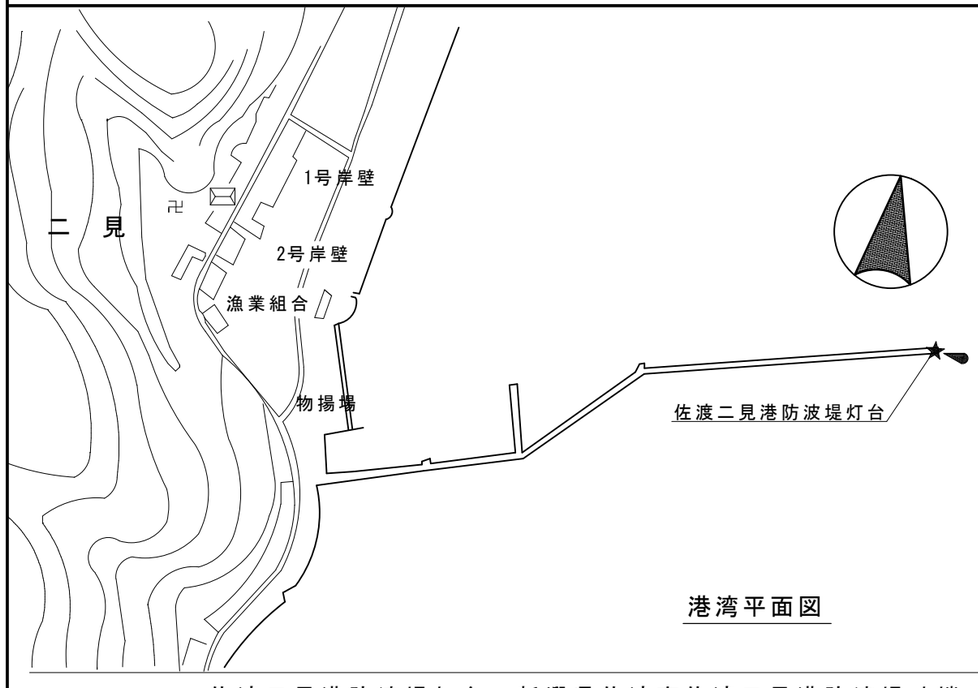


１．指定の電線による管内配線を実施する。
２．配電盤への電線の配線は、極性に注意し短絡させないように次の手順で行う。
　　取付時：蓄電池→太陽電池架→負　荷
　　取外時：負　荷→太陽電池架→蓄電池
３．既設配線及び配管の撤去跡は、シーリング材等で体裁よく補修する。

令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（稲鯨港西防波堤灯台）	図面名称 灯器取付図　配線系統図	縮　尺 図　示	第九管区海上保安本部	図面番号 １０／３３



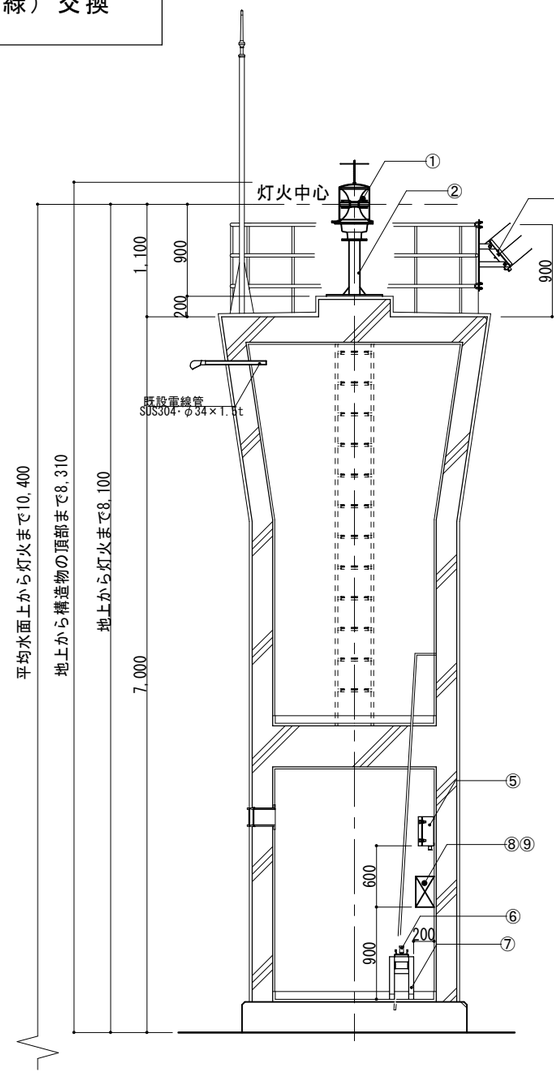
〈位　置　図〉



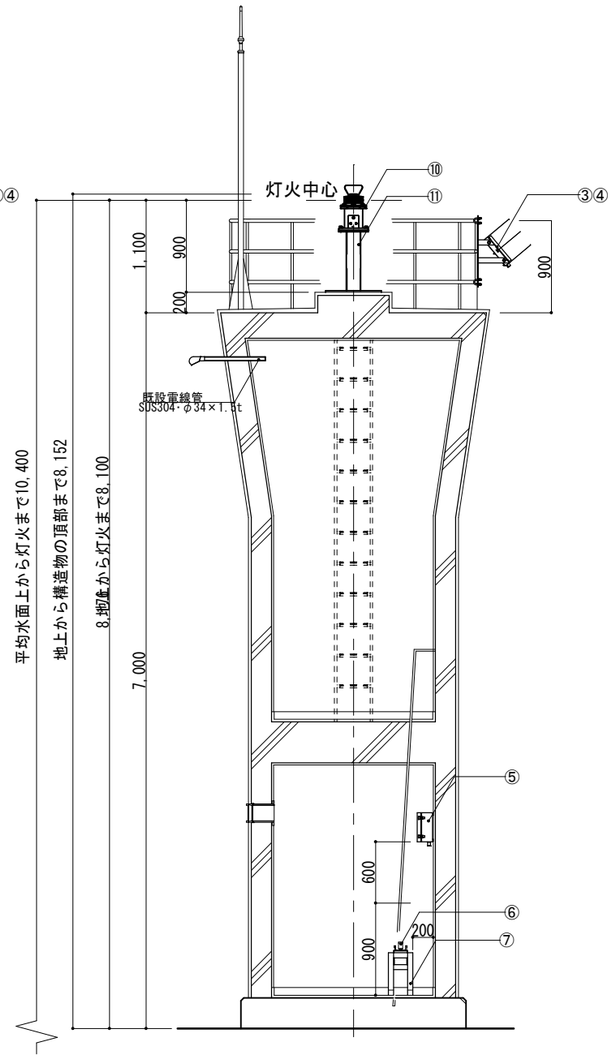
港湾平面図

佐渡二見港防波堤灯台：新潟県佐渡市佐渡二見港防波堤外端

工事概要
・LED灯器（Ⅲ型緑）交換



灯塔立面図（改修前）　S＝1：50



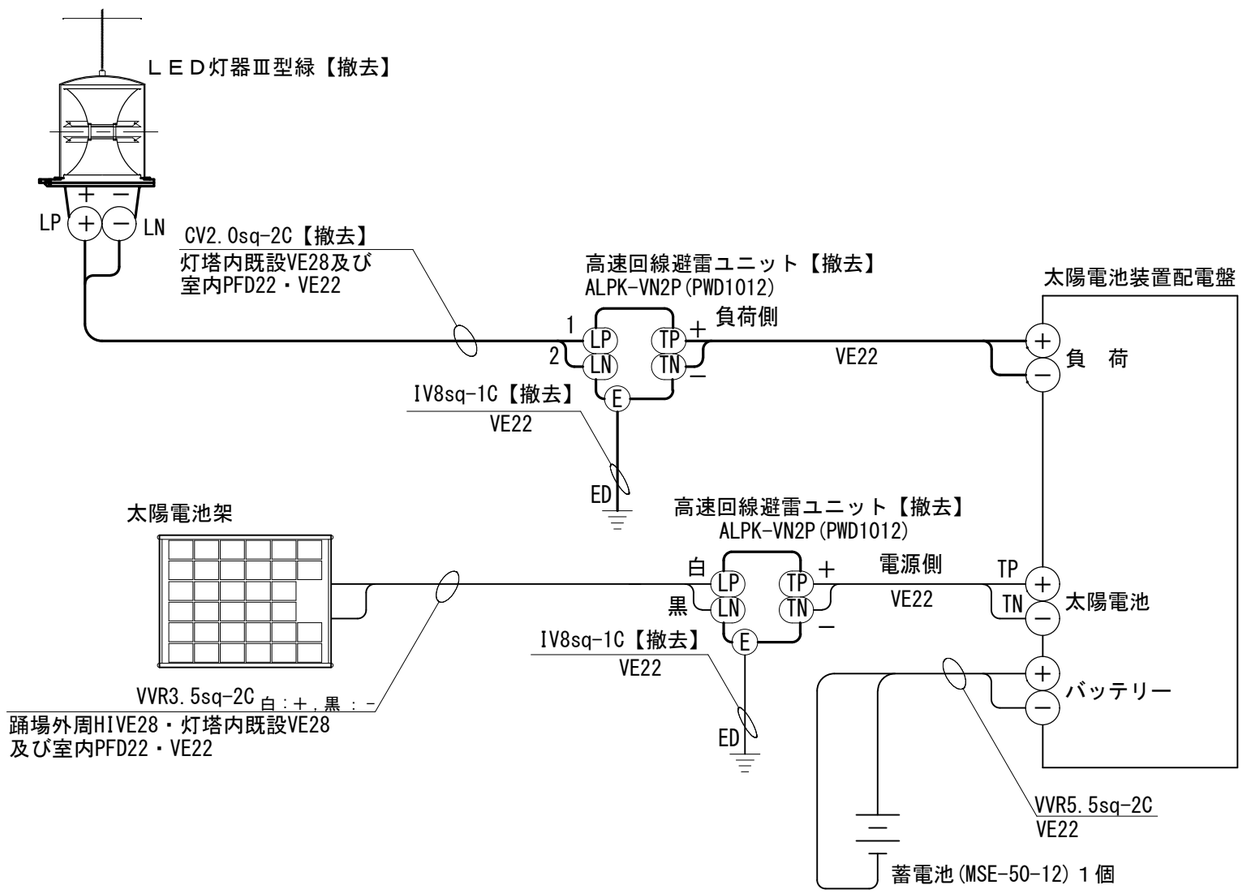
灯塔立面図（改修後）　S＝1：50

取付機器等一覧表

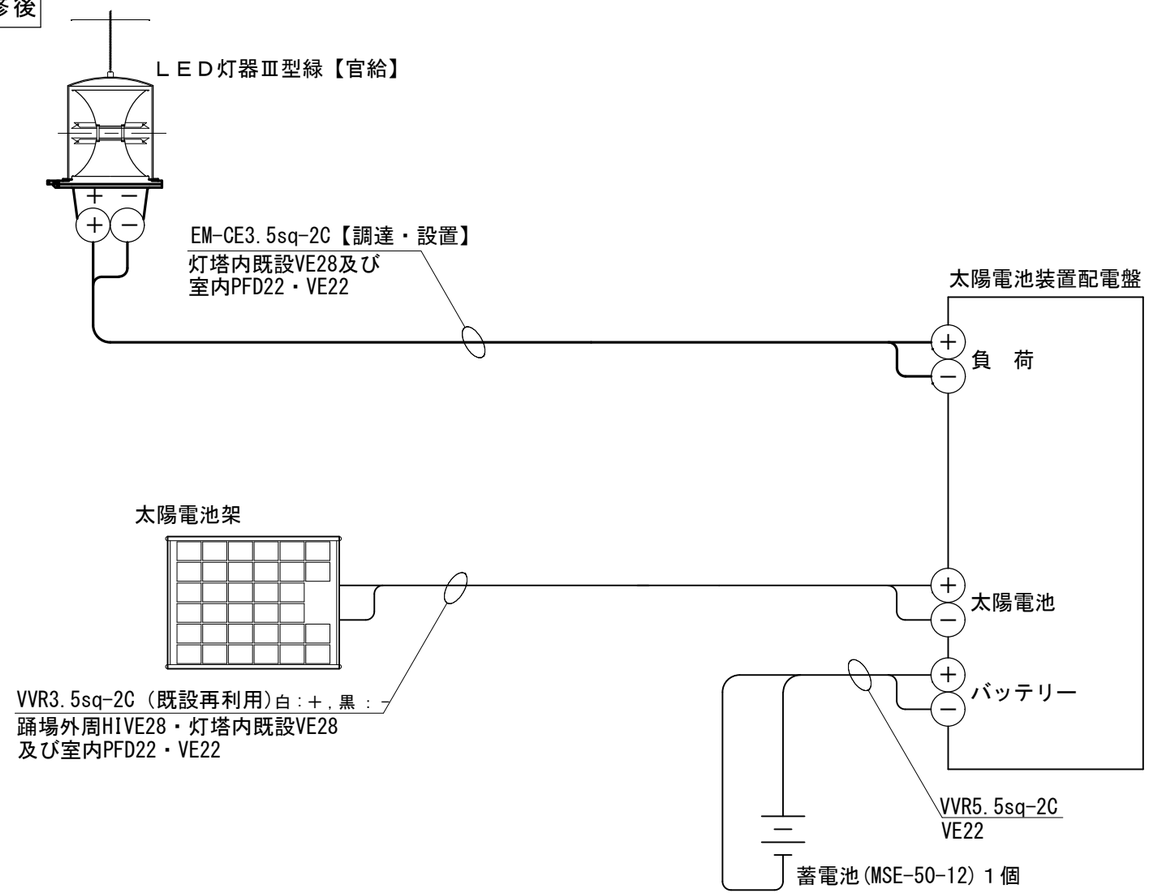
番号	品　名	規　格	数量	単位	撤去	設置	既設	備　考
①	LED灯器	Ⅲ型緑	1	個	○			撤去後廃棄
②	灯器台	SUS304	1	個	○			撤去後廃棄
③	太陽電池モジュール	12V-9.9W	1	個			○	
④	太陽電池架台	SUS304	1	個			○	
⑤	太陽電池配電盤		1	面			○	
⑥	蓄　電　池	MSE-50-12	1	個			○	
⑦	蓄電池架台	SUS304	1	個			○	
⑧	高速回線避雷ユニット	ALPK-VN2P(PWD1012)	2	個	○			撤去後廃棄
⑨	プラボックス	日東P18-43C	2	個	○			撤去後廃棄
⑩	LED灯器	Ⅲ型緑	1	個		○		官給品使用
⑪	スペーサー	SUS304	1	個		○		製作図参照

令和７年度	工事件名　入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（佐渡二見港防波堤灯台）	図面名称　位置図 港湾平面図 灯塔立面図 取付機器等一覧表	縮　尺　図　示	第九管区海上保安本部	図面番号　１１／３３

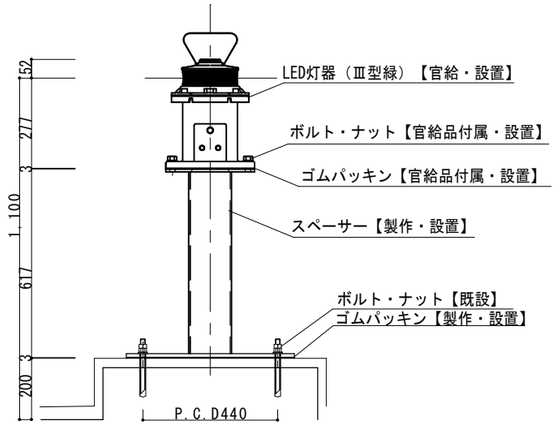
改修前



改修後



配　線　系　統　図



※水平かつ強固に取付けた後に、シーリング材による防水処理を施す。

灯器取付図　S=1:20

LED灯器を、付属のゴムパッキン、ボルト及びナットを使用し、
スペーサー上に水平かつ強固に取付ける。

1．指定の電線による管内配線を実施する。

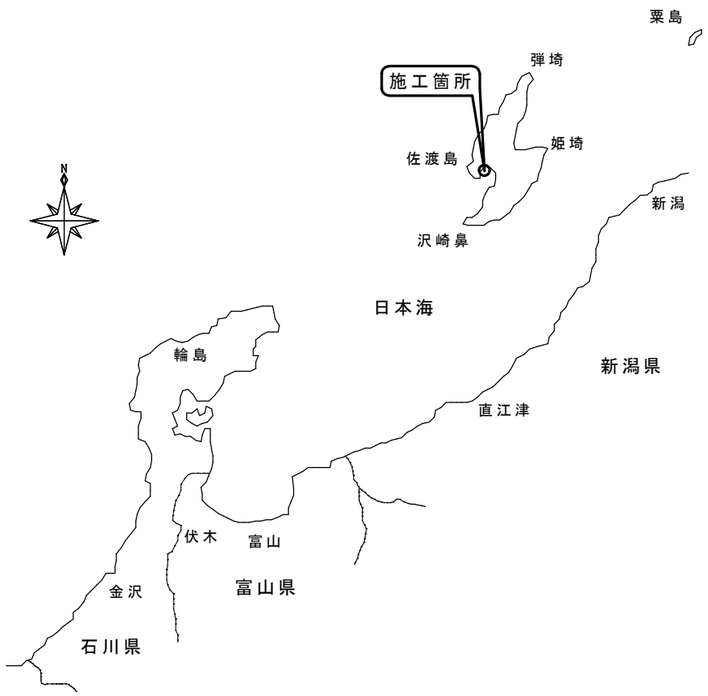
2．配電盤への電線の配線は、極性に注意し短絡させないように次の手順で行う。

取付時：蓄電池 → 太陽電池架 → 負　荷

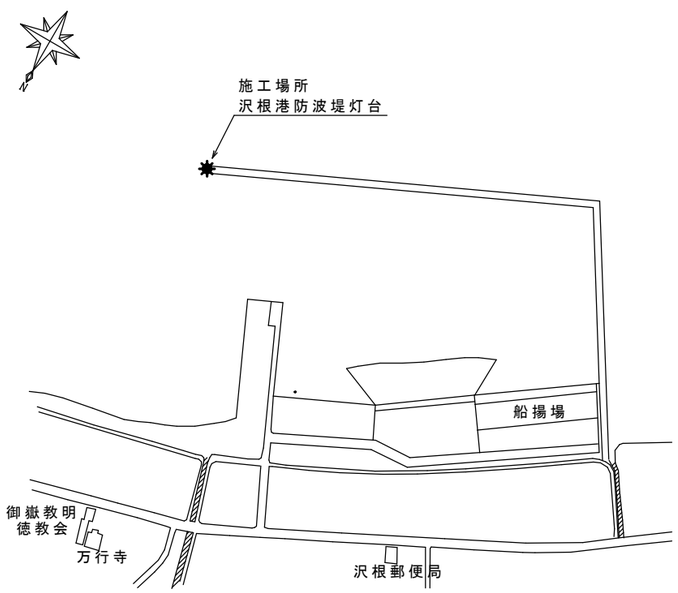
取外時：負　荷 → 太陽電池架 → 蓄電池

3．既設配線及び配管の撤去跡は、シーリング材等で体裁よく補修する。

令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（佐渡二見港防波堤灯台）	図面名称 灯器取付図　配線系統図	縮　尺 図　示	第九管区海上保安本部	図面番号 １２／３３

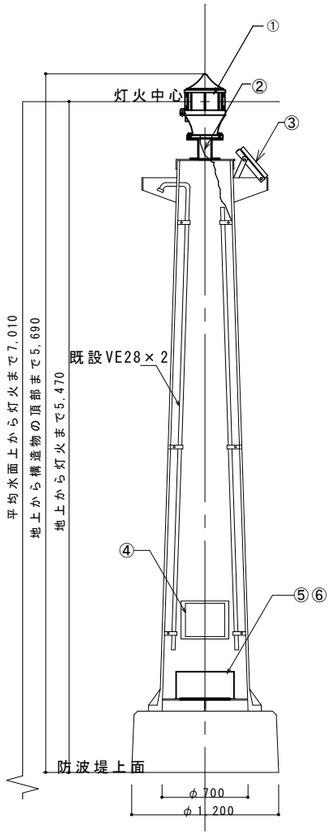


位置図 S=1/2,500,000

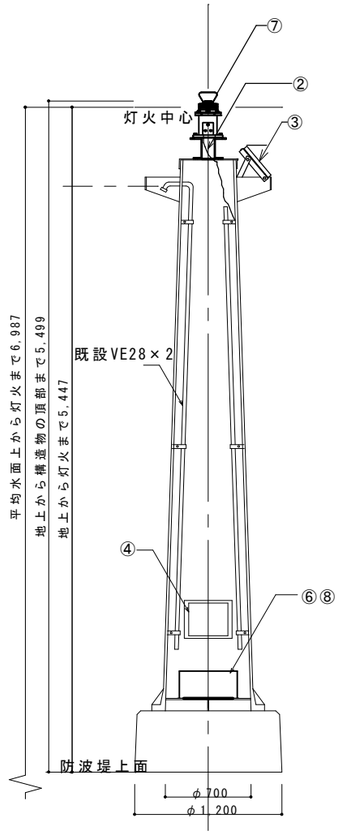


港湾平面図

工事概要
・LED灯器（Ⅱ型緑）交換
・蓄電池（MSE-50-12)交換



断面図（改修前） S=1:50

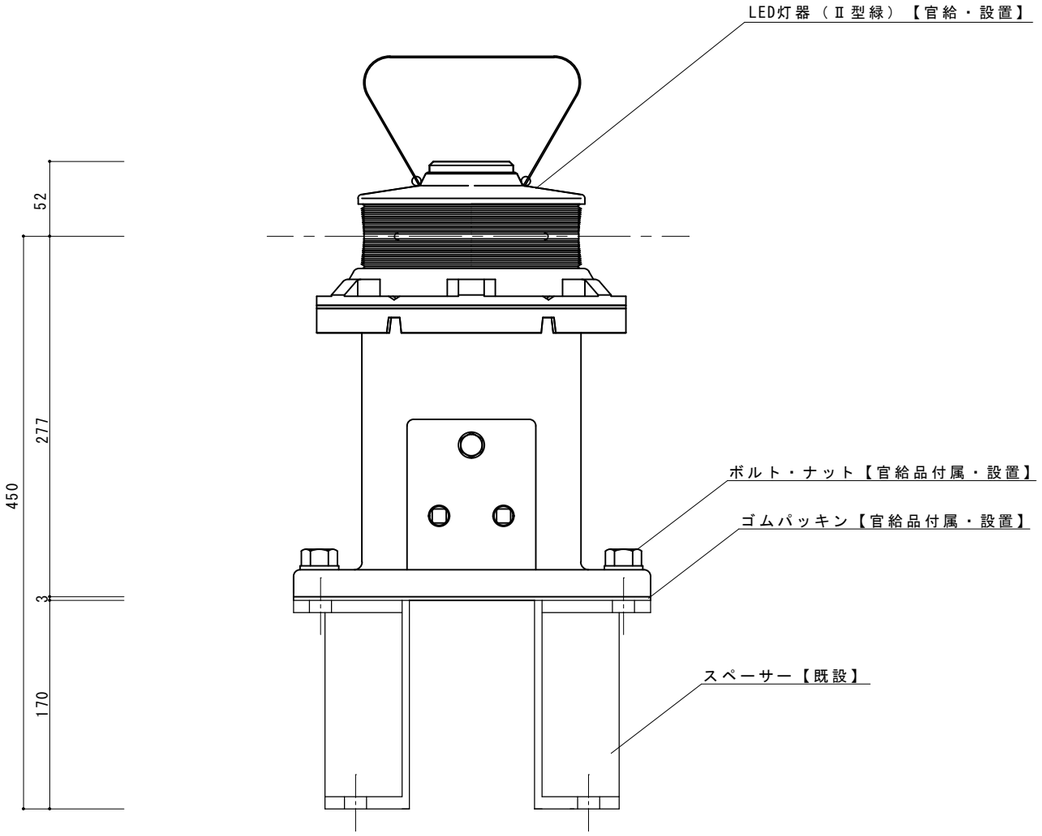


断面図（改修後） S=1:50

取付機器等一覧表

番号	品　　名	規　　格	数量	単位	撤去	設置	既設	備　　考
①	LED灯器	Ⅱ型緑	1	個	○			撤去後廃棄
②	スペーサー	SUS304	1	個			○	
③	太陽電池モジュール	12V-19W	1	個			○	
④	太陽電池配電盤		1	個			○	
⑤	蓄　電　池	MSE-50-12	1	個	○			撤去後廃棄
⑥	蓄電池架台	SUS304	1	個			○	
⑦	LED灯器	Ⅱ型緑	1	個		○		官給品使用
⑧	蓄　電　池	MSE-50-12	1	個		○		官給品使用

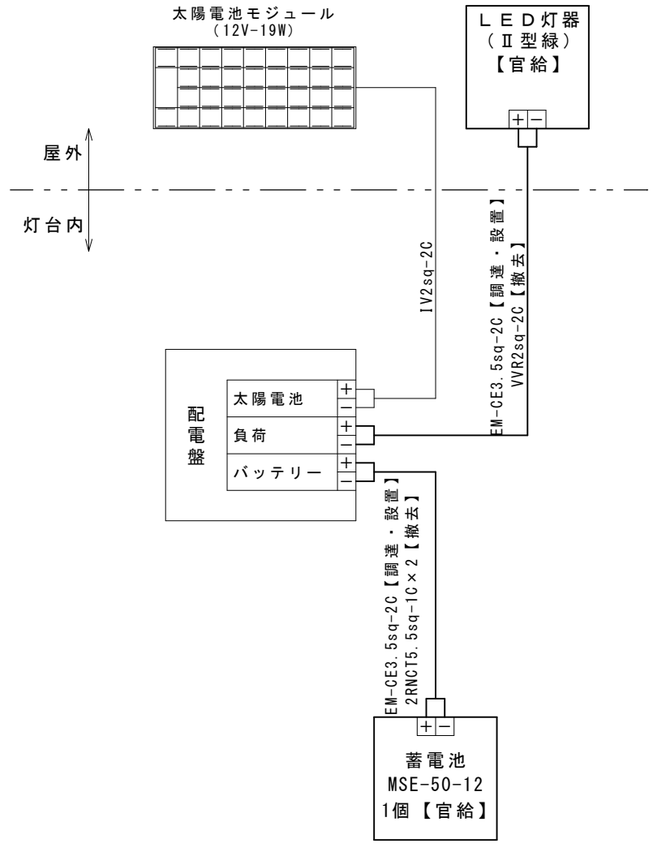
令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（沢根港防波堤灯台）	図面名称 位置図 港湾平面図 断面図 取付機器等一覧表	縮　尺 図　示	第九管区海上保安本部	図面番号 １３／３３



※水平かつ強固に取付けた後に、シーリング材による防水処理を施す。

灯器取付図　S=1:5

LED灯器を、付属のゴムパッキン、ボルト及びナットを使用し、
スペーサー上に水平かつ強固に取付ける。



配線系統図

1．指定の電線による管内配線を実施する。

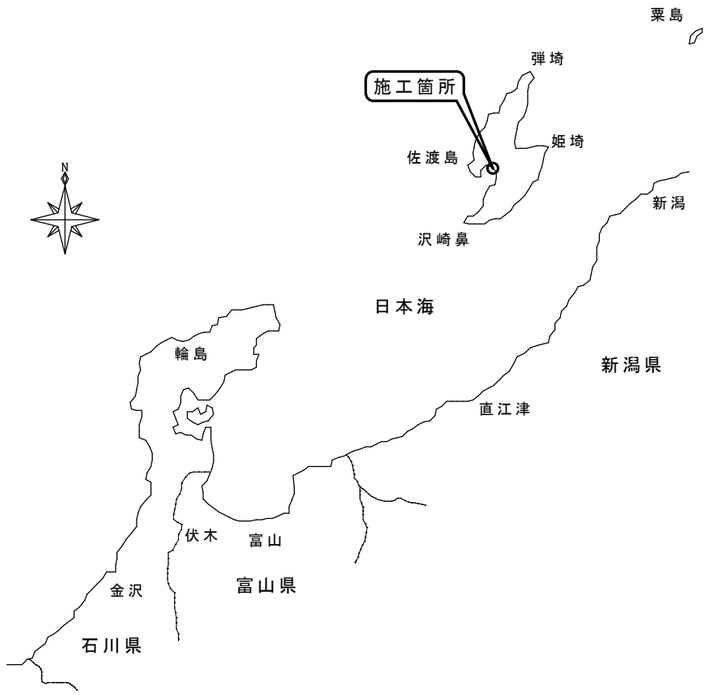
2．配電盤への電線の配線は、極性に注意し短絡させないように次の手順で行う。

　取付時：蓄電池→太陽電池架→負　荷

　取外時：負　荷→太陽電池架→蓄電池

3．既設配線及び配管の撤去跡は、シーリング材等で体裁よく補修する。

令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（沢根港防波堤灯台）	図面名称 配線系統図　灯器取付図	縮　尺 図　示	第九管区海上保安本部	図面番号 １４／３３



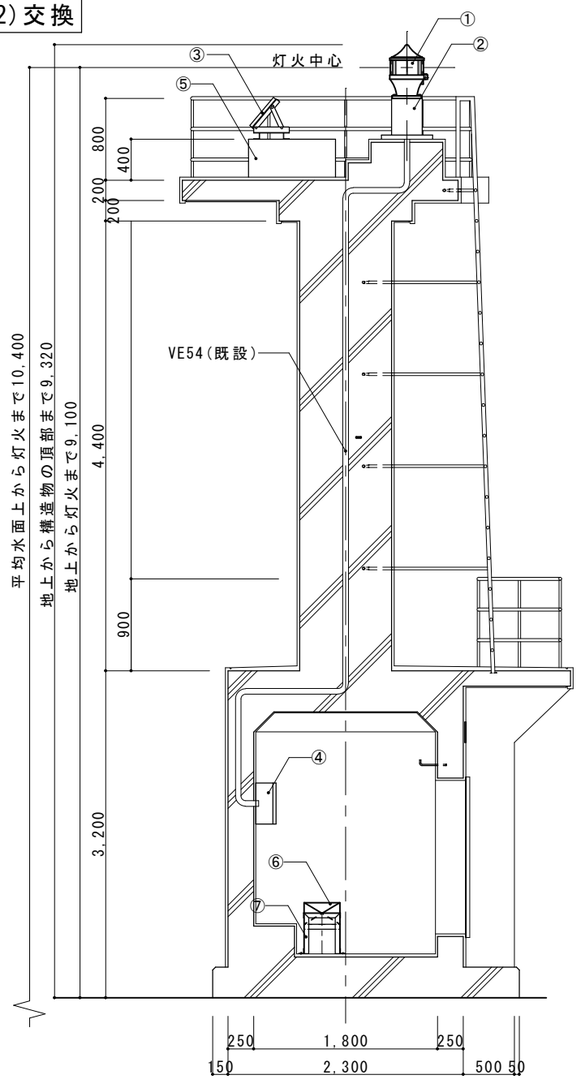
位置図 S=1/2,500,000

真野湾消波堤灯台
北緯 ３７－５９－２２
東経１３８－１７－０２

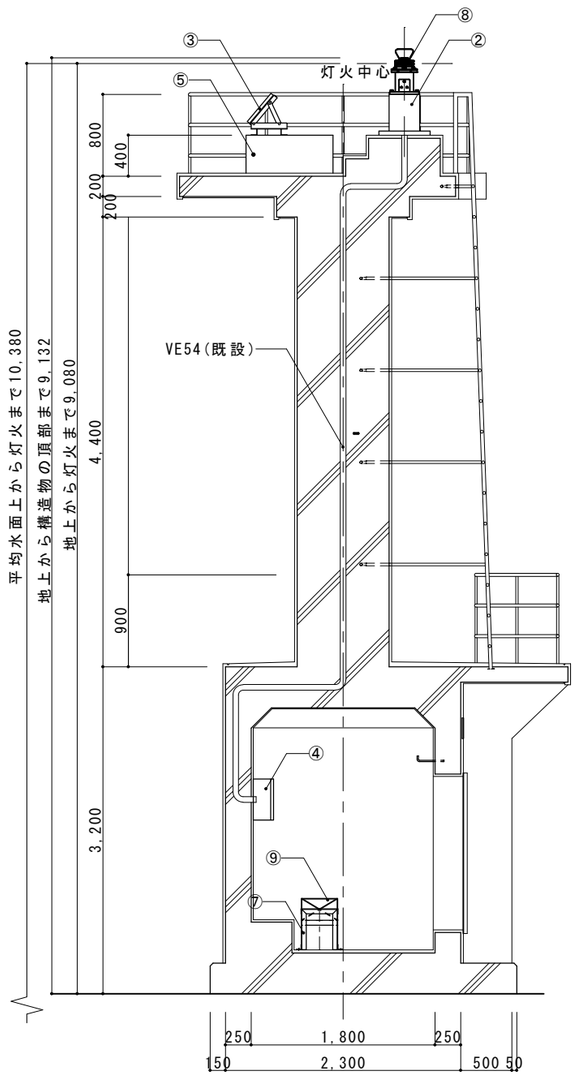
港湾平面図

S＝1:200,000
0 1km 2km 3km 4km 5km

工事概要
・LED灯器（Ⅱ型緑）交換
・蓄電池（MSE-50-12)交換



灯塔側面断面図 S=1/60



灯塔側面断面図 S=1/60

取付機器等一覧表

番号	品　　名	規　　格	数量	単位	撤去	設置	既設	備　　考
①	LED灯器	Ⅱ型緑	1	個	○			撤去後廃棄
②	灯器台	SUS304	1	個			○	
③	太陽電池モジュール	12V-44W	1	個			○	
④	太陽電池配電盤		1	面			○	
⑤	太陽電池取付架	SUS304	1	個			○	
⑥	蓄　電　池	MSE-50-12	1	個	○			撤去後廃棄
⑦	蓄電池架台	SUS304	1	個			○	
⑧	LED灯器	Ⅱ型緑	1	個		○		官給品使用
⑨	蓄　電　池	MSE-50-12	1	個		○		官給品使用

令和７年度

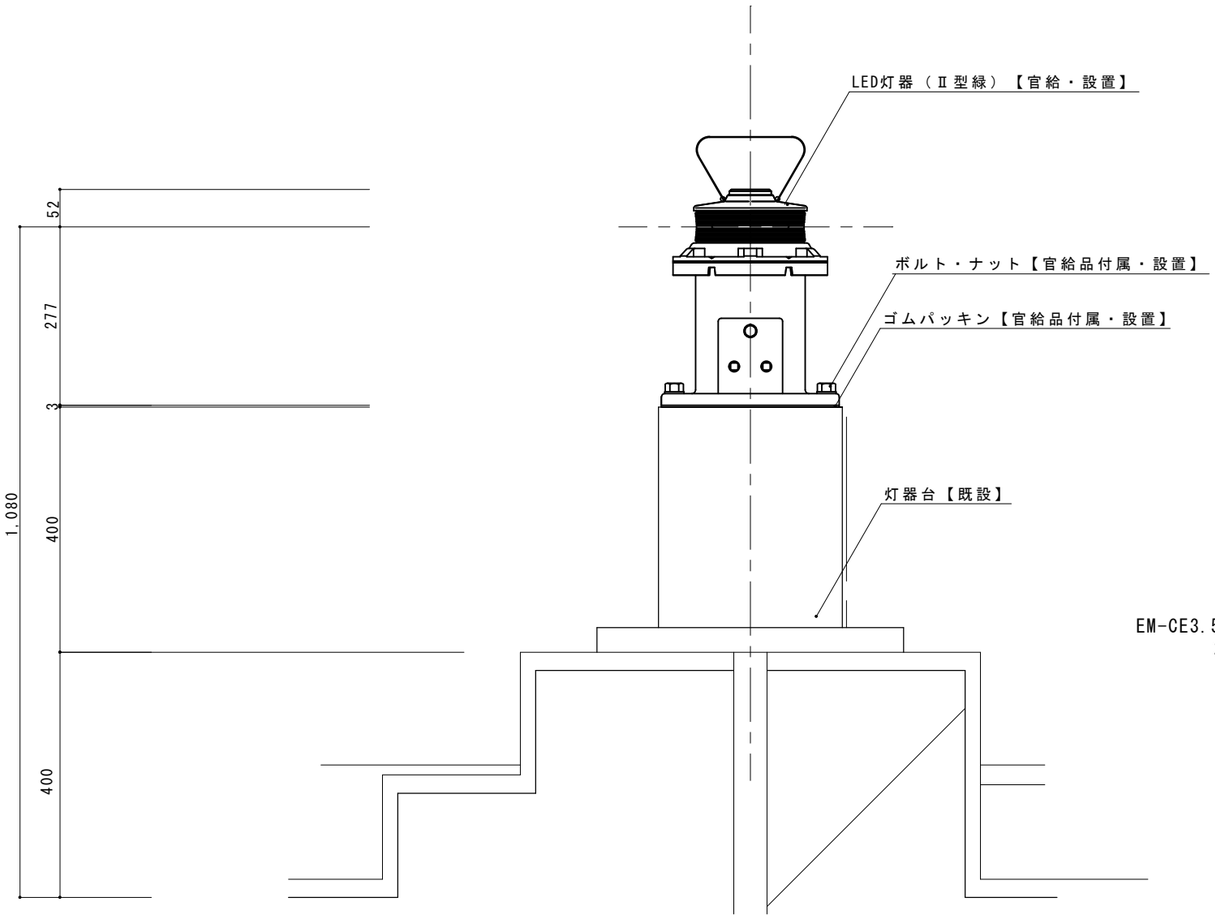
工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事
（真野港消波堤灯台）

図面名称 位置図 港湾平面図 灯塔側面断面図
取付機器等一覧表

縮　尺
図　示

第九管区海上保安本部

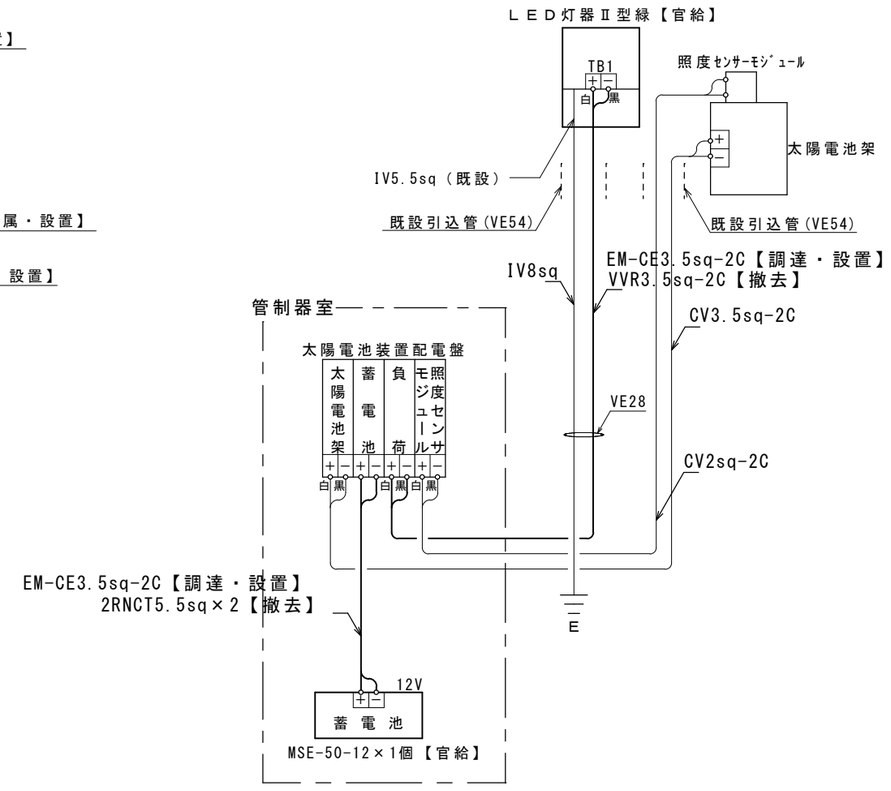
図面番号 １５／３３



※水平かつ強固に取付けた後に、シーリング材による防水処理を施す。

灯器取付図　S=1:10

LED灯器を、付属のゴムパッキン、ボルト及びナットを使用し、
灯器台上に水平かつ強固に取付ける。



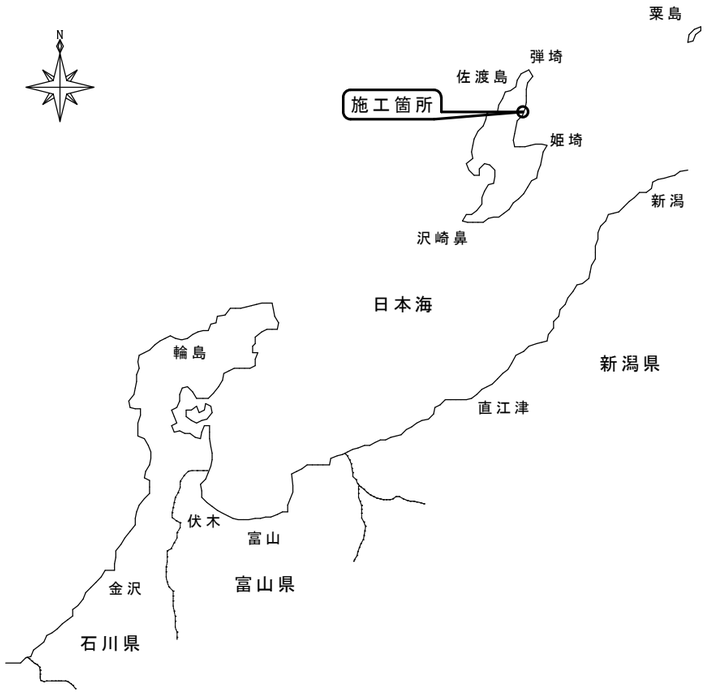
１．指定の電線による管内配線を実施する。

２．配電盤への電線の配線は、極性に注意し短絡させないように次の手順で行う。
　　取付時：蓄電池→太陽電池架→負　荷→照度センサモジュール
　　取外時：照度センサモジュール→負　荷→太陽電池架→蓄電池

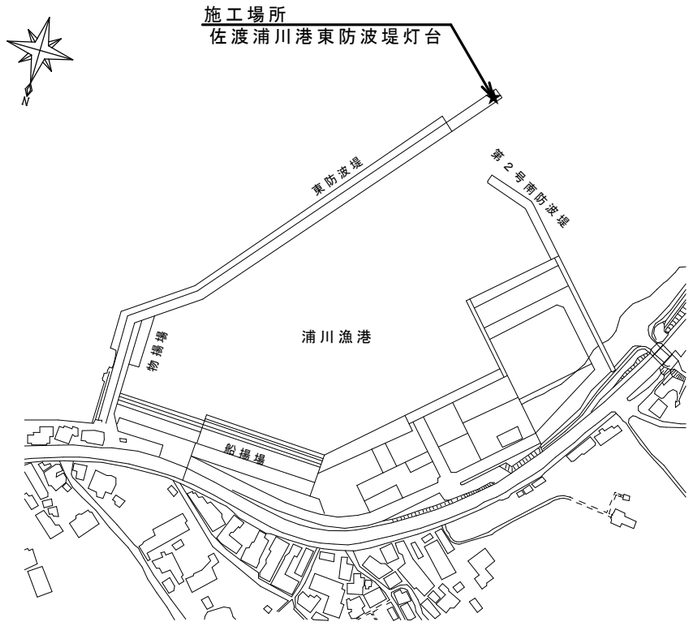
３．既設配線及び配管の撤去跡は、シーリング材等で体裁よく補修する。

配線系統図

令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（真野湾消波堤灯台）	図面名称 配線系統図　灯器取付図	縮尺 図示	第九管区海上保安本部	図面番号 １６／３３

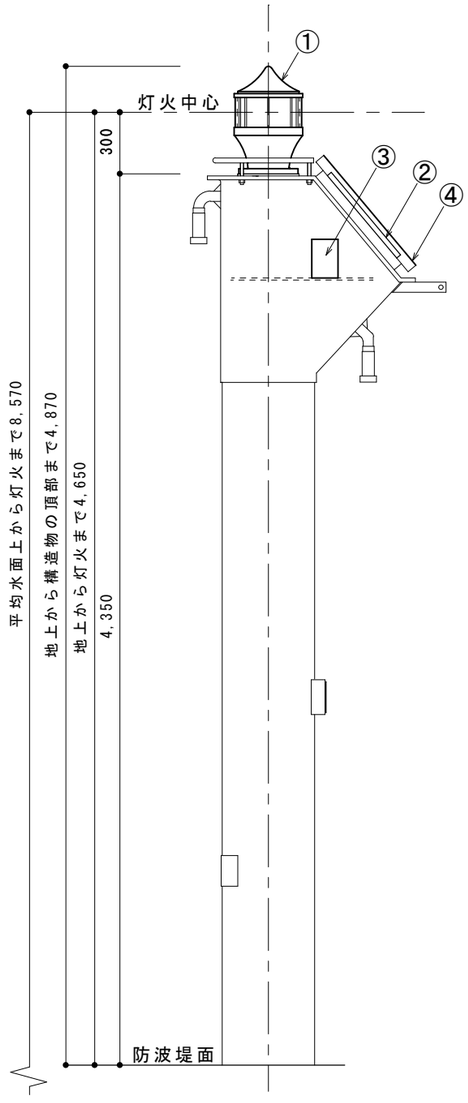


位置図 S=1/2,500,000

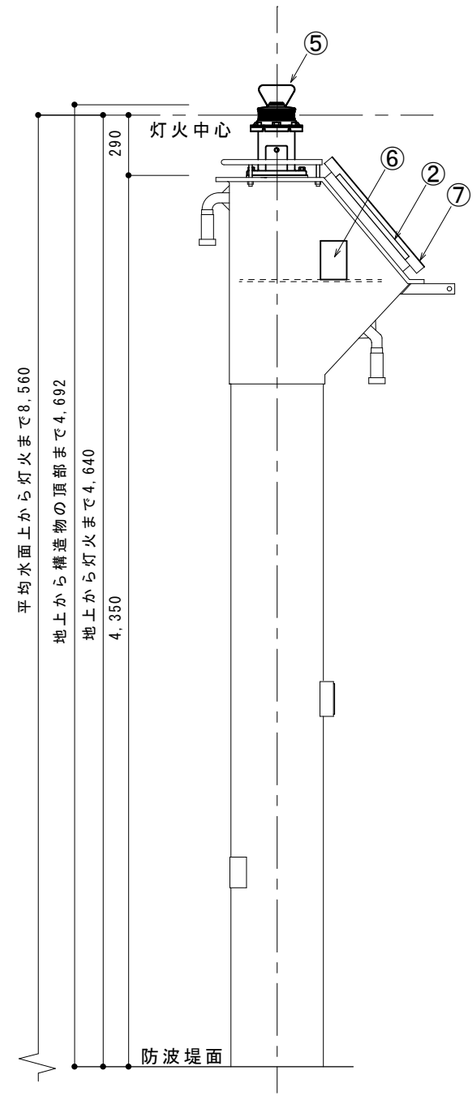


港湾平面図（浦川漁港） S=1/4,000

工事概要
- LED灯器（Ⅱ型赤）交換
- 蓄電池（MSE-50-12)交換
- ポリカーボネート板交換



灯塔立面図（改修前） S=1/30

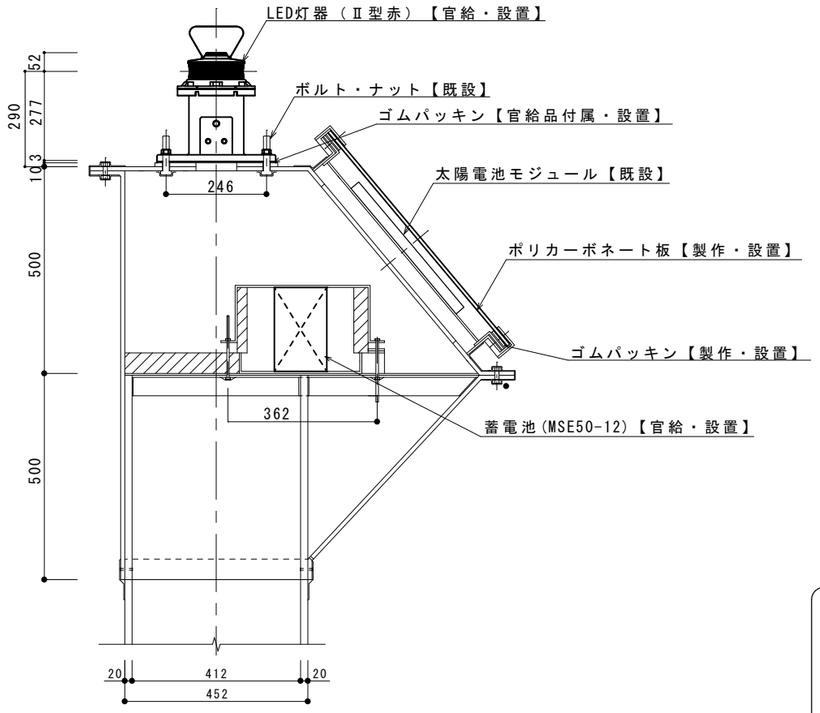


灯塔立面図（改修後） S=1/30

取付機器等一覧表

番号	品　　名	規　　格	数量	単位	撤去	設置	既設	備　　考
①	LED灯器	Ⅱ型赤	1	個	○			撤去後廃棄
②	太陽電池モジュール	9.9W	1	個			○	
③	蓄　電　池	MSE-50-12	1	個	○			撤去後廃棄
④	ポリカーボネート板		1	枚	○			撤去後廃棄
⑤	LED灯器	Ⅱ型赤	1	個		○		官給品使用、過充電防止装置あり
⑥	蓄　電　池	MSE-50-12	1	個		○		官給品使用
⑦	ポリカーボネート板		1	枚		○		現地採寸のうえ、作成

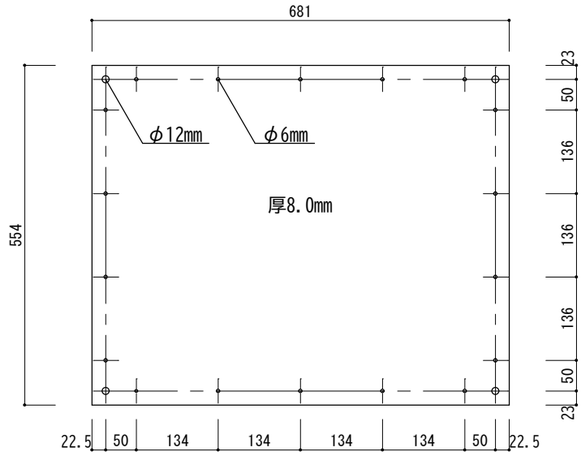
令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（佐渡浦川港東防波堤灯台）	図面名称 位置図 港湾平面図 灯塔立面図 取付機器等一覧表	縮　尺 図　示	第九管区海上保安本部	図面番号 １７／３３



※水平かつ強固に取付けた後に、シーリング材による防水処理を施す。

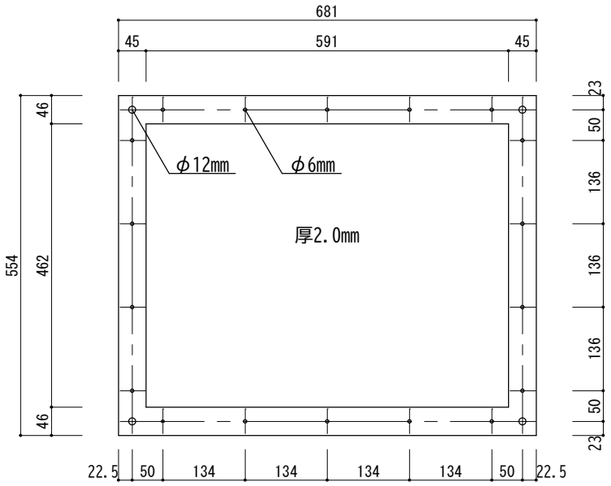
機器配置図 S=1/15

LED灯器を、付属のゴムパッキン、既設のボルト及びナットを使用し、
灯塔に水平かつ強固に取付ける。



ポリカーボネート板　S=1/10

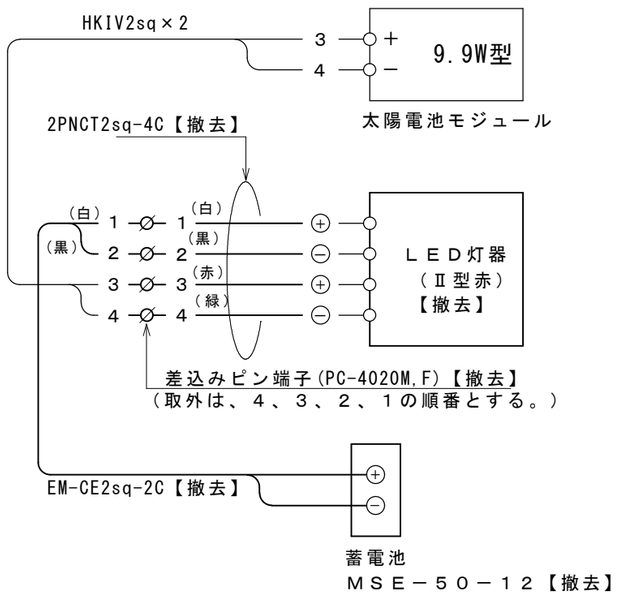
※現地採寸のうえ作成する
（取付ナット・ワッシャ・鳥よけ再使用）



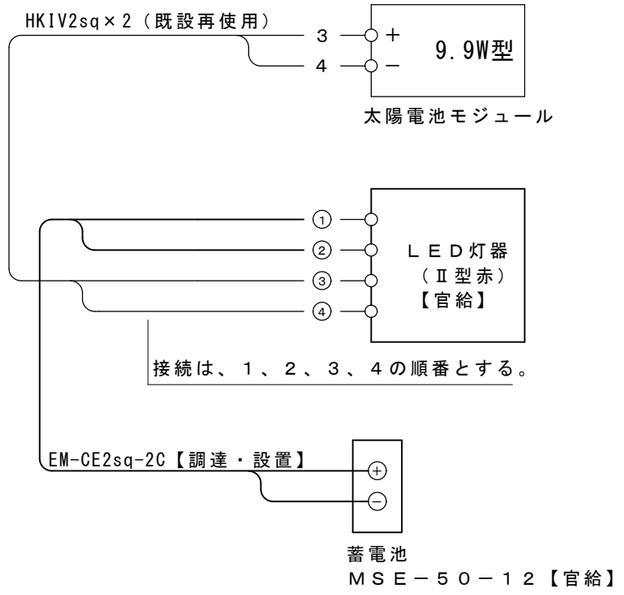
ゴムパッキン　S=1/10

材質：ネオプレンゴム
※現地採寸のうえ作成する

改修前

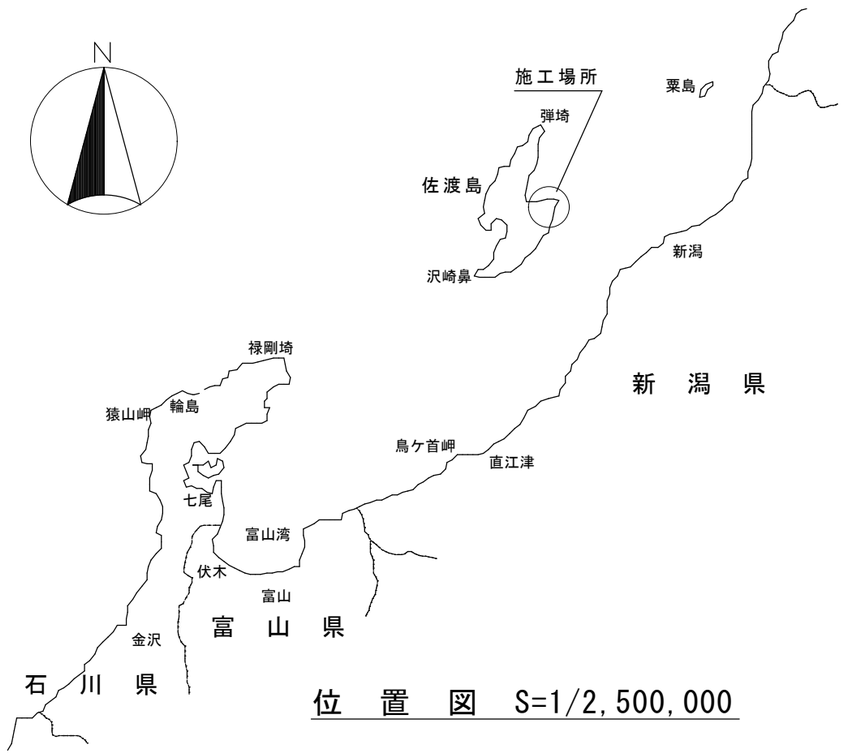


改修後

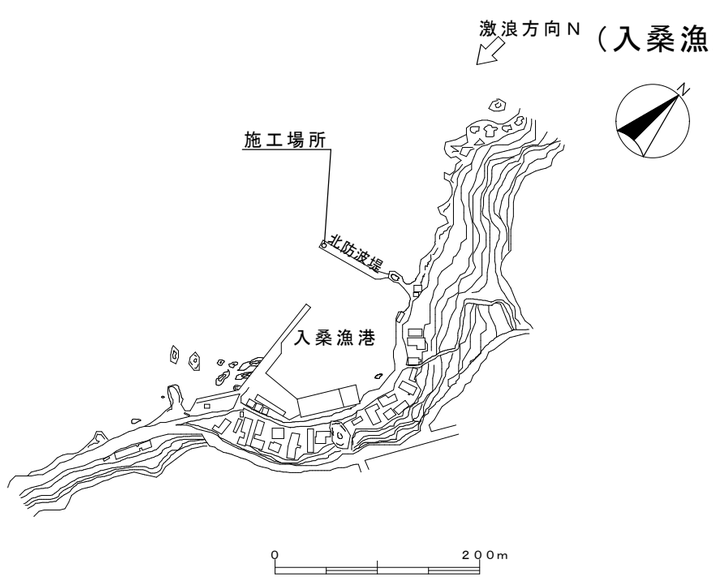


配線系統図

令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（佐渡浦川港東防波堤灯台）	図面名称 機器配置図　ポリカーボネート板　配線系統図	縮尺 図示	第九管区海上保安本部	図面番号 １８／３３



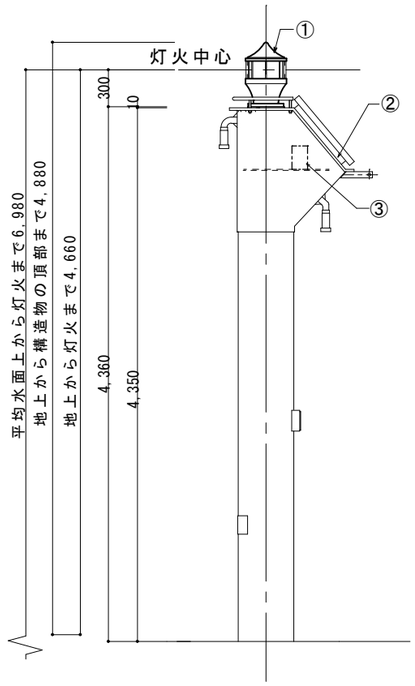
位　置　図　S=1/2,500,000



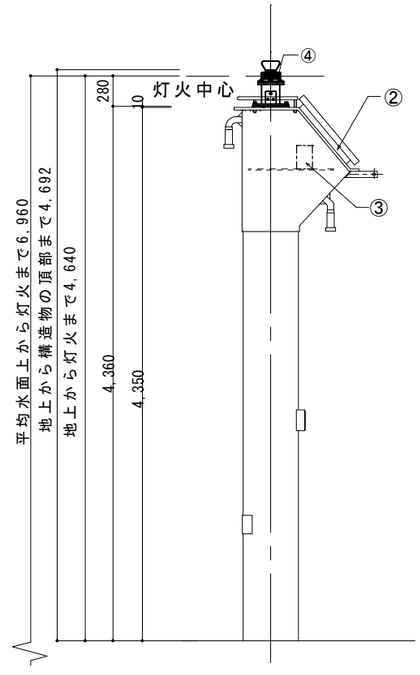
（入桑漁港）

港　湾　平　面　図　S=1/3,000

工事概要
・LED灯器（Ⅱ型緑）交換



側面図（改修前）　S=1:50



側面図（改修後）　S=1:50

取付機器等一覧表

番号	品　名	規　格	数量	単位	撤去	設置	既設	備　考
①	LED灯器	Ⅱ型緑	1	個	○			撤去後廃棄
②	太陽電池モジュール	9.9W	1	個			○	
③	蓄　電　池	MSE-50-12	1	個			○	
④	LED灯器	Ⅱ型緑	1	個		○		官給品使用、過充電防止装置あり

令和７年度

工事件名　入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（入桑港北防波堤灯台）

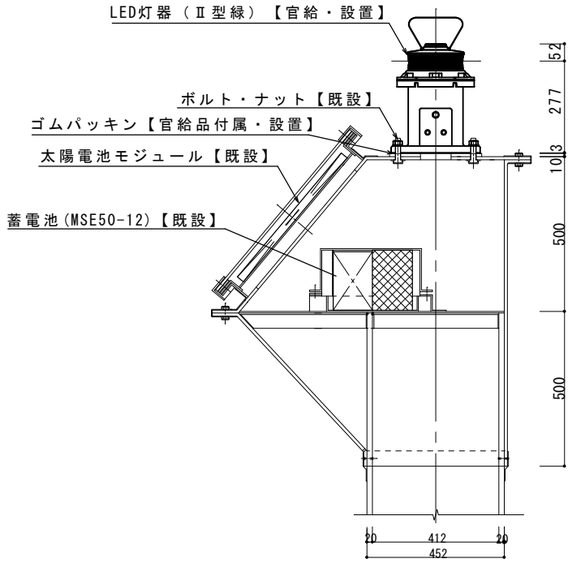
図面名称　位置図　港湾平面図　側面図　取付機器等一覧表

縮　尺

図　示

第九管区海上保安本部

図面番号　１９／３３

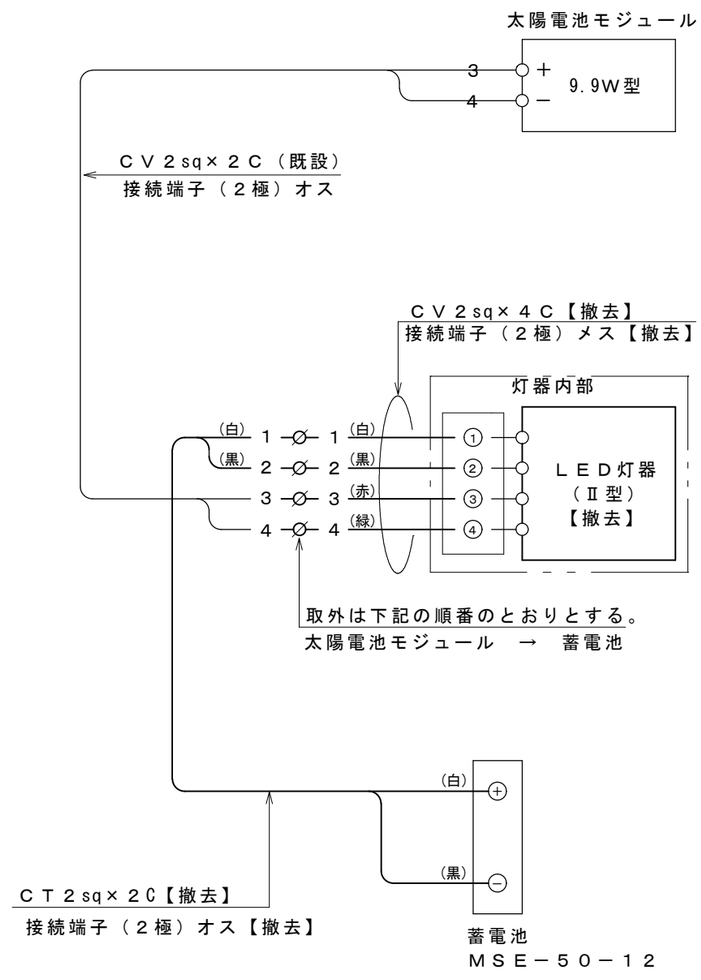


※水平かつ強固に取付けた後に、シーリング材による防水処理を施す。

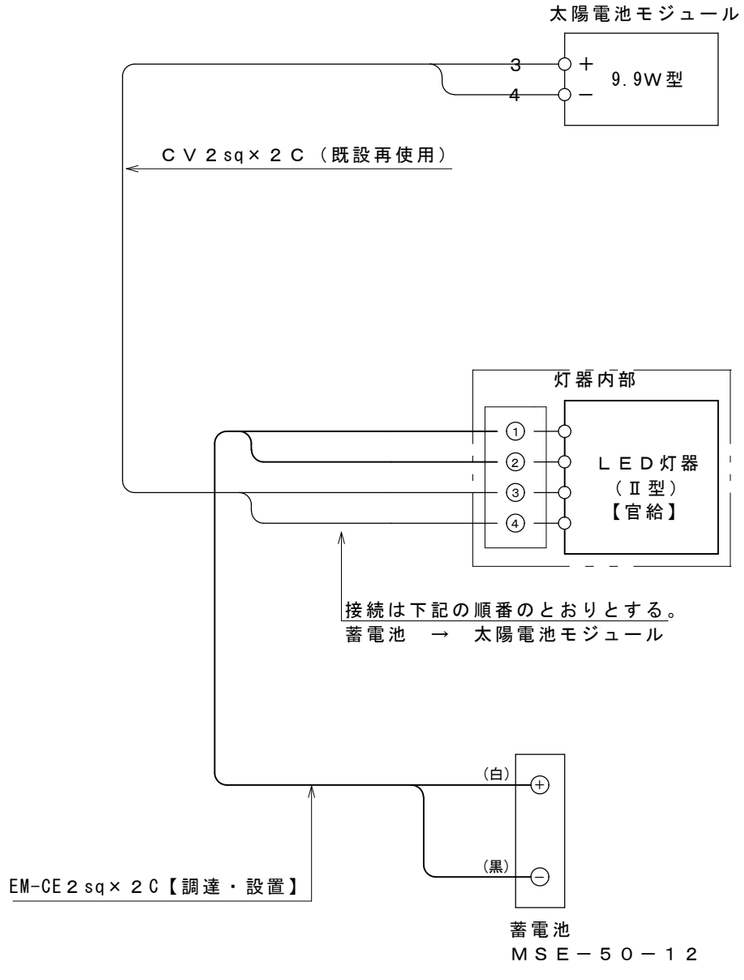
機 器 配 置 図　S=1/10

LED灯器を、付属のゴムパッキン、既設のボルト及びナットを使用し、
灯塔に水平かつ強固に取付ける。

改修前

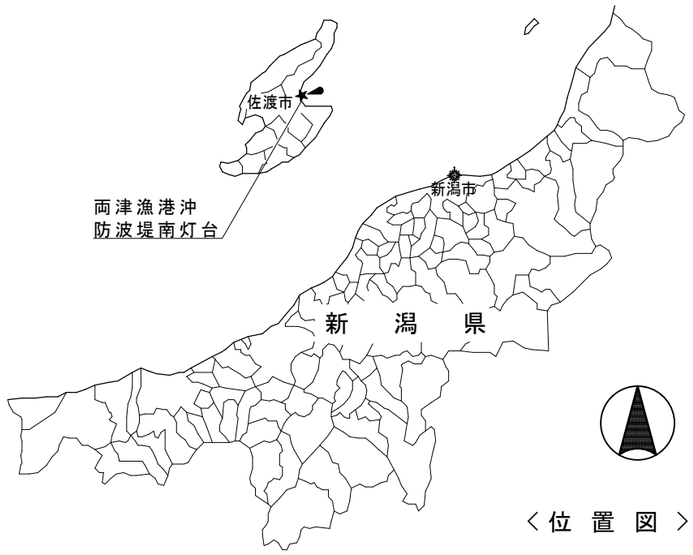


改修後

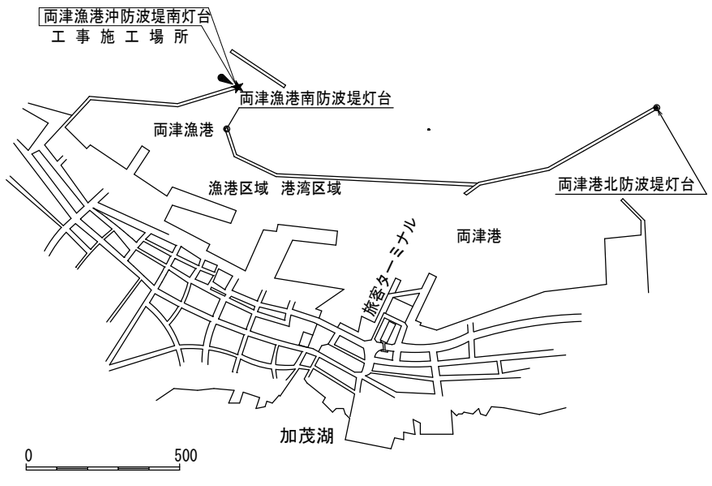


配 線 系 統 図

令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（入桑港北防波堤灯台）	図面名称 機器配置図　配線系統図	縮　尺 図　示	第九管区海上保安本部	図面番号 ２０／３３

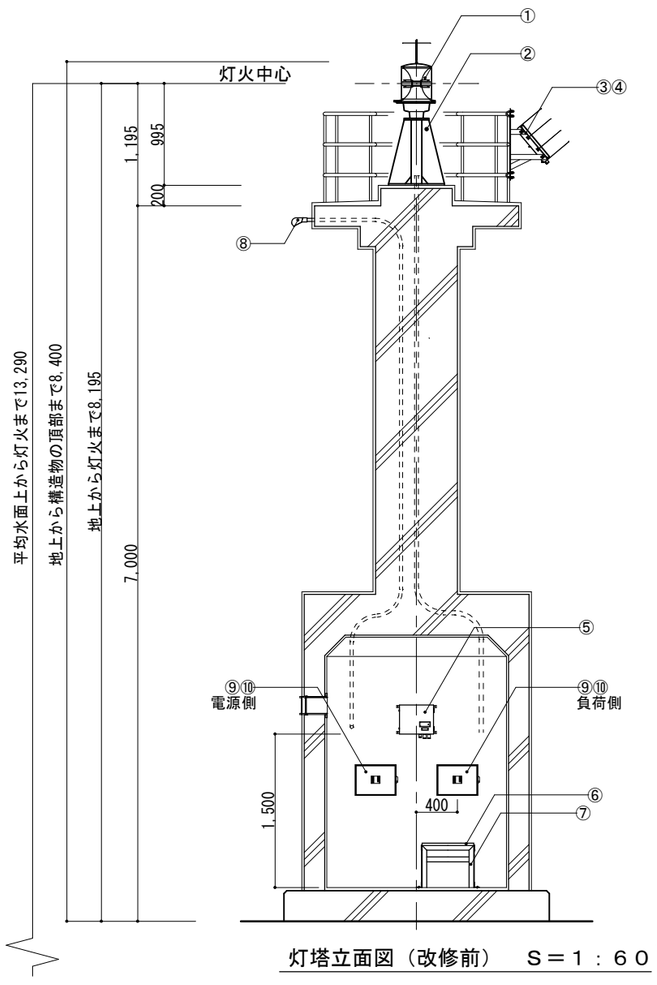


〈位　置　図〉

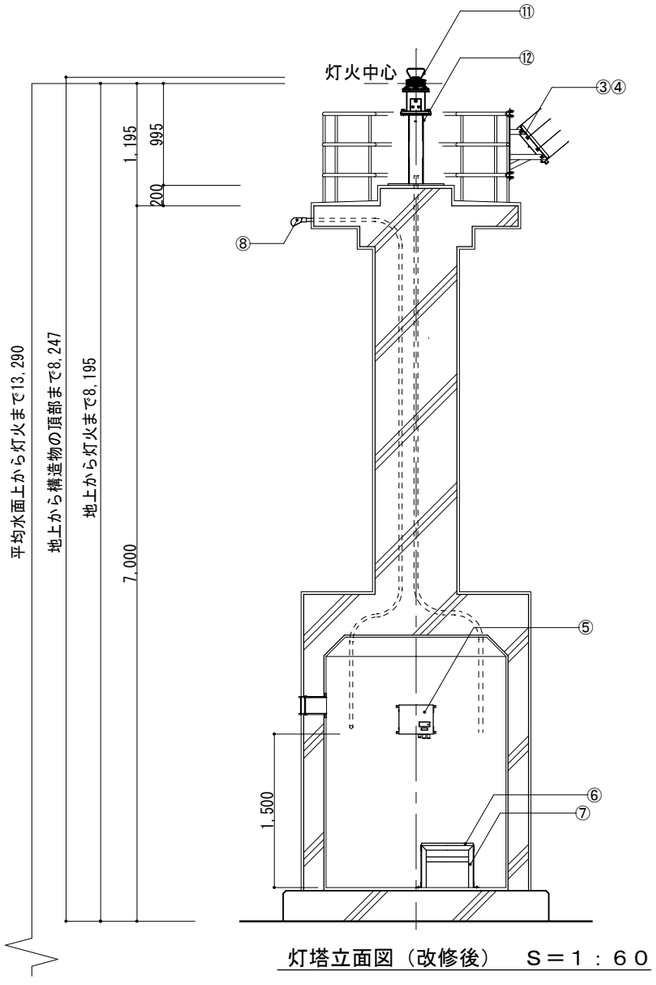


港湾平面図

工事概要
・LED灯器（Ⅲ型赤）交換



灯塔立面図（改修前）　S＝1：60



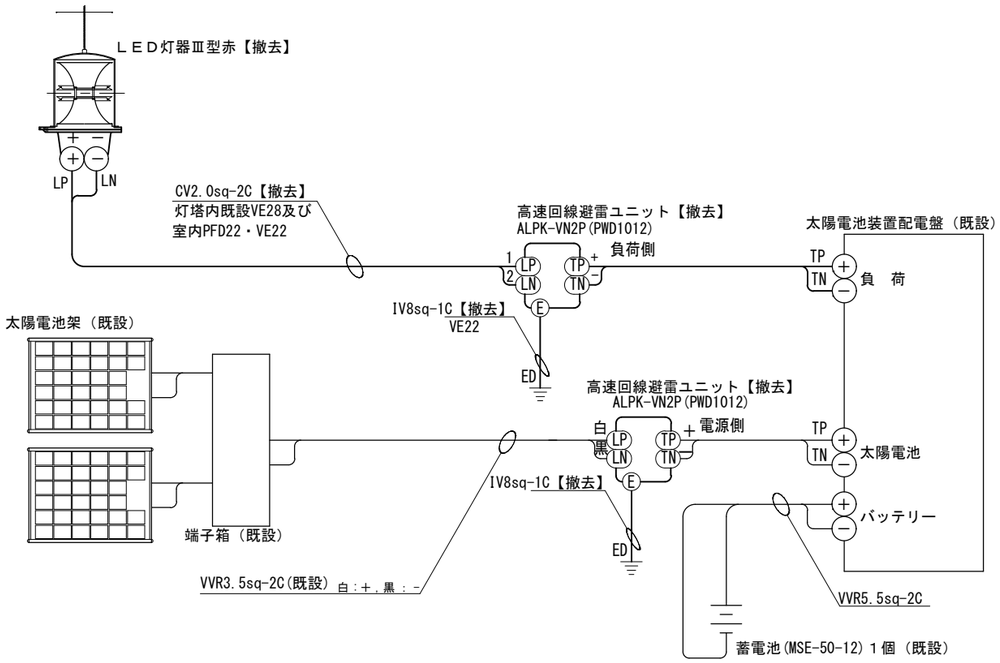
灯塔立面図（改修後）　S＝1：60

取付機器等一覧表

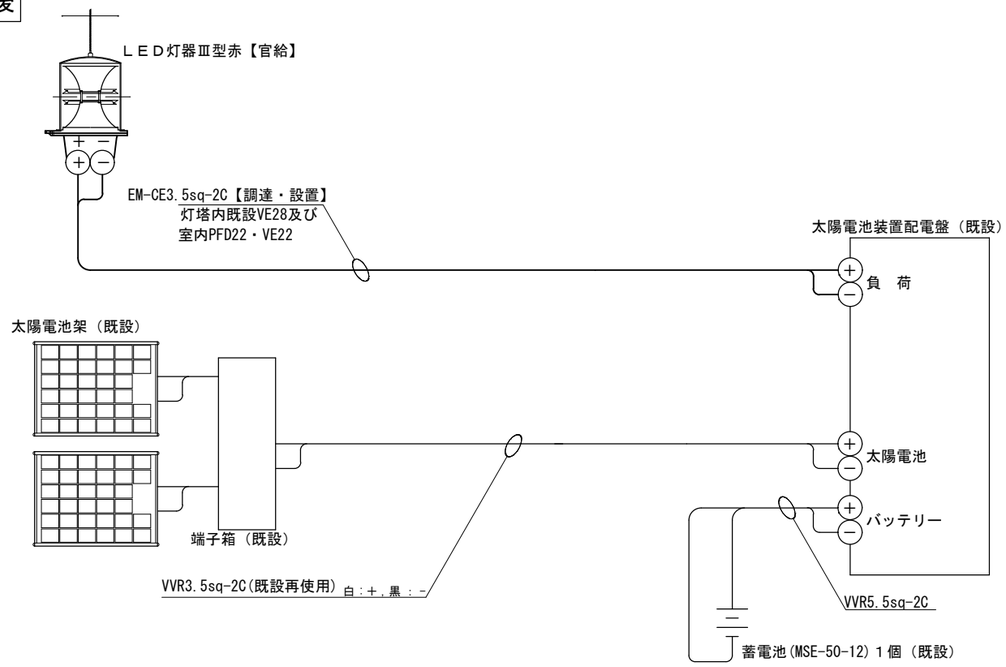
番号	品　　名	規　　格	数量	単位	撤去	設置	既設	備　　考
①	LED灯器	Ⅲ型赤	1	個	○			撤去後廃棄
②	灯　器　台	SUS304	1	個	○			撤去後廃棄
③	太陽電池モジュール	12V-19W	2	個			○	
④	太陽電池架台	SUS304	1	個			○	
⑤	太陽電池配電盤		1	面			○	
⑥	蓄　電　池	MSE-50-12	1	個			○	
⑦	蓄電池架台	SUS304	1	個			○	
⑧	エントランスキャップ	VE28適合	1	個			○	
⑨	高速回線避雷ユニット	ALPK-VN2P(PWD1012)	2	個	○			撤去後廃棄
⑩	プラボックス	日東P18-43C	2	個	○			撤去後廃棄
⑪	LED灯器	Ⅲ型赤	1	個		○		官給品使用
⑫	スペーサー	SUS304	1	個		○		製作図参照

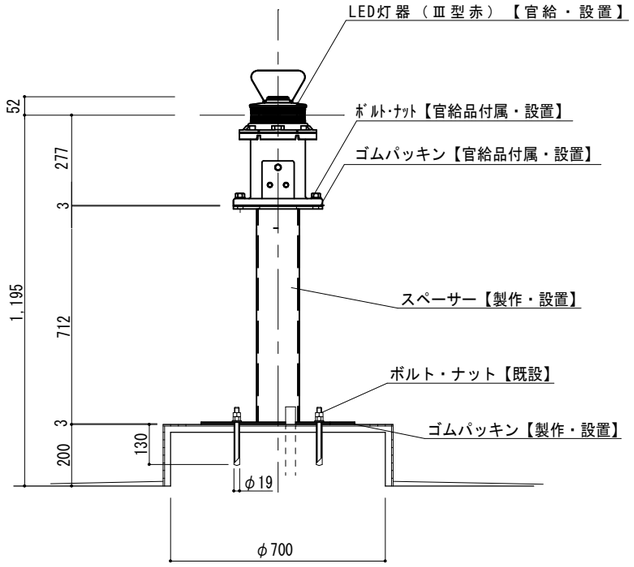
令和７年度	工事件名　入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（両津漁港沖防波堤南灯台）	図面名称　位置図 港湾平面図 灯塔立面図 取付機器等一覧表	縮　尺　図　示	第九管区海上保安本部	図面番号　２１／３３

改修前



改修後





※水平かつ強固に取付けた後に、シーリング材による防水処理を施す。

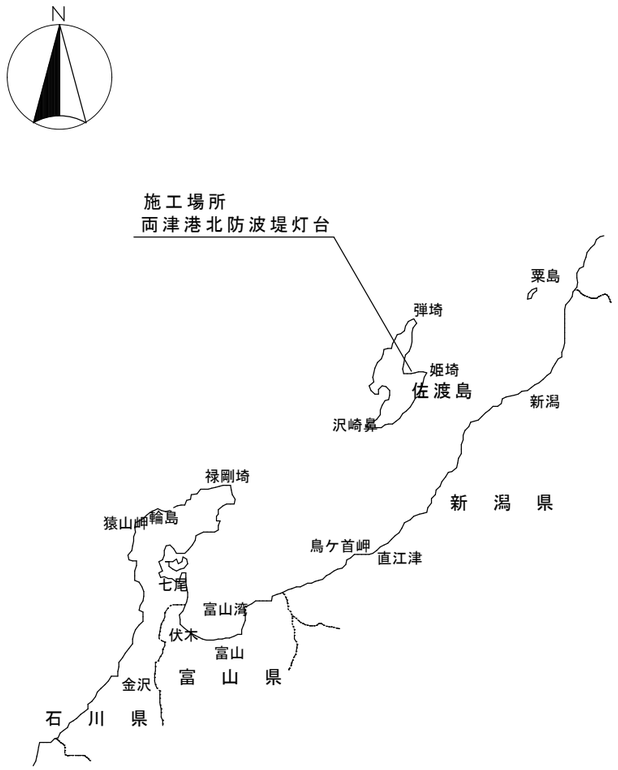
灯器取付図　Ｓ＝１：２０

LED灯器を、付属のゴムパッキン、ボルト及びナットを使用し、
スペーサー上に水平かつ強固に取付ける。

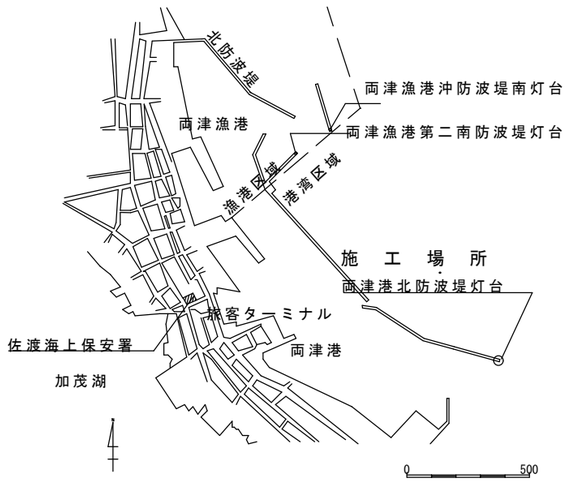
配　線　系　統　図

１．指定の電線による管内配線を実施する。
２．配電盤への電線の接続は、極性に注意し短絡させないように次の手順で行なう。
　　取付時：蓄電池 → 太陽電池架 → 負　荷
　　取外時：負　荷 → 太陽電池架 → 蓄電池
３．既設配線及び配管の撤去跡は、シーリング材等で体裁良く補修する。

令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（両津漁港沖防波堤南灯台）	図面名称 灯器取付図　配線系統図	縮　尺 図　示	第九管区海上保安本部	図面番号 ２２／３３

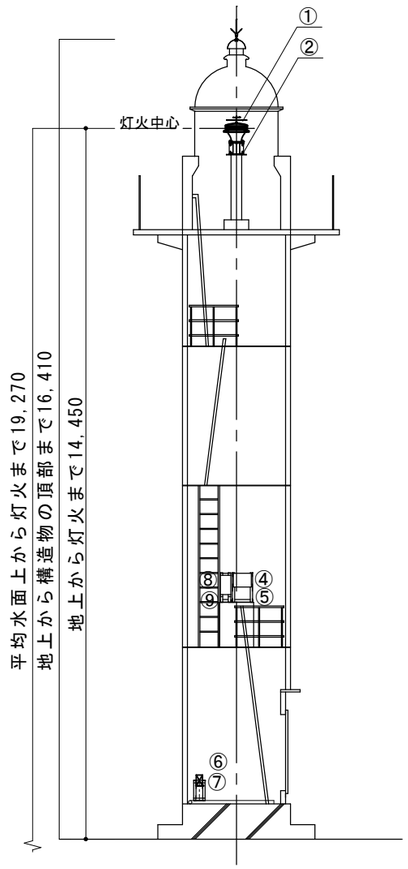


位　置　図　S=1/3,500,000

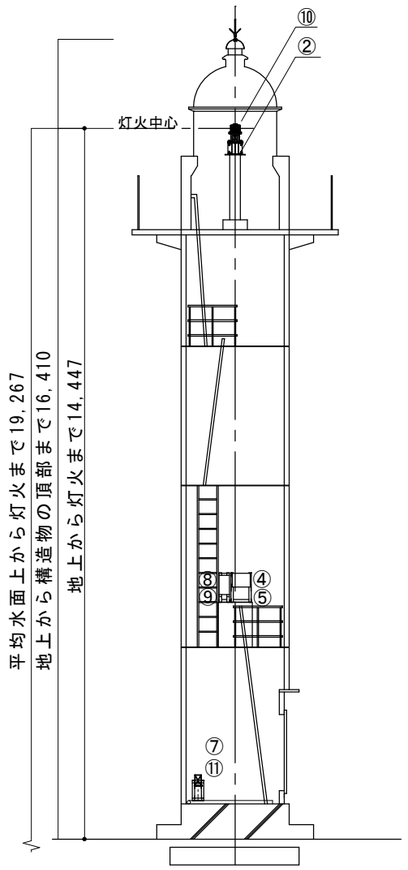


港湾平面図

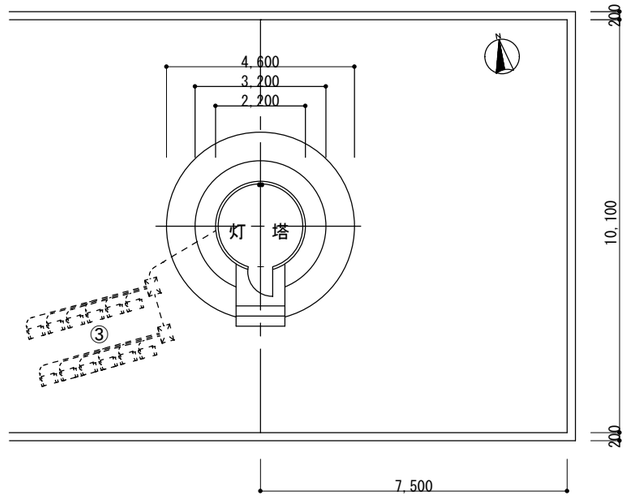
工事概要
・LED灯器（Ｖ型赤）交換
・蓄電池（MSE-50-12)交換



立面図（改修前）　S=1:50



立面図（改修後）　S=1:50



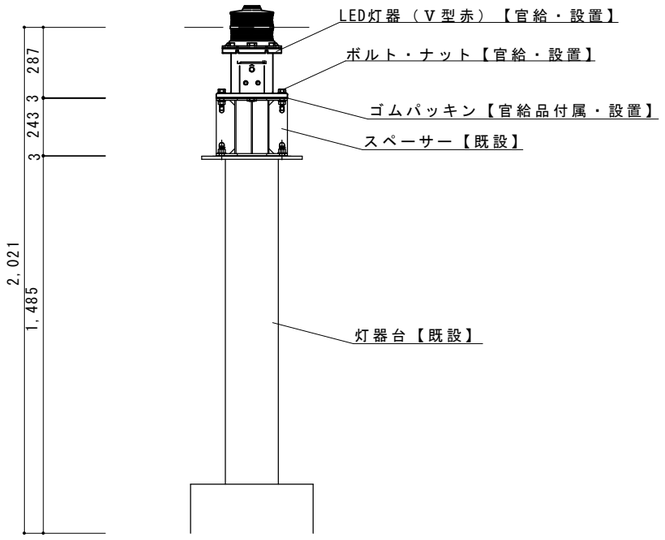
平　面　図　S=1/150

取付機器等一覧表

番号	品　　名	規　　格	数量	単位	撤去	設置	既設	備　　考
①	LED灯器	Ｖ型赤	1	個	○			撤去後廃棄
②	スペーサー	SUS304	1	個			○	
③	ソーラーアレイ	24V-84W	１２	個			○	
④	制御盤		1	面			○	
⑤	制御盤取付金物		1	個			○	
⑥	蓄　電　池	MSE-50-12	1	個	○			撤去後廃棄
⑦	蓄電池架台	SUS304	1	個			○	
⑧	中継端子箱		1	個			○	
⑨	中継端子箱取付金物		1	個			○	
⑩	LED灯器	Ｖ型赤	1	個		○		官給品使用
⑪	蓄電池	MSE-50-12	1	個		○		官給品使用

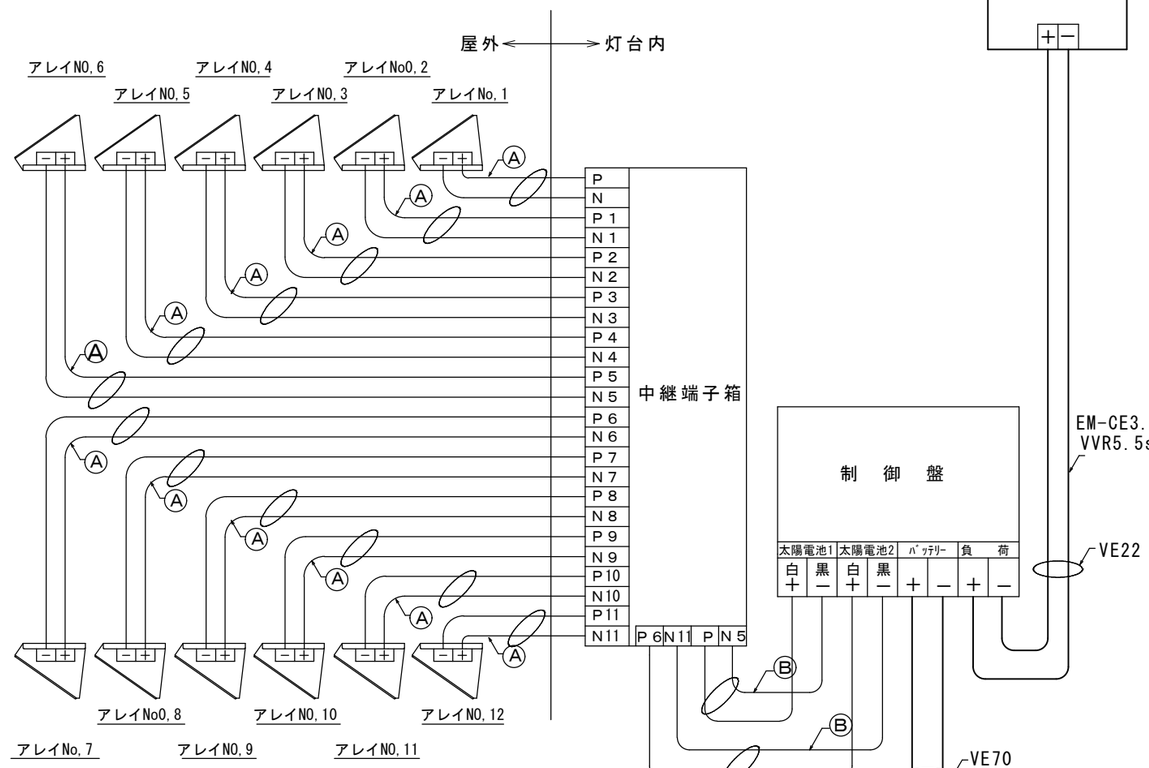
令和７年度	工事件名　入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（両津港北防波堤灯台）	図面名称　位置図 港湾平面図 立面図　平面図 取付機器等一覧表	縮　尺 図　示	第九管区海上保安本部

図面番号　２３／３３



灯器取付図　S=1:10

LED灯器を、付属のゴムパッキン、ボルト及びナットを使用し、
スペーサー上に水平かつ強固に取付ける。

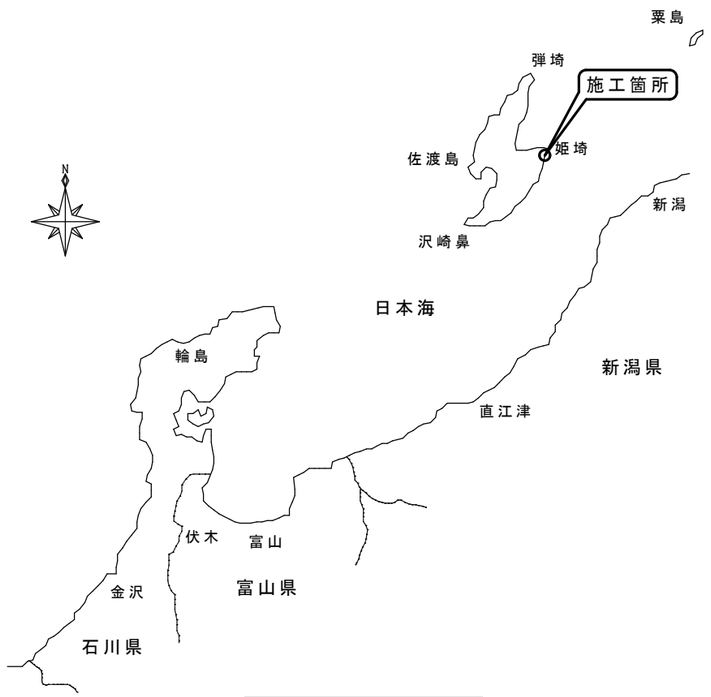


Ⓐ：CV3.5sq-2C（既設）
Ⓑ：VVR5.5sq-2C（既設）

１．指定の電線による配線を実施する。
２．制御盤への電線の接続は、極性に注意し短絡させない
　　ように次の手順で行う。
　　取付時：蓄電池→中継端子箱→負荷
　　取外時：負荷→中継端子箱→蓄電池

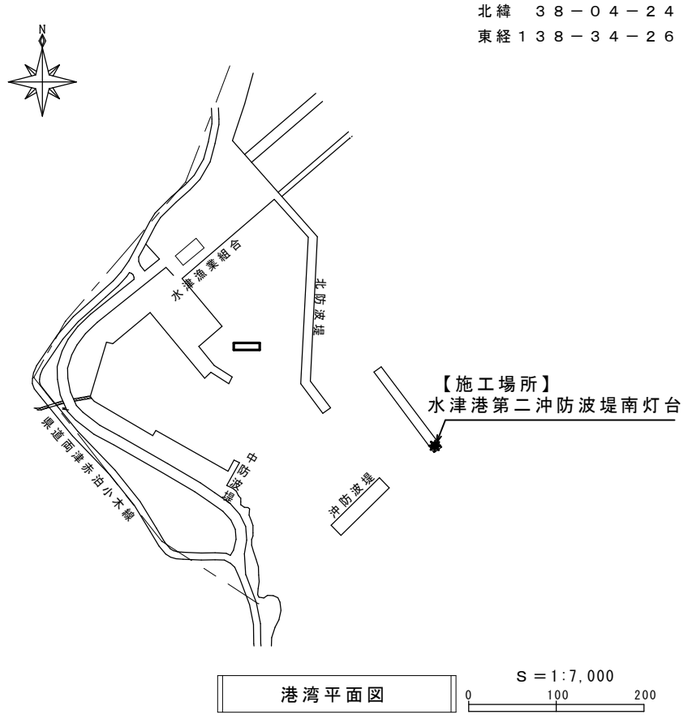
配線系統図

令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（両津港北防波堤灯台）	図面名称 灯器取付図　配線系統図	縮　尺 図　示	第九管区海上保安本部	図面番号 ２４／３３



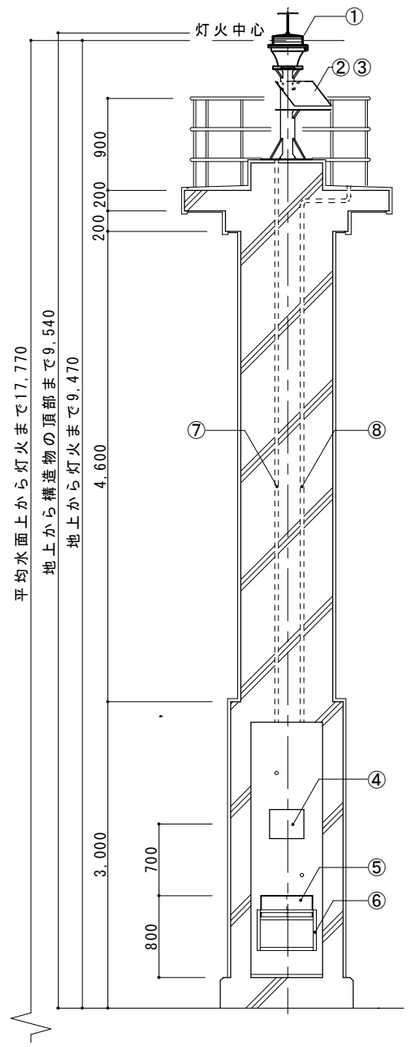
位置図 S=1/2,500,000

水津港第二沖防波堤南灯台
北緯　３８－０４－２４
東経１３８－３４－２６

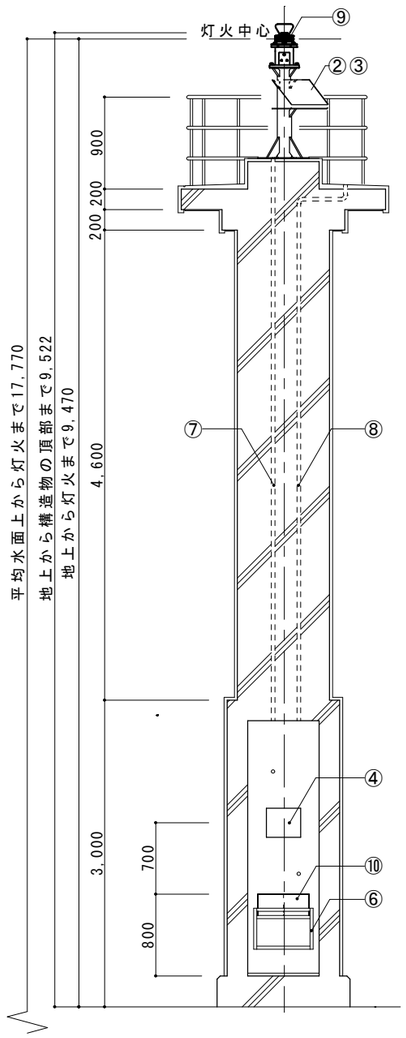


港湾平面図　S＝1:7,000　0　100　200

工事概要
・LED灯器（Ⅲ型赤）交換
・蓄電池（MSE-50-12）交換



灯塔正面断面図（改修前） S=1/60



灯塔正面断面図（改修後） S=1/60

取付機器等一覧表

番号	品　　名	規　　格	数量	単位	撤去	設置	既設	備　　考
①	LED灯器	Ⅲ型赤	1	個	○			撤去後廃棄
②	太陽電池架台付灯器台	SUS304	1	個			○	
③	太陽電池架モジュール	12V-9.9W	1	個			○	
④	太陽電池配電盤		1	面			○	
⑤	蓄　電　池	MSE-50-12	1	個	○			撤去後廃棄
⑥	蓄電池架台	SUS304	1	個			○	
⑦	引　出　管	VE-36	1	本			○	
⑧	引　込　管	VE-36	1	本			○	
⑨	LED灯器	Ⅲ型赤	1	個		○		官給品使用
⑩	蓄　電　池	MSE-50-12	1	個		○		官給品使用

令和７年度

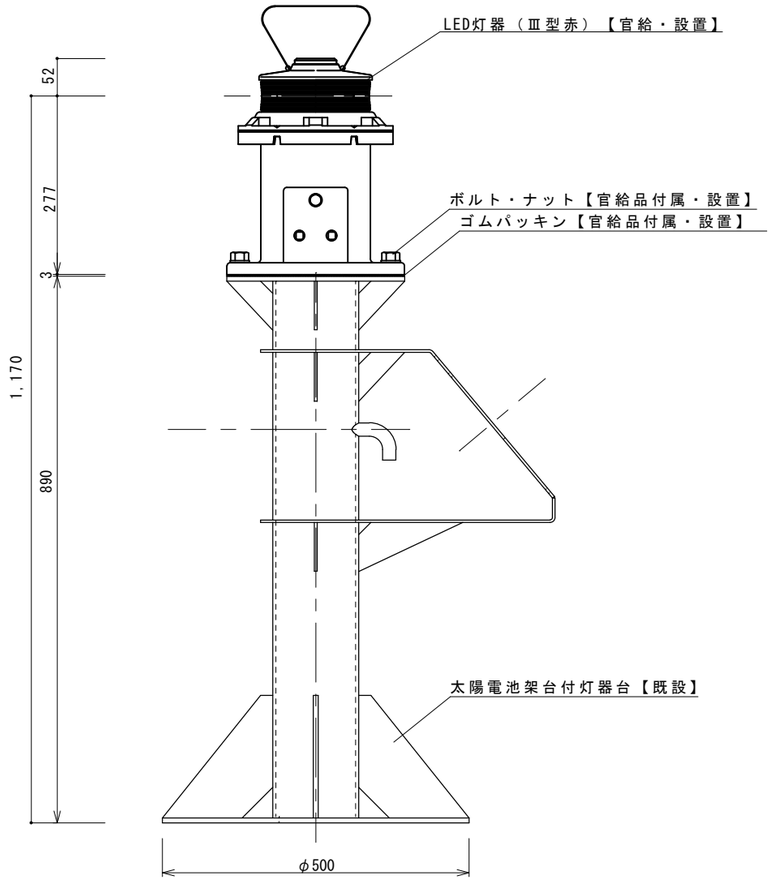
工事件名　入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事
（水津港第二沖防波堤南灯台）

図面名称　位置図 港湾平面図 灯塔正面断面図
取付機器等一覧表

縮　尺
図　示

第九管区海上保安本部

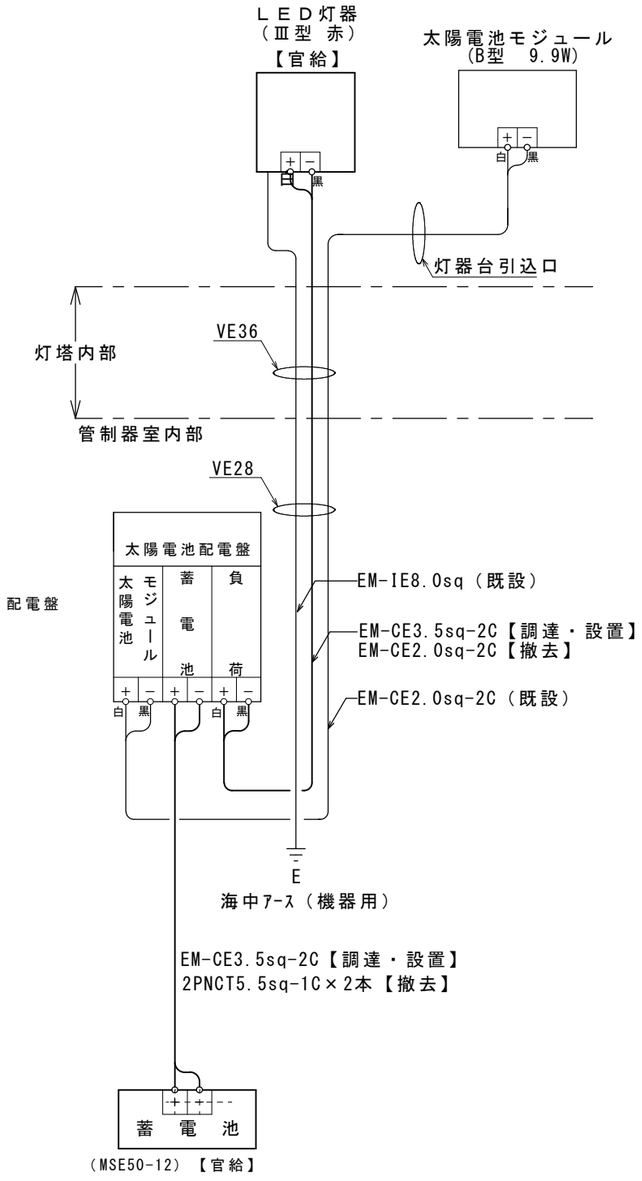
図面番号　２５／３３



※水平かつ強固に取付けた後に、シーリング材による防水処理を施す。

灯器取付図　S=1/10

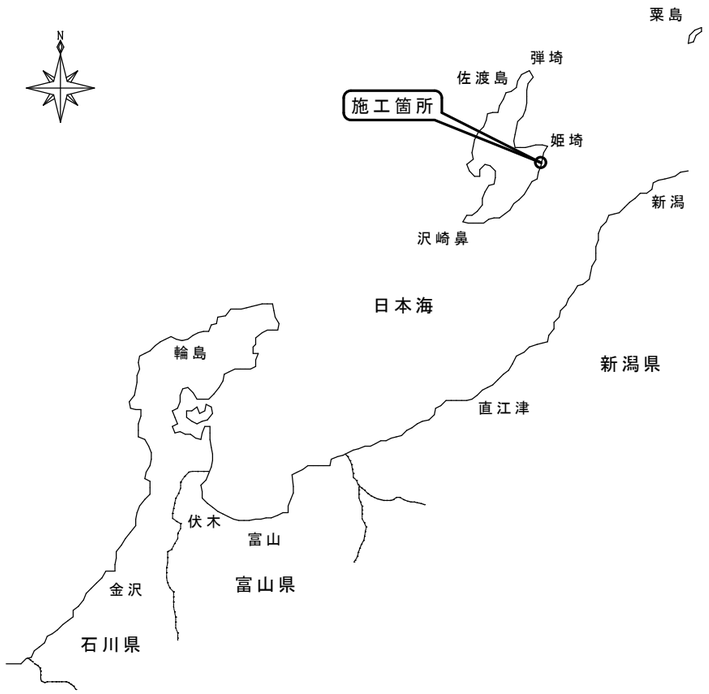
LED灯器を、付属のゴムパッキン、ボルト及びナットを使用し、
灯器台上に水平かつ強固に取付ける。



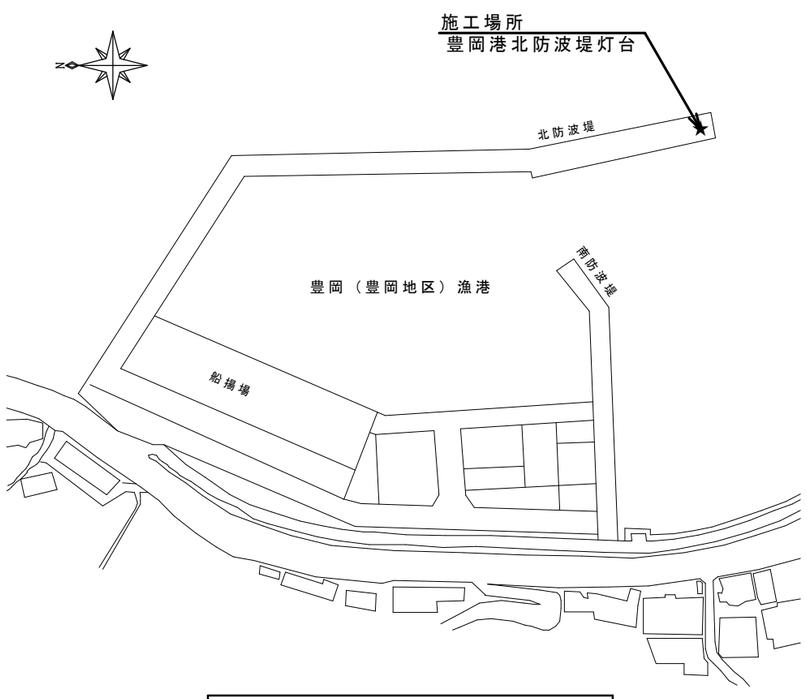
配線系統図

１．指定の電線による管内配線を実施する。
２．配電盤への電線の接続は、極性に注意し短絡させないように次の手順で行う。
　取付時：蓄電池→太陽電池架→負　荷
　取外時：負　荷→太陽電池架→蓄電池
３．既設配線及び配管の撤去跡は、シーリング材等で体裁よく補修する。

令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（水津港第二沖防波堤南灯台）	図面名称 灯器取付図　配線系統図	縮尺 図示	第九管区海上保安本部	図面番号 ２６／３３



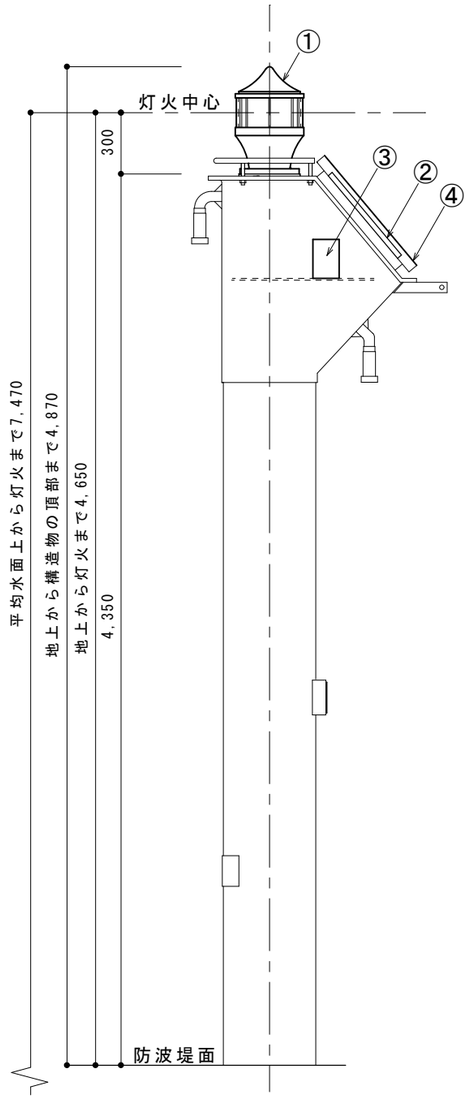
位置図 S=1/2,500,000



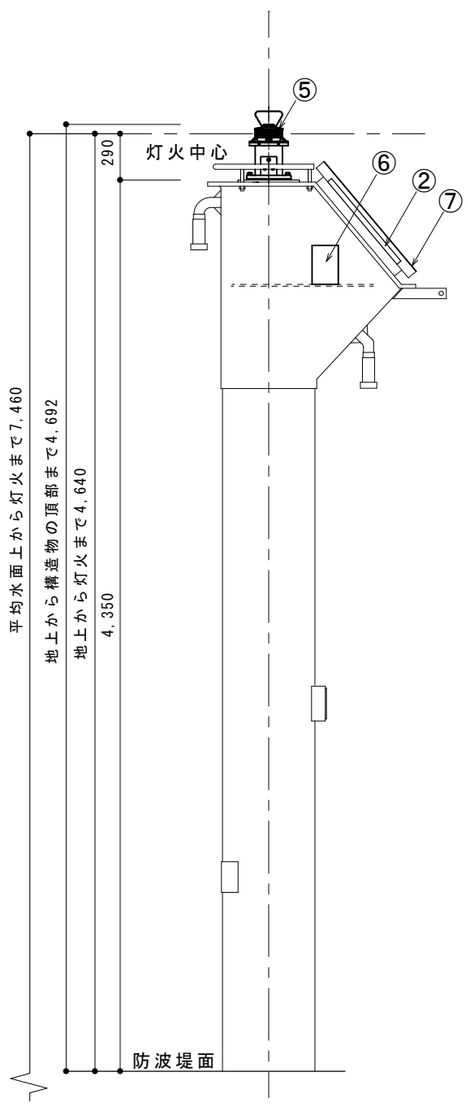
港湾平面図（豊岡漁港） S=1/2,000

工事概要

・LED灯器（Ⅱ型赤）交換
・蓄電池交換
・ポリカーボネート板交換



灯塔立面図（改修前） S=1/30

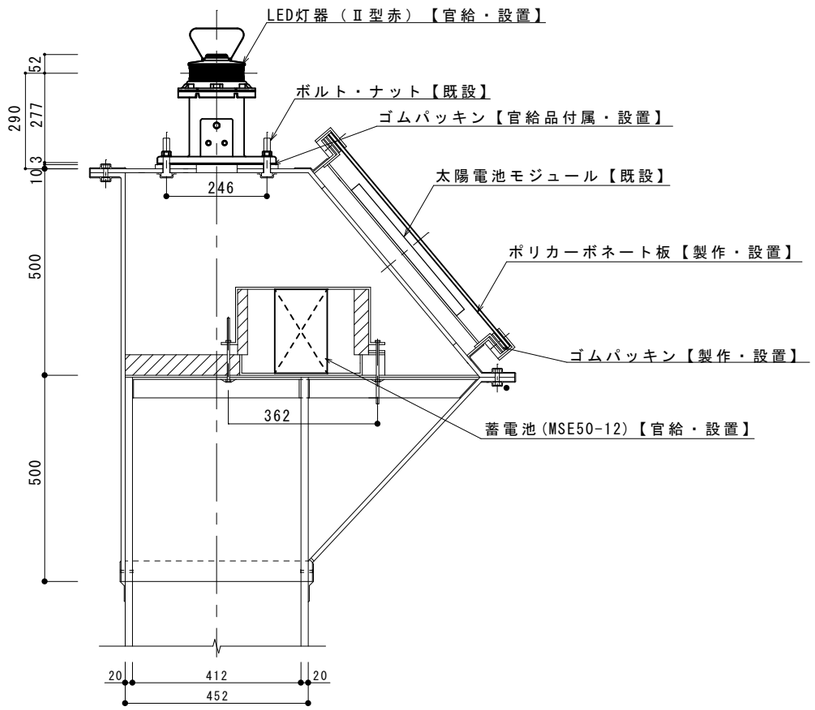


灯塔立面図（改修後） S=1/30

取付機器等一覧表

番号	品　名	規　格	数量	単位	撤去	設置	既設	備　考
①	LED灯器	Ⅱ型赤	1	個	○			撤去後廃棄
②	太陽電池モジュール	12V-9.9W	1	個			○	
③	蓄　電　池	MSE-50-12	1	個	○			撤去後廃棄
④	ポリカーボネート板		1	枚	○			撤去後廃棄
⑤	LED灯器	Ⅱ型赤	1	個		○		官給品使用、過充電防止装置あり
⑥	蓄　電　池	MSE-50-12	1	個		○		官給品使用
⑦	ポリカーボネート板		1	枚		○		現地採寸のうえ、作成

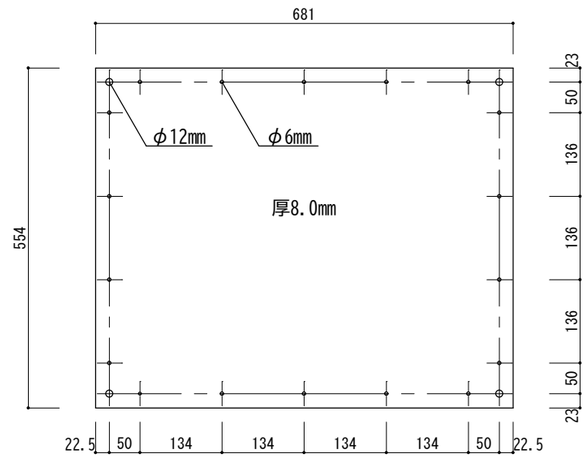
令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（豊岡港北防波堤灯台）	図面名称 位置図 港湾平面図 灯塔立面図 取付機器等一覧表	縮尺 図示	第九管区海上保安本部	図面番号 ２７／３３



※水平かつ強固に取付けた後に、シーリング材による防水処理を施す。

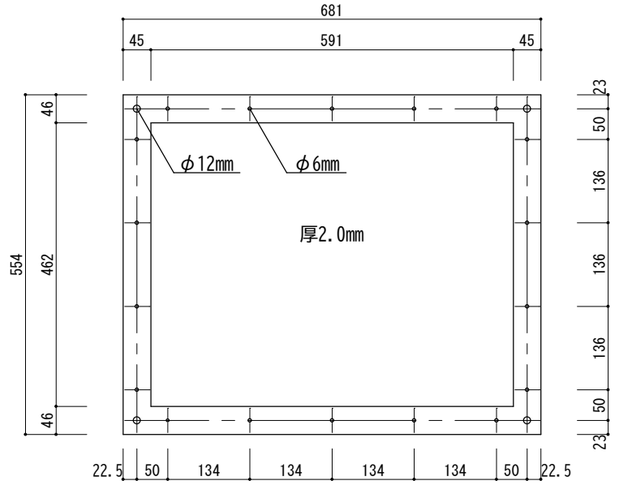
機器配置図 S=1/15

LED灯器を、付属のゴムパッキン、既設のボルト及びナットを使用し、
灯塔に水平かつ強固に取付ける。



ポリカーボネート板　S=1/10

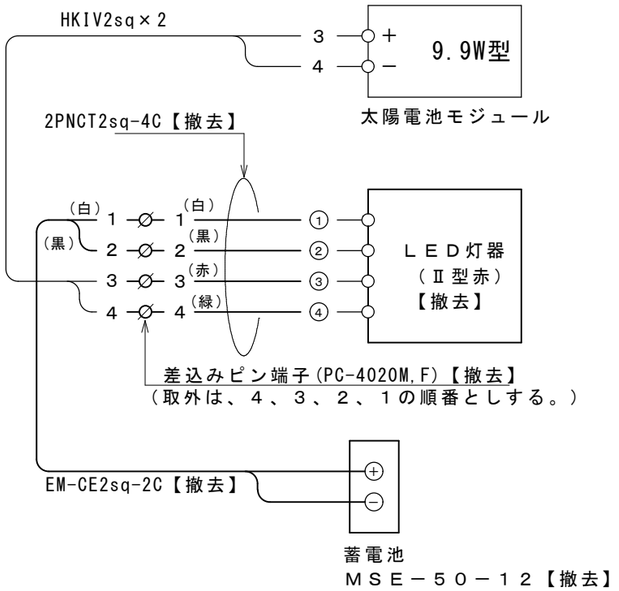
※現地採寸のうえ作成する
（取付ナット・ワッシャ・鳥よけ再使用）



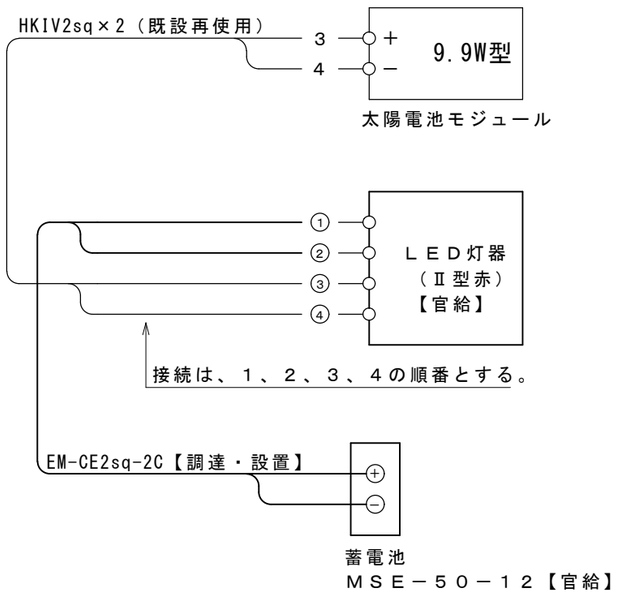
ゴムパッキン　S=1/10

材質：ネオプレンゴム
※現地採寸のうえ作成する

改修前

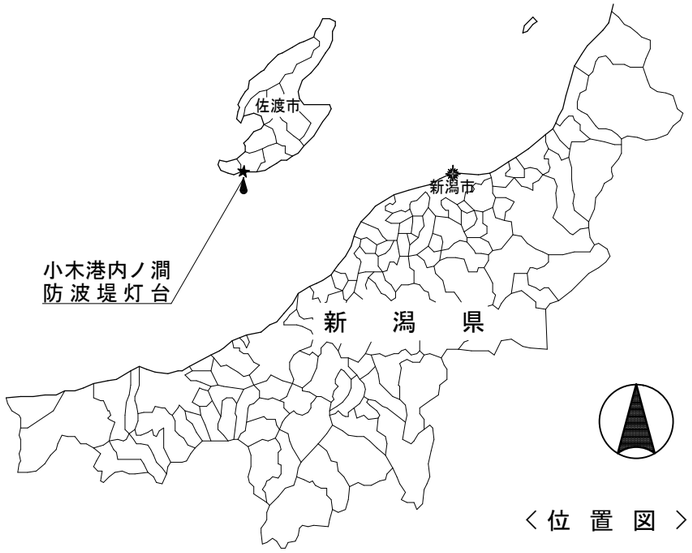


改修後

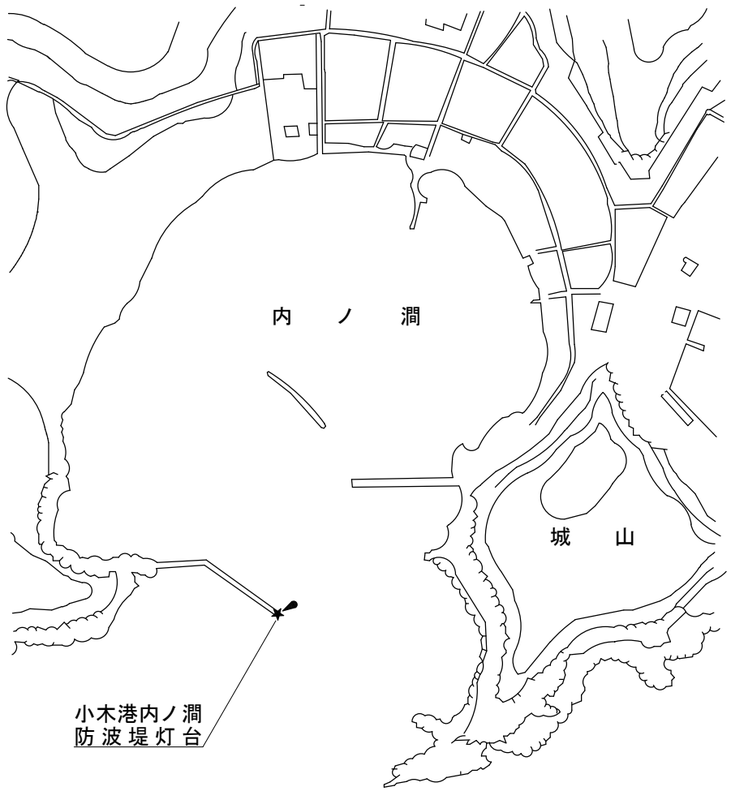


配線系統図

令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（豊岡港北防波堤灯台）	図面名称 機器配置図　配線系統図	縮尺 図示	第九管区海上保安本部	図面番号 ２８／３３

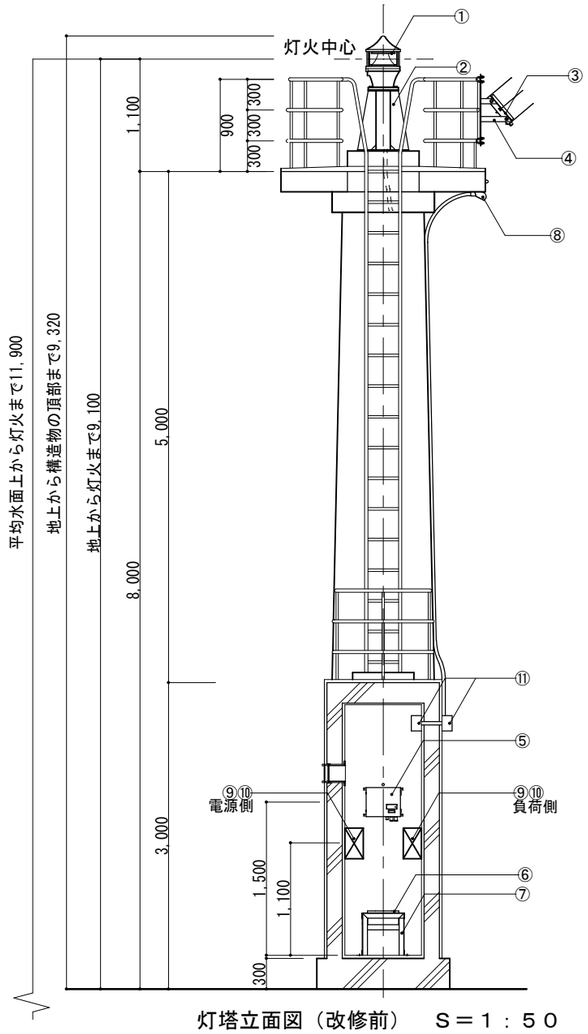


〈位　置　図〉

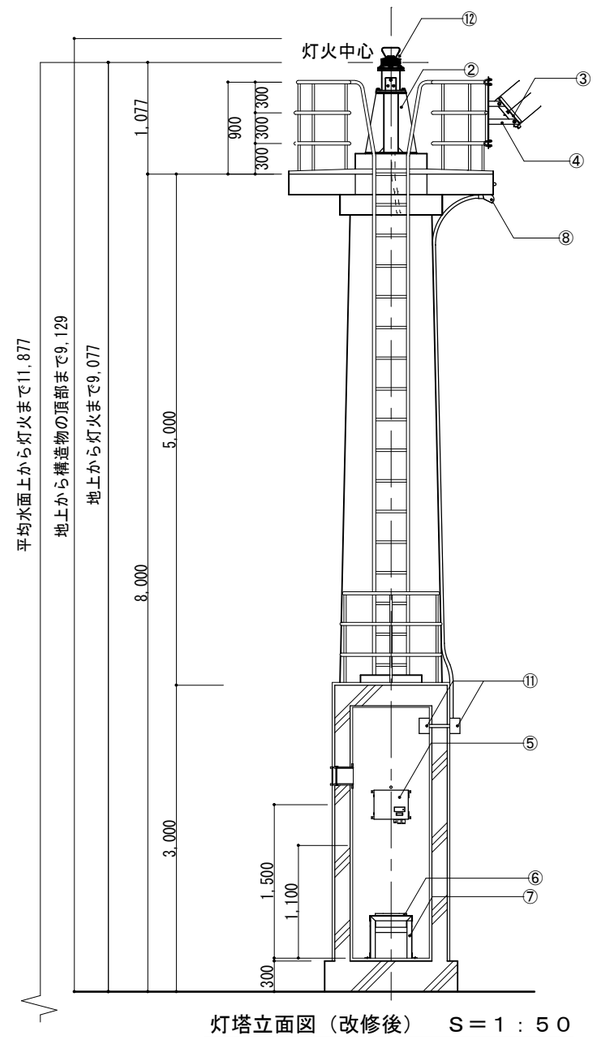


港湾平面図

工事概要
・LED灯器（Ⅱ型赤）交換



灯塔立面図（改修前）　S＝1：50



灯塔立面図（改修後）　S＝1：50

取付機器等一覧表

番号	品　　名	規　　格	数量	単位	撤去	設置	既設	備　　考
①	LED灯器	Ⅱ型緑	1	個	○			撤去後廃棄
②	灯　器　台	SUS304	1	個			○	
③	太陽電池モジュール	12V-9.9W	1	個			○	
④	太陽電池架台	SUS304	1	個			○	
⑤	太陽電池配電盤		1	面			○	
⑥	蓄　電　池	MSE-50-12	1	個			○	
⑦	蓄電池架台	SUS304	1	個			○	
⑧	エントランスキャップ	VE28適合	1	個			○	
⑨	高速回線避雷ユニット	ALPK-VN2P(PWD1012)	2	個	○			撤去後廃棄
⑩	プラボックス	日東P18-43C	2	個	○			撤去後廃棄
⑪	プラボックス	150×150×100	2	個			○	
⑫	LED灯器	Ⅱ型緑	1	個		○		官給品使用

令和７年度

工事件名　入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（小木港内ノ澗防波堤灯台）

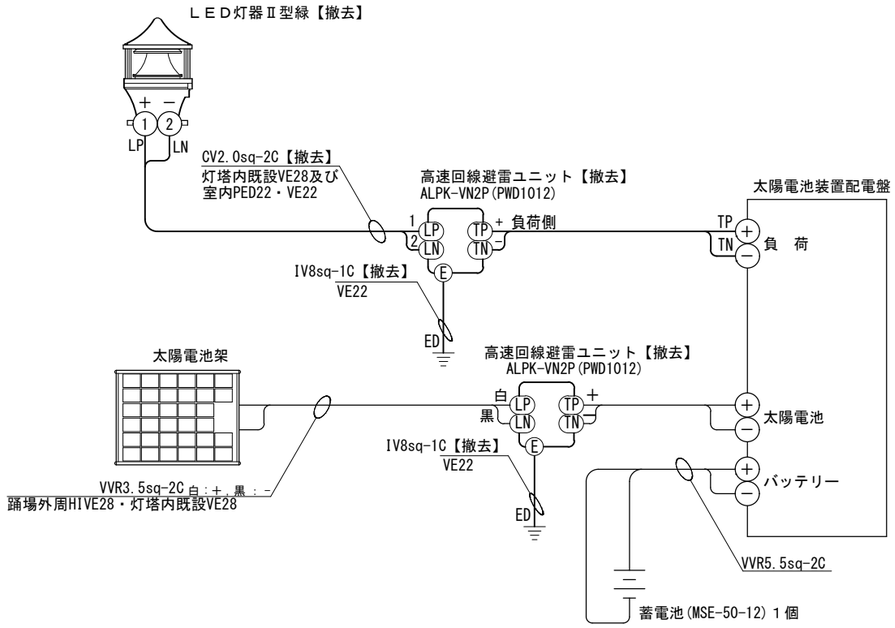
図面名称　位置図　港湾平面図　灯塔立面図　取付機器等一覧表

縮　尺　図　示

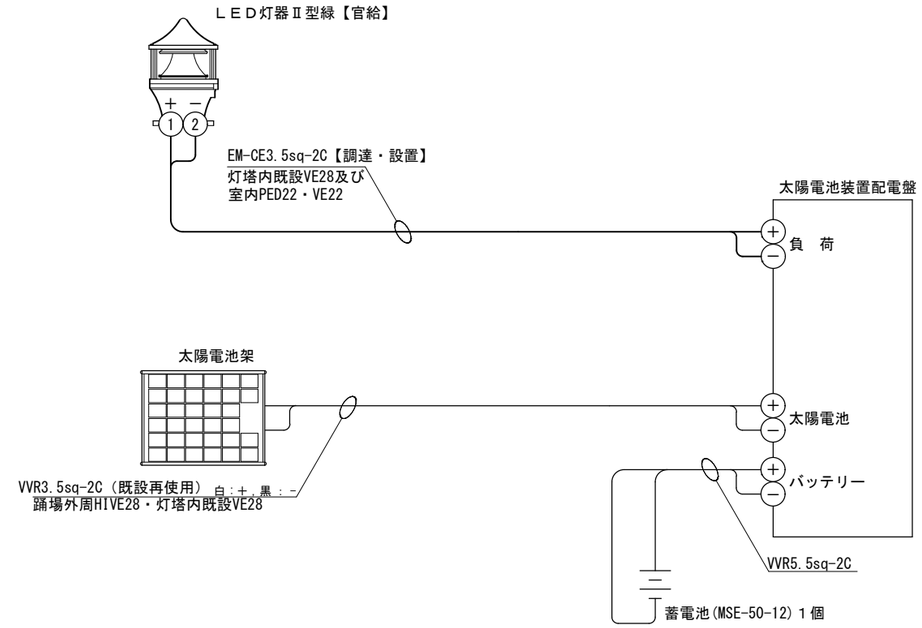
第九管区海上保安本部

図面番号　２９／３３

改修前

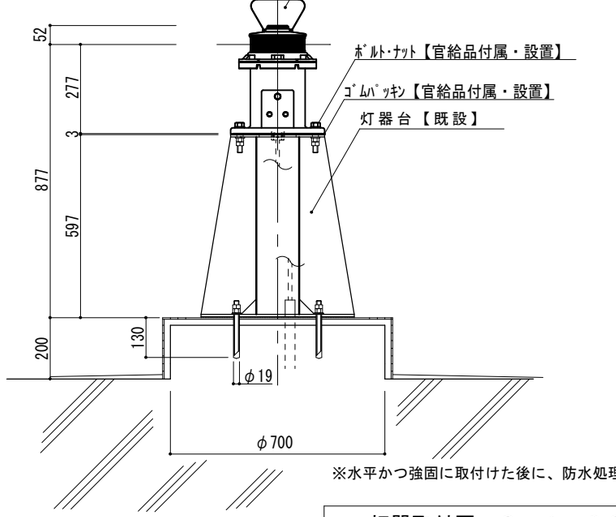


改修後



配　線　系　統　図

1．指定の電線による管内配線を実施する。
2．配電盤への電線の接続は、極性に注意し短絡させないように次の手順で行なう。
　取付時：蓄電池 → 太陽電池架 → 負　荷
　取外時：負　荷 → 太陽電池架 → 蓄電池
3．既設配線及び配管の撤去跡は、シーリング材等で体裁よく補修する。

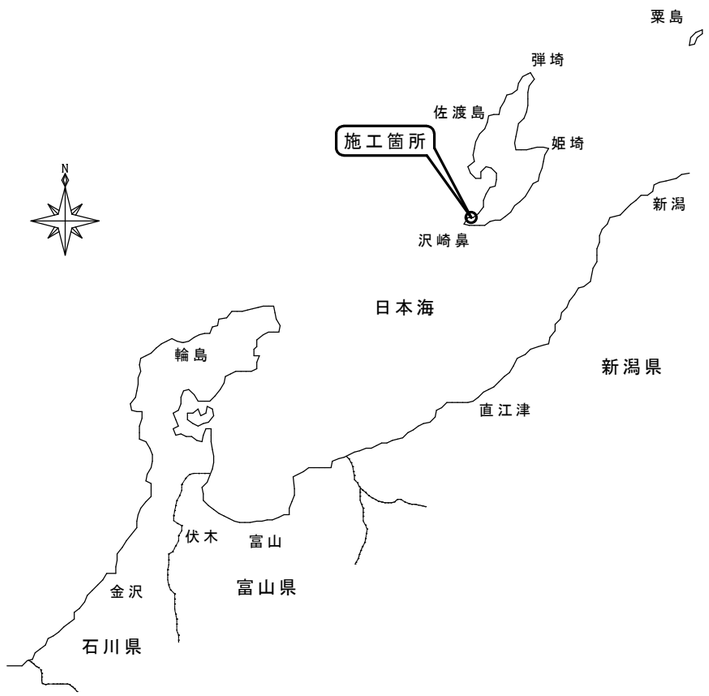


※水平かつ強固に取付けた後に、防水処理を施す。

灯器取付図　Ｓ＝１：２０

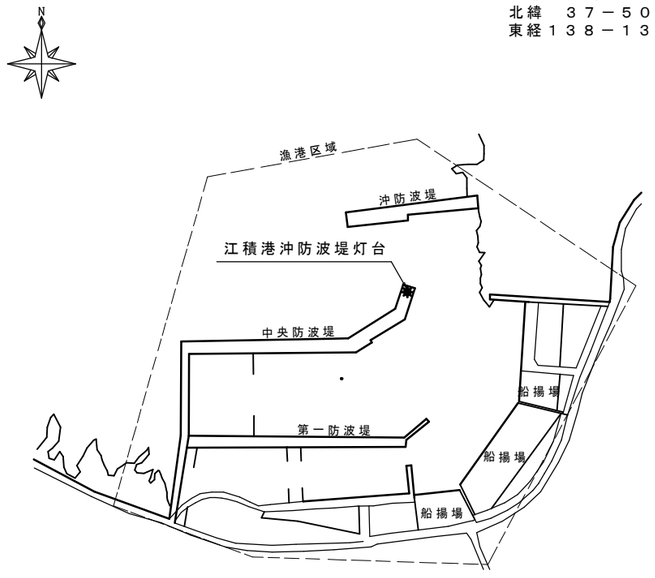
LED灯器を、付属のゴムパッキン、ボルト及びナットを使用し、
灯器台上に水平かつ強固に取付ける。

令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（小木港内ノ澗防波堤灯台）	図面名称 灯器取付図　配線系統図	縮　尺 図　示	第九管区海上保安本部	図面番号 ３０／３３



位置図 S=1/2,500,000

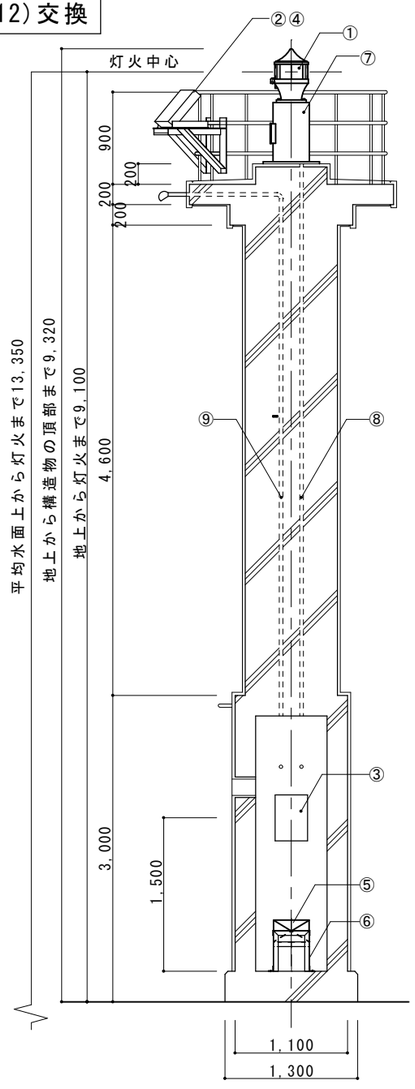
江積港沖防波堤灯台
北緯　３７－５０－１３
東経１３８－１３－２９



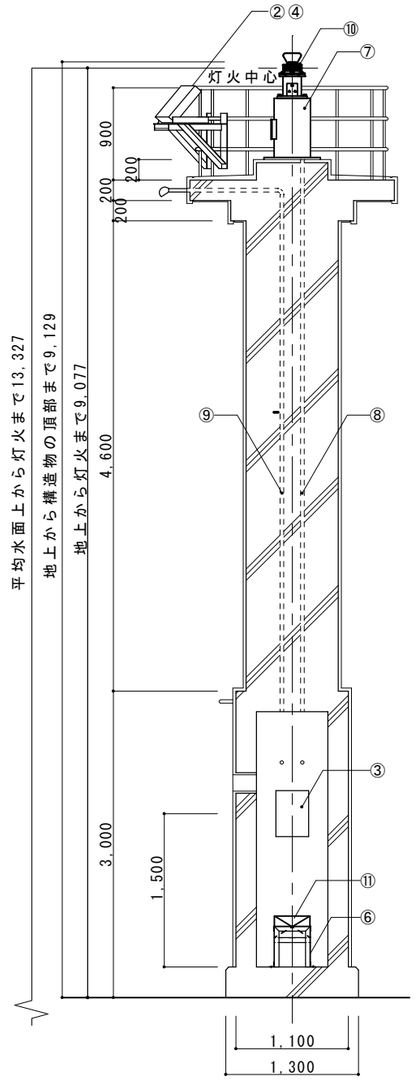
港湾平面図

S＝1:5,000
0　100

工事概要
・LED灯器（Ⅱ型赤）交換
・蓄電池（MSE-50-12)交換



灯塔正面断面図（改修前） S=1/60



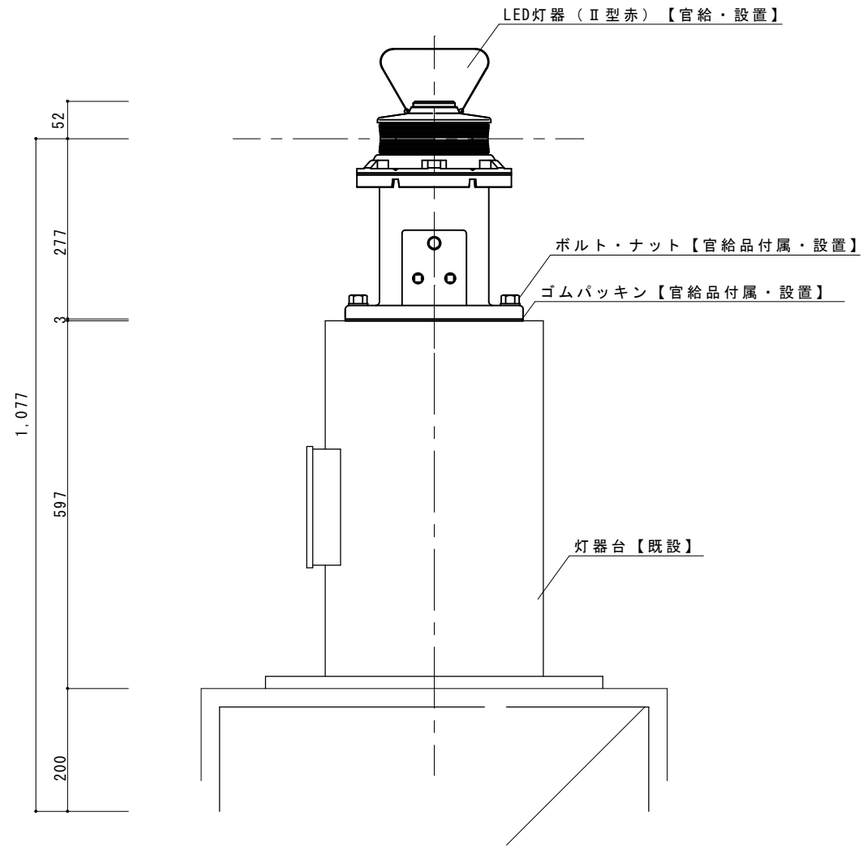
灯塔正面断面図（改修後） S=1/60

取付機器等一覧表

番号	品　名	規　格	数量	単位	撤去	設置	既設	備　考
①	LED灯器	Ⅱ型赤	1	個	○			撤去後廃棄
②	太陽電池モジュール	12V-9.9W	1	個			○	
③	太陽電池配電盤		1	面			○	
④	太陽電池架台	SUS304	1	個			○	
⑤	蓄　電　池	MSE-50-12	1	個	○			撤去後廃棄
⑥	蓄電池架台	SUS304	1	個			○	
⑦	灯器台	SUS304	1	個			○	
⑧	引　出　管	VE-36	1	本			○	
⑨	引　込　管	VE-36	1	本			○	
⑩	LED灯器	Ⅱ型赤	1	個		○		官給品使用
⑪	蓄　電　池	MSE-50-12	1	個		○		官給品使用

令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（江積港沖防波堤灯台）	図面名称 位置図 港湾平面図 灯塔正面断面図 取付機器等一覧表	縮　尺 図　示	第九管区海上保安本部

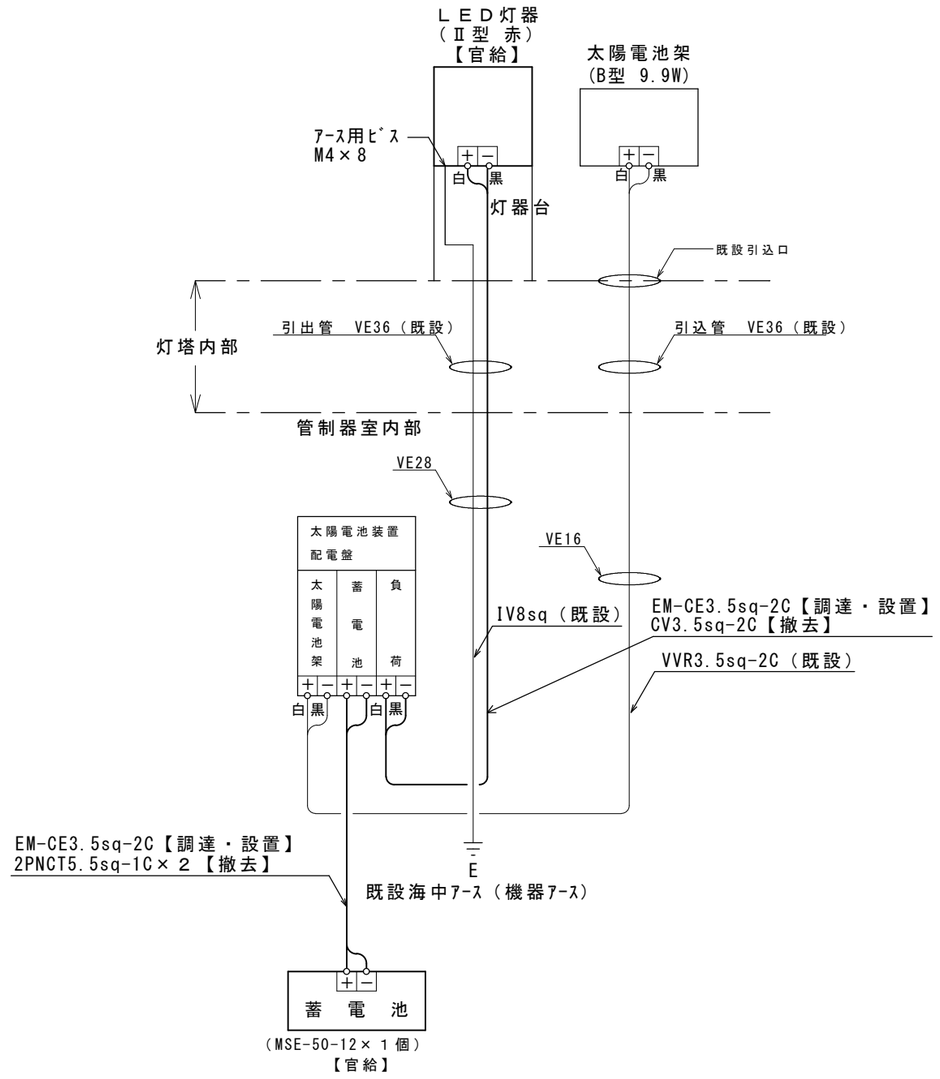
図面番号 ３１／３３



※水平かつ強固に取付けた後に、シーリング材による防水処理を施す。

灯器取付図　S=1:10

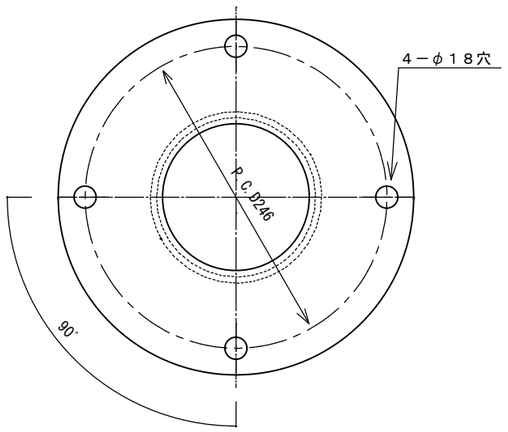
LED灯器を、付属のゴムパッキン、ボルト及びナットを使用し、
灯器台上に水平かつ強固に取付ける。



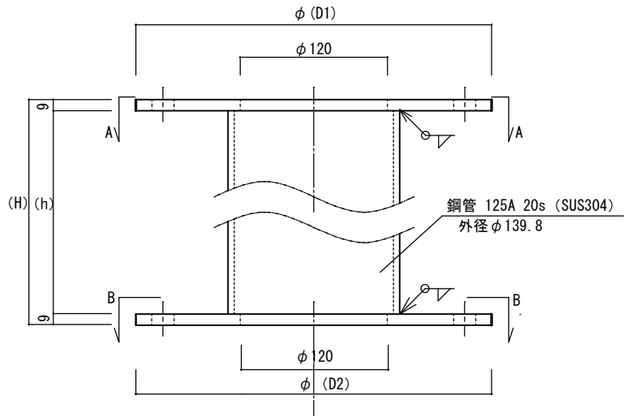
配　線　系　統　図

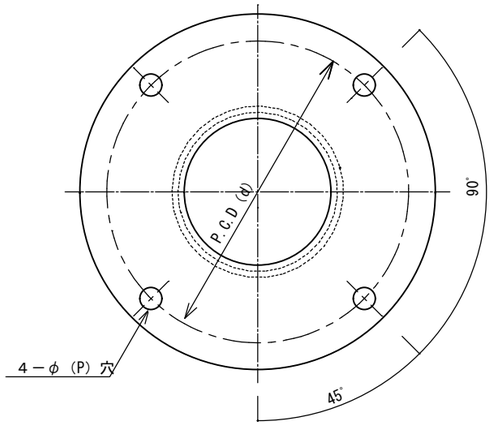
１．指定の電線による管内配線を実施する。
２．配電盤への電線の接続は、極性に注意し短絡させないように次の手順で行う。
　　取付時：蓄電池→対応電池架→負荷
　　取外時：負荷→太陽電池架→蓄電池
３．既設配線の撤去跡は、シーリング材等で体裁よく補修する。

令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改良改修工事（江積港沖防波堤灯台）	図面名称 灯器取付図　配線系統図	縮　尺 図　示	第九管区海上保安本部	図面番号 ３２／３３



A-A図（上面）





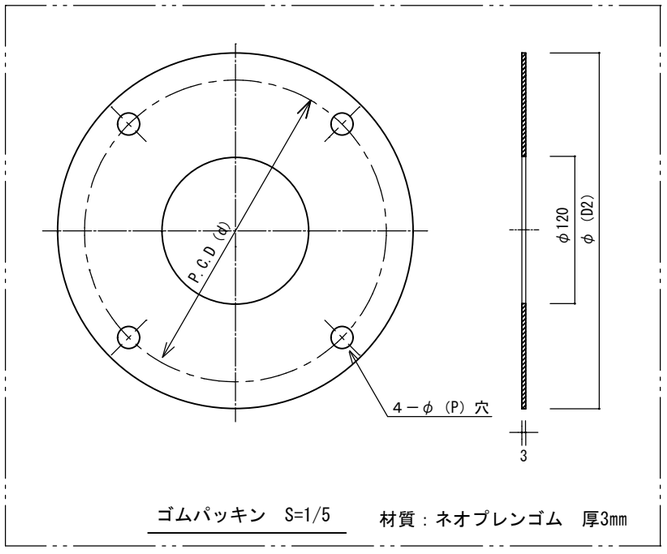
B-B図（下面）

スペーサー　S=1/5

スペーサー製作仕様

１）材質は、ＳＵＳ３０４鋼板及び鋼管とする。
２）組立ては、溶接とする。
３）エッジの仕上げは、面取り仕上げとする。
４）表面仕上げは、フッ素樹脂焼付塗装とする。
５）スペーサー１個に対し、ゴムパッキン（製作別図）を１枚付属する。
６）スペーサーの穴（φ）は上面と下面で45度ずらす。
７）ゴムパッキンの穴（φ）は下面の穴(φ)と同じとする。
８）スペーサーは水平になるよう調整して取付ける。
９）スペーサー上面及び下面は、全周をシーリングなど防水処理を行うものとする。
10）既設ボルト撤去等で発生した穴は埋戻すものとする。
11）その他の仕様は以下の表のとおりとする。

スペーサーの高さ（H）	鋼管の高さ（h）	上面φ(D1)	下面φ(D2)	下面P.C.D（d）	下面穴φ(P)	塗色	数量	備考
２５０㎜	２３２㎜	３００㎜	３０６㎜	２４６㎜	２２㎜	白（N9.5相当）	1	入埼灯台
６１７㎜	５９９㎜	２９０㎜	５００㎜	４４０㎜	２０㎜	白（N9.5相当）	1	佐渡二見港防波堤灯台
７１２㎜	６９４㎜	２９０㎜	５００㎜	４４０㎜	２０㎜	赤（7.5R-4/14相当）	1	両津漁港沖防波堤南灯台



ゴムパッキン　S=1/5　　材質：ネオプレンゴム　厚3㎜

令和７年度	工事件名 入埼灯台ほか１５箇所機器改修工事	図面名称 スペーサー製作図	縮尺 図示	第九管区海上保安本部	図面番号 ３３／３３